

千葉県保健医療計画 一部改定 (試案)

令和2年1月

千葉県保健医療計画一部改定（試案） 目次

第1編 総論

第1章 一部改定の概要

第1節 一部改定の趣旨	1
第2節 一部改定のプロセス	2
第3節 計画の期間	2
第4節 計画の推進体制と評価	2

第2編 外来医療に係る医療提供体制の確保に関する事項

第1章 本編の趣旨

第1節 策定の背景	3
第2節 調査の実施	3

第2章 千葉県における外来医療の提供体制

第1節 千葉県の特性	5
第2節 区域等の概要と整理	8
第3節 本県の外来医療機能の状況	11
第4節 外来医療提供体制の確保に関する方針	18

第3章 千葉県における医療機器の効率的な活用

第1節 千葉県における現状	21
第2節 医療機器の配置状況及び共同利用の状況	23
第3節 医療機器の効率的な活用のための方針	27

第4章 各二次保健医療圏における方針

第1節 千葉保健医療圏	35
第2節 東葛南部保健医療圏	43
第3節 東葛北部保健医療圏	52
第4節 印旛保健医療圏	60
第5節 香取海匝保健医療圏	67
第6節 山武長生夷隅保健医療圏	73
第7節 安房保健医療圏	80
第8節 君津保健医療圏	86
第9節 市原保健医療圏	92

第3編 医師の確保に関する事項

第1章 一部改定の内容

第1節 背景・趣旨	98
第2節 医師の確保に関する事項の全体像と医師偏在指標	98

第2章 医師の確保に関する現状と課題

第1節 医師（全体）の確保に関する現状と課題	100
第2節 産科医の確保に関する現状と課題	113
第3節 小児科医の確保に関する現状と課題	122

第3章 区域等と偏在対策基準医師数の設定

第1節 区域等の設定	130
第2節 偏在対策基準医師数の設定	133

第4章 千葉県における医師の確保の方針と施策

第1節 医師（全体）	136
第2節 産科	141
第3節 小児科	144
第4節 施策の評価指標	147

第5章 二次保健医療圏における医師の確保の方針と施策

第1節 千葉保健医療圏	149
第2節 東葛南部保健医療圏	156
第3節 東葛北部保健医療圏	164
第4節 印旛保健医療圏	172
第5節 香取海匝保健医療圏	179
第6節 山武長生夷隅保健医療圏	185
第7節 安房保健医療圏	192
第8節 君津保健医療圏	199
第9節 市原保健医療圏	206
第10節 二次保健医療圏における産科及び小児科についての医師の確保の方針及び施策	212

（参考）※3月最終案までに整理

(213)

用語解説	
計画策定の経緯	
千葉県医療審議会委員名簿	
医師偏在指標の算定方法	
資料	

第 1 編

総 論

第1章 一部改定の概要

第1節 一部改定の趣旨

医療施設で診療に従事する医師の人数は、全国的にも、本県においても増加傾向にあります。医師不足の解消には至っていません。特に医師の偏在は、医師不足の地域や診療科が発生する原因のひとつとして長く認識されながら、解消が図られてきませんでした。

そこで、平成30年7月に、地域間の医師偏在の解消等を通じて地域における医療提供体制を確保することを目的として、医療法の一部改正が行われました。改正により、医療計画に定める事項として「外来医療に係る医療提供体制の確保に関する事項」が追加されるとともに（第30条の4第2項第10号）、「医療従事者の確保に関する事項」の一項目だった「医師の確保に関する事項」が別に規定されました（第30条の4第2項第11号）。

平成30年4月に改定された「千葉県保健医療計画」は、平成30年度から令和5年度までの6年間を計画期間としていますが、改正医療法においては、都道府県は「外来医療に係る医療提供体制の確保に関する事項」及び「医師の確保に関する事項」について令和元年度中に医療計画に定めることとされており（附則第5条第1項）、厚生労働省からはその際に留意すべき事項等が「外来医療に係る医療提供体制の確保に関するガイドライン」及び「医師確保計画策定ガイドライン」として示されています。

こうした状況を踏まえ、医師偏在や医療提供体制の現状を可視化して偏在是正を図り、県内の医療提供体制を確保することを目的として、改正医療法の規定に基づき「千葉県保健医療計画」の一部改正を行うものです。

なお、この一部改定に伴い、「千葉県保健医療計画」（平成30年4月）第2編第1章第5節「1 医師」（273ページから277ページまで）については廃止します。

第2節 一部改定のプロセス

この計画は、次のプロセスを通じ策定しています。

- 1 医療法第30条の4第16項の規定により、診療又は調剤に関する学識経験者の団体の意見を聴いて策定しています。
- 2 医療法第30条の4第17項の規定により、千葉県医療審議会、市町村（救急業務を処理する一部事務組合を含む。）及び千葉県保険者協議会の意見を聴いて策定しています。
- 3 「外来医療に係る医療提供体制の確保に関する事項」については千葉県医療審議会地域保健医療部会、「医師の確保に関する事項」については同地域医療対策部会及び周産期医療審議会において、それぞれ意見を聴いて策定しています。
- 4 ちばづくり県民コメント制度（パブリックコメント）に関する指針に基づき、県民の意見を聴いて策定しています。
- 5 各二次保健医療圏の実情を把握し、計画に反映させるため、地域保健医療連携・地域医療構想調整会議等の意見を聴いて策定しています。

第3節 計画の期間

今回の一部改定により定める事項については、令和2年度から令和5年度までの4年間で計画の期間とします。

なお、令和6年度以降は医療法第30条の6第1項の規定により、3年ごとに達成状況の調査、分析、評価及び公表を行うとともに、医療審議会等の意見を踏まえて、必要に応じて計画を変更します。

第4節 計画の推進体制と評価

1 推進体制

本計画の着実な推進のため、医療審議会（地域保健医療部会・地域医療対策部会等）、地域保健医療連携・地域医療構想調整会議において、関係者が互いに情報を共有し、円滑な連携が推進されるような体制を構築します。

2 推進状況の把握、評価及び見直し

具体的な数値目標の設定と評価を行い、指標の数値の推移や施策の進捗状況を踏まえて、必要に応じて計画の内容や施策を見直します。

第 2 編

外来医療に係る医療提供 体制の確保に関する事項

第1章 本編の趣旨

第1節 策定の背景

平成30年7月に公布された「医療法及び医師法の一部を改正する法律」により改正された医療法では、医療計画に定める事項として「外来医療に係る医療提供体制の確保に関する事項」（以下、「外来医療計画」という。）が追加され、外来医療機能に係る医療提供体制の状況を可視化するとともに、二次医療圏を基本とする区域ごとに医療関係者等による協議の場を設けて、地域における外来医療機関間の機能分化・連携の方針を協議し、結果を公表する仕組みが創設されました。

厚生労働省は、都道府県が医療計画に外来医療計画を定める際に留意すべき事項を「外来医療に係る医療提供体制の確保に関するガイドライン」（以下、「ガイドライン」という。）として定め、平成31年3月29日付けで各都道府県に通知しました。

ガイドラインによれば、現在は地域で中心的に外来医療を担う無床診療所の開設状況が都市部に偏っており、診療所における診療科の専門分化が進んでいることに加え、放射線装置の共同利用等の医療機関の連携の取組が比較的狭い区域内で個々の医療機関の自主的な取組に委ねられている状況です。

このため外来医療計画は、地域ごとの外来医師の偏在状況や外来医療機能の提供体制等に係る情報を、新たに開業しようとしている医師等が自主的な経営判断をする際の有益な情報として参照できるよう可視化して提供することで個々の医師の行動変容を促し、偏在是正につなげていくことを基本的な考え方としています。

第2節 調査の実施

本県における外来医療提供体制の現状や、診療所における外来医療機能の過不足感、医療機器の保有状況及び共同利用の実施状況等を把握することを目的として、令和元年9月から10月にかけて、県内の医療機関を対象に「千葉県保健医療計画改定に係る基礎調査（外来医療実態調査・医療機器の共同利用に係る実態調査）」を実施し、その結果を計画に反映しています。

1 外来医療実態調査

県内に所在する一般診療所（歯科を除く有床・無床診療所）を対象に、県内の診療所が提供している外来医療の現状や不足する機能等について現状や課題を把握することを目的として実施しました。

図表 2-1-2-1 外来医療実態調査の回答回収率

医療圏	発送数	回収数	回収率
全体	3,798	2,190	57.7%
千葉	679	365	53.8%
東葛南部	1,058	608	57.5%
東葛北部	787	461	58.6%
印旛	403	231	57.3%
香取海匝	158	97	61.4%
山武長生夷隅	259	158	61.0%
安房	90	46	51.1%
君津	208	136	65.4%
市原	156	79	50.6%

2 医療機器の共同利用に係る実態調査

県内に所在する病院及び一般診療所を対象に、県内の医療機関が保有する医療機器について、その分布や稼働年数、稼働量、共同利用の実施状況、受入れ側・利用側双方の課題認識等について把握することを目的として実施しました。

図表 2-1-2-2 医療機器の共同利用に係る実態調査の回答回収率

医療圏	発送数	回収数	回収率
全体	4,083	2,193	53.7%
千葉	724	369	51.0%
東葛南部	1,120	603	53.8%
東葛北部	843	459	54.4%
印旛	433	223	51.5%
香取海匝	179	103	57.5%
山武長生夷隅	282	164	58.2%
安房	106	54	50.9%
君津	227	139	61.2%
市原	169	79	46.7%

第2章 千葉県における外来医療の提供体制

第1節 千葉県の特性

1 高齢化に伴う医療・介護需要の急増

千葉県における平成27年から令和7年までの高齢者人口の増加率は全国で5番目に高く、令和7年には高齢化率が30%になると見込まれる等、今後急速に高齢化が進行していきます。

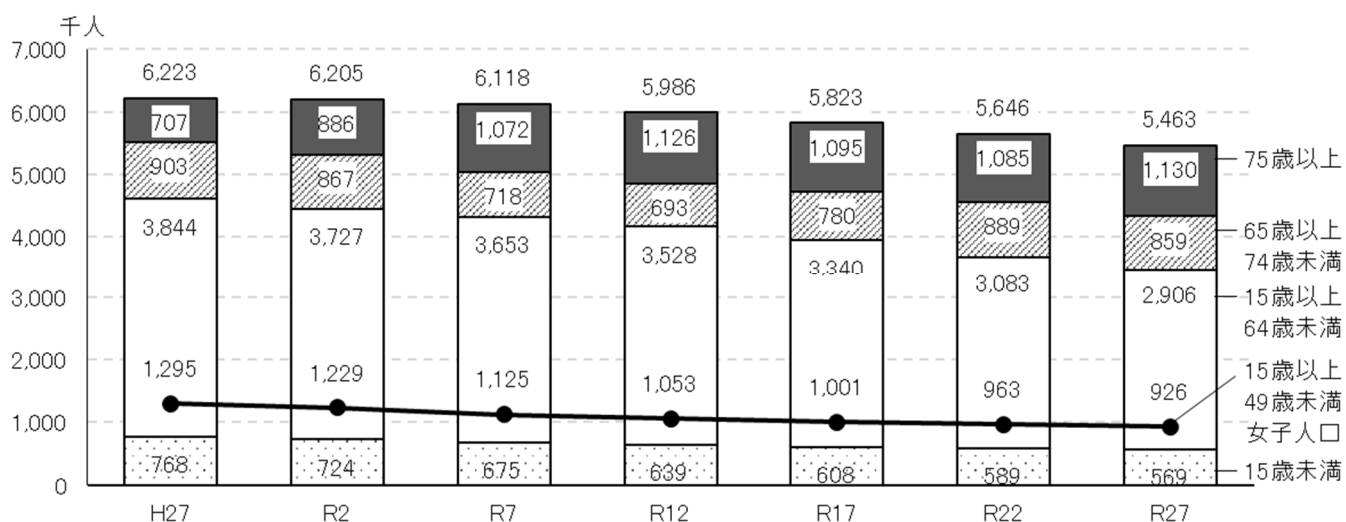
また、昭和40年から50年にかけて人口が急増しており、令和7年には団塊の世代全てが75歳以上の後期高齢者となります。

こうした中、疾病構造の変化、在宅医療を可能にする医療技術の進歩を背景に、医療や介護が必要な状態となっても、できる限り住み慣れた自宅や地域の中で、質の高い療養生活を送りたいという県民ニーズが増大しています。

在宅医療等の利用者数は、令和7年には約7.8万人になると推計されており、そのうち訪問診療のニーズは平成25年度の1.8倍以上になることが見込まれています。

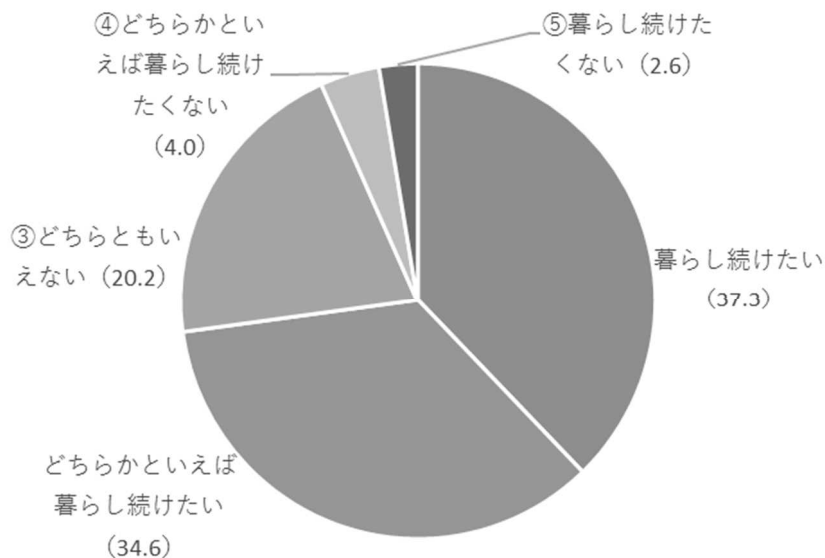
また、千葉県における要介護等認定者数は、平成27年度の約24.3万人から、令和7年度には約35.7万人まで増加する見込みです。

図表 2-2-1-1-1-1 千葉県の人口の推移



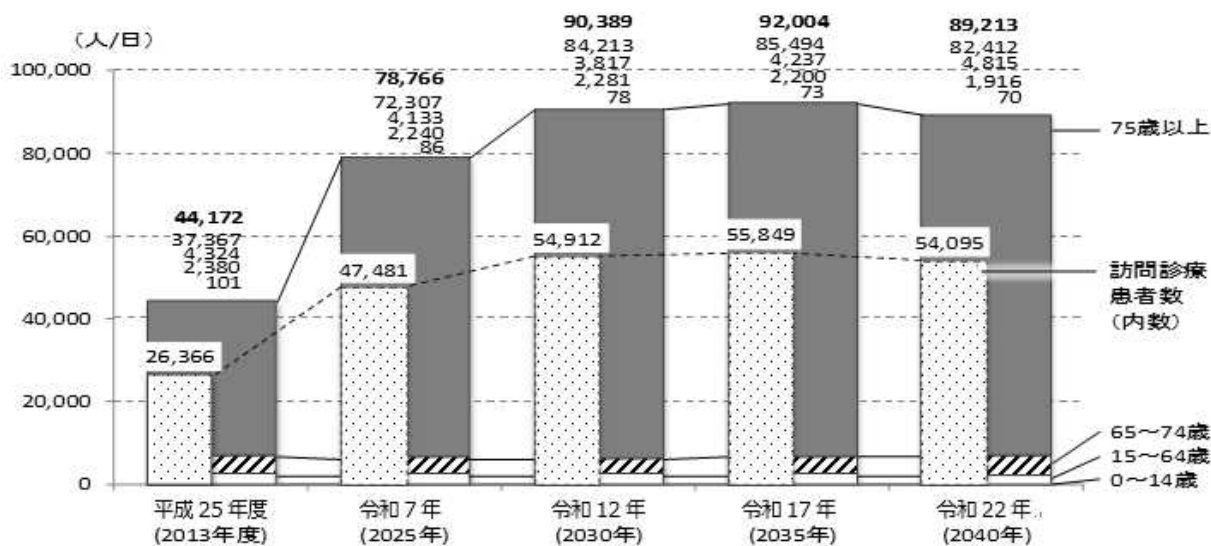
資料：日本の地域別将来推計人口（平成30（2018）年推計）（国立社会保障・人口問題研究所）

図表 2-2-1-1-1-2 「介護が必要になっても住み慣れた地域で暮らし続けたい」県民の割合



資料：第 55 回県政に関する世論調査（平成 29 年度）（千葉県）

図表 2-2-1-1-1-3 千葉県の在宅医療等にかかる推計患者数



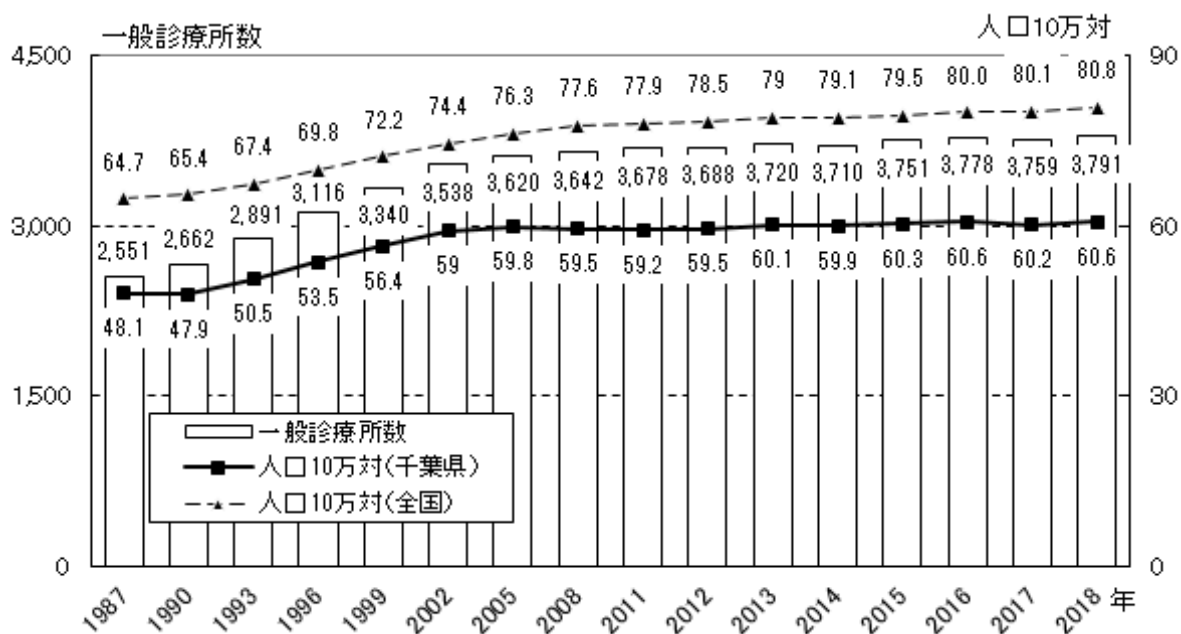
資料：「地域医療構想策定支援ツール」（厚生労働省）により推計。
 推計条件は患者住所地ベース・パターン B（安房医療圏のみパターン C）
 訪問診療患者数は全体の内数であり、平成 25（2013）年度時点の訪問診療に係る地域別・性別・年齢階級別受療率がその後も変化しないと仮定した場合の推計患者数（参考値）。

2 人口あたりの診療所数

平成 30 年 10 月 1 日現在の一般診療所数は 3,791 施設で人口 10 万人あたり 60.6 と全国平均 80.8 を大きく下回り、多い順では全国第 45 位となっています。

一般診療所 3,791 施設のうち有床診療所は 178 施設で、施設総数の 4.7% を占めています。人口 10 万人あたりの有床診療所病床数は 36.7 と全国平均 75.0 を大きく下回り、多い順では全国第 40 位となっています。

図表 2-2-1-1-2-1 千葉県的一般診療所数と人口 10 万人当たり一般診療所数の推移



資料：平成 30 年医療施設調査・病院報告（厚生労働省）より作成

図表 2-2-1-1-2-2 千葉県の人口 10 万人当たり一般診療所数等

	一般診療所				病院			
	施設数	人口 10 万対	病床数	人口 10 万対	施設数	人口 10 万対	病床数	人口 10 万対
全国	102, 105 うち、有床 6, 934	80. 8	94, 853	75. 0	8, 372	6. 6	1, 546, 554	1, 223. 1
千葉県	3, 791 うち、有床 178	60. 6 ※全国 45 位	2, 295	36. 7 ※全国 40 位	287	4. 6 ※全国 44 位	59, 700	954. 4 ※全国 43 位

資料：平成 30 年医療施設調査・病院報告（厚生労働省）より作成

3 外来医療提供体制の確保に向けた課題

本県では、今後医療・介護需要の急増が見込まれる中で、患者が地域で病状に応じて適切な医療を将来にわたって持続的に受けられるようにするため、効率的な外来医療提供体制を構築することが緊急の課題となっています。

第2節 区域等の概要と整理

1 計画対象区域

外来医療提供体制の確保に関する取組を具の具体化にむけて、外来医療が一定程度完結する区域を、本計画の対象区域として設定します。

対象区域については、外来医師偏在指標等に基づく統一的な基準によって外来医療提供体制の確保を図る必要があることから、二次医療圏が原則とされています。人口規模、患者の受療動向、医療機器の設置状況等を勘案して、二次医療圏を細分化した都道府県独自の単位で検討を行うことも可能ですが、そうした場合でも二次医療圏単位での検討は必ず行い、医療計画に記載することとされています。

本県においては、千葉県保健医療計画が二次保健医療圏を基本としており、計画の一部として追加させる外来医療計画についても整合性を確保する必要があること、外来医療機能の偏在等を可視化する指標を算出するために厚生労働省から提供される各種データが二次医療圏を基本としていることを踏まえ、対象区域を二次保健医療圏単位とします。

2 外来医師偏在指標

従来、医師偏在の状況を表す指標としては主に人口10万人あたり医師数が用いられてきましたが、偏在の実態が十分に反映された指標ではありませんでした。そこで、外来医療の提供主体が診療所に勤務する医師であることを踏まえ、次の5つの要素を勘案した人口10万人あたりの診療所医師数を「外来医師偏在指標」として用いることとします。

(1) 医療需要（ニーズ）及び人口構成とその変化

地域ごとの医療ニーズを、地域ごとの人口構成の違いを踏まえ、性・年齢階級別の外来受療率を用いて調整します。

(2) 患者の流出入等

外来診療は、時間内受診（日中）が多くを占めることから、患者の流出入は昼間人口を基本とします。

(3) へき地等の地理的条件

へき地等においては、診療所の医師確保を図ることでへき地内の病院に勤務する医師の開業を促してしまう等、他施策との整合に支障が生じる恐れがあることから、外来医師偏在指標の算出にあたっては考慮しません。

(4) 医師の性別・年齢分布

地域ごとの性・年齢階級別医師数を、性・年齢階級別の平均労働時間によって重み付けを行います。

(5) 医師偏在の単位（区域、病院と診療所の区別）

外来医療における医療需要の多くは二次医療圏よりも小さい単位で完結していると考えられるものの、従来の医療提供体制の検討単位との整合等を踏まえ区域については二次医療圏単位として指標を算出します。

また、外来医療機能の多くは診療所で提供されていることから、医師数は診療所の医師数をベースとします。

なお、ガイドラインでは、都道府県及び二次医療圏間で独自に調整した患者の流出入を使用することも可能とされていますが、千葉県保健医療計画において将来の医療需要を算出する際に流出入調整を行っておらず、厚生労働省が提供するデータについても特段の疑義がないことから、当県では厚生労働省が提供する流出入の値を使用します。

図表 2-2-2-2-1 外来医師偏在指標の算出式

○ 外来医療については、診療所の担う役割が大きいため、診療所医師数を、新たな医師偏在指標と同様に性別ごとに20歳代、30歳代・・・60歳代、70歳以上に区分し、平均労働時間の違いを用いて調整する。 ○ 従来の人口10万人対医師数をベースに、地域ごとに性・年齢階級による外来受療率の違いを調整する。	
標準化診療所医師数	
外来医師偏在指標＝	$\frac{\left[\frac{\text{地域の人口}}{10万} \times \text{地域の標準化受療率比}^{(\ast 1)} \right] \times \text{地域の診療所の外来患者対応割合}^{(\ast 3)}}{\text{標準化診療所医師数}}$
・標準化診療所医師数 = $\sum \text{性・年齢階級別医師数} \times \frac{\text{性・年齢階級別平均労働時間}}{\text{全診療所医師の平均労働時間}}$	
・地域の標準化外来受療率比^(※1) = $\frac{\text{地域の期待外来受療率}^{(\ast 2)}}{\text{全国の期待外来受療率}}$	
・地域の期待外来受療率^(※2) = $\frac{\sum (\text{全国の性・年齢階級別外来受療率} \times \text{地域の性・年齢階級別人口})}{\text{地域の人口}}$	
・地域の診療所の外来患者対応割合 = $\frac{\text{地域の診療所の外来延べ患者数}}{\text{地域の診療所と病院の外来延べ患者数}}$	
(出典) 性年齢階級別医師数：平成28年医師・歯科医師・薬剤師調査 平均労働時間：「医師の勤務実態及び働き方の意向等に関する調査」（平成28年度厚生労働科学特別研究「医師の勤務実態及び働き方の意向等に関する調査研究」研究班） 外来受療率：第3回NDBオープンデータ（平成28年度診療分）、人口推計（平成28年10月1日現在） 性年齢階級別受療率：平成26年患者調査 及び 平成27年住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査 人口：平成29年住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査 外来延べ患者数：平成26年度医療施設静態調査 ※患者流出入は、流出入発生後のデータ（診療行為発生地ベース）を分母で用いることにより、加算している（平成26年患者調査より）	

出典：医療従事者の需給に関する検討会 医師需給分科会（第30回） 参考資料

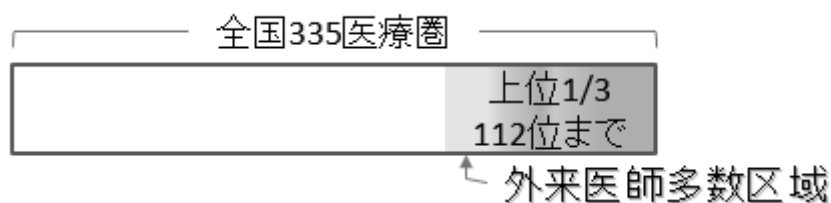
3 外来医師多数区域

ガイドラインにおいては、全国の二次医療圏（335医療圏）のうち外来医師偏在指標が上位33.3%（112位以上）に該当する二次医療圏を「外来医師多数区域」に設定することとされています。

既に診療所医師数が一定程度充足していると考えられる外来医師多数区域での新規開業については、開業希望者に全国的な外来医師の偏在の状況を十分に踏まえた判断を促す必要があることから、当該区域では新規開業する者に対して、地域で不足する外来医療機能を担うことを求めます。

なお、外来医師偏在指標については、医師の絶対的な充足状況を示すものではなく、あくまで相対的な偏在の状況を表すものです。

図表 2-2-2-3-1 外来医師多数区域の設定方法



出典：医療従事者の需給に関する検討会 医師需給分科会（第27回） 資料・一部改変

4 協議の場

医療法第30条の18の2において、地域における外来医療に係る医療提供体制を確保するため、都道府県は対象区域（二次医療圏その他知事が適当と認める区域）ごとに診療に関する学識経験者の団体その他の医療関係者、医療保険者その他の関係者との協議の場を設け、関係者との連携を図りつつ、外来医療機能の偏在や不足等への対応に関する事項等について協議を行い、結果を取りまとめて公表するものとされています。

本県においては、協議の場について、医療法第30条の14の規定により各二次保健医療圏に設置されている「地域保健医療連携・地域医療構想調整会議」等を活用します。

第3節 本県の外来医療機能の状況

1 外来医師偏在指標の状況

(1) 千葉県全体の状況

令和元年12月11日付けで厚生労働省より提供された外来医師偏在指標データによれば、外来医師偏在指標の全国平均値106.3（人口10万人あたり診療所医師数80.2人）のところ、本県は87.1（人口10万人あたり診療所医師数60.6人）であり、全国平均値を下回っています。

(2) 二次保健医療圏の状況

千葉県は全ての二次保健医療圏において、外来医師偏在指標の全国平均値である106.3を下回っており、「外来医師多数区域」に該当する医療圏はありません。

千葉県内で全国順位が最も上位である千葉医療圏は外来医師偏在指標値97.1（人口10万人あたり診療所医師数74.5人）であり、最も下位の市原医療圏は同63.7（人口10万人あたり診療所医師数43.6人）となっています。

なお、外来医師偏在指標においては、「少数区域」の概念はありません。

図表 2-2-3-1-2-1 千葉県における外来医師偏在指標の状況

保健医療圏等	医師偏在指標	全国順位 ※1	(参考) 人口10万対 診療所医師数 ※2	保健医療圏等	医師偏在指標	全国順位	(参考) 人口10万対 診療所医師数
全国 335 医療圏	106.3	—	80.2	千葉県	87.1	41 位 /47 都道府県	60.6
千葉	97.1	167 位 /335 医療圏	74.5	山武長生 夷隅	81.9	273 位	56.5
東葛南部	88.1	234 位	59.8	安房	84.2	259 位	89.8
東葛北部	92.4	204 位	60.8	君津	84.2	260 位	58.3
印旛	76.8	294 位	50.1	市原	63.7	328 位	43.6
香取海匝	80.1	284 位	56.1				

資料：令和元年12月12日付け事務連絡「産科・小児科・外来医師偏在指標について」（厚生労働省）

※1 二次医療圏の順位は、全国335医療圏中の順位であり、112位以上が医師多数区域となる。

※2 「人口10万対診療所医師数」は、平成28年医師・歯科医師・薬剤師調査による。

図表 2-2-3-1-2-2 外来医師偏在指標算出にあたっての患者流出入

		患者数（施設所在地）（病院＋一般診療所の外来患者数、千人/日）										患者総数 （患者 住所地）	患者 流出入数 （千人/日）
		1201 千葉	1202 東葛南部	1203 東葛北部	1204 印旛	1205 香取海匝	1206 山武長生 夷隅	1207 安房	1208 君津	1209 市原	県外		
患者数 （患者 住所地）	1201 千葉	35.3	2.1	0.1	0.7	0.0	0.3	0.0	0.1	0.5	1.4	40.4	2.3
	1202 東葛南部	1.6	60.5	1.3	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.1	69.8	-1.6
	1203 東葛北部	0.1	1.8	48.9	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.2	55.2	-2.4
	1204 印旛	1.7	1.8	0.6	23.6	0.2	0.3	0.0	0.0	0.0	1.0	29.2	-1.8
	1205 香取海匝	0.2	0.1	0.0	0.5	11.7	0.1	0.0	0.0	0.0	0.5	13.2	0.1
	1206 山武長生夷隅	1.4	0.1	0.0	0.6	0.7	15.4	0.7	0.0	0.4	0.5	19.9	-3.5
	1207 安房	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.3	0.1	0.0	0.1	6.7	0.9
	1208 君津	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	13.9	0.4	0.3	15.4	-0.7
	1209 市原	1.6	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.4	9.9	0.2	12.3	-1.0
	県外	0.5	1.8	1.9	0.4	0.6	0.1	0.1	0.1	0.1	-	-	-
患者総数(施設所在地)		42.7	68.2	52.8	27.4	13.3	16.5	7.6	14.7	11.3	-	262.1	-7.6

資料：平成 29 年度患者調査と平成 29 年度 1 年間の NDB データベース診療報酬データに基づき厚生労働省が算出

・単位は千人／日

・データは小数点以下 4 桁まで入力があるため、本表では各保健医療圏の数値の合計と総数とが一致しないことがある

2 外来医療機能別の状況

本計画の策定、推進にあたっては、厚生労働省が提供するデータ集等を基に可視化した地域の外来医療提供体制の現状と、当該地域における外来医療機能のあるべき姿について、協議の場で認識を共有し、外来医療機能の課題等についても議論を行うこととされています。外来医療の主な提供者となる診療所は地域の保健医療体制の中で多様な役割を担っていますが、本県ではガイドラインを踏まえ、以下の 4 つの機能について着目します。

（１）通院による外来診療

通院患者の外来診療は多くの診療所で診療行為の中心となるものであり、診療所の医師は日々様々な容態の患者を診察、治療し、必要に応じて専門的な治療を行う医療機関に紹介する等、患者が医療につながる最初の接点としての役割を担っています。

その中でも、日頃から患者の体質や病歴、健康状態を把握し、診療に限らず健康管理上幅広い支援をする「かかりつけ医」は、地域医療連携や患者の生活の質向上に重要な役割を担います。県内に所在する診療所の約 6 割が、自院が地域の「かかりつけ医」としての役割を担っていると考えており、県民側も約 6 割が「かかりつけ医」を持っていると回答しています。

図表 2-2-3-2-1-1 二次保健医療圏別・主たる診療科別の一般診療所医師数

圏域名	千葉県	1201 千葉	1202 東葛南部	1203 東葛北部	1204 印旛	1205 香取海匝	1206 山武 長生夷隅	1207 安房	1208 君津	1209 市原
総数	3,816	721	1,058	841	365	157	246	115	192	121
内科	1,446	236	362	315	151	68	123	70	77	44
呼吸器内科	19	4	8	4	2					1
循環器内科	61	9	16	19	3	2	3	1	8	
消化器内科	133	35	33	33	9	3	9	1	2	8
腎臓内科	28	3	11	8	1		1		1	3
神経内科	24	5	8	7	1	1	2			
糖尿病内科	27	7	8	4	1		3	1	3	
血液内科	3	1				1				1
皮膚科	222	36	72	58	23	3	9	3	13	5
アレルギー科	3		3							
リウマチ科	6	2	3	1						
感染症内科	1	1								
小児科	257	55	79	59	21	8	13	2	14	6
精神科	149	38	51	37	6	4	1	2	4	6
心療内科	24	3	7	9	1		2	2		
外科	95	16	17	24	8	9	11	2	4	4
呼吸器外科	2	1				1				
心臓血管外科	4	1	1	2						
乳腺外科	13	4	2	2	1		1			3
気管食道外科	0									
消化器外科	14	3	2	3	3	2			1	
泌尿器科	67	11	19	9	8	6	2	2	5	5
肛門外科	10	5	2			1			1	1
脳神経外科	23	6	3	5	3	3	1		1	1
整形外科	317	59	97	60	31	12	19	10	17	12
形成外科	21	6	8	3	3			1		
美容外科	16	5	3	8						
眼科	316	52	95	66	32	16	21	8	19	7
耳鼻咽喉科	197	36	63	41	20	9	11	3	9	5
小児外科	1			1						
産婦人科	190	34	51	41	26	6	10	5	10	7
産科	10	5	4	1						
婦人科	38	14	11	7	3	1	1	1		
リハビリテーション科	5		2		2					1
放射線科	11	6	4		1					
麻酔科	13	3	3	5		1			1	
病理診断科	1	1								
臨床検査科	0									
救急科	1				1					
臨床研修医	0									
全科	5			2					2	1
その他	30	11	8	4	4		2	1		
主診療科不詳	11	5	2	3			1			
不詳	2	2								

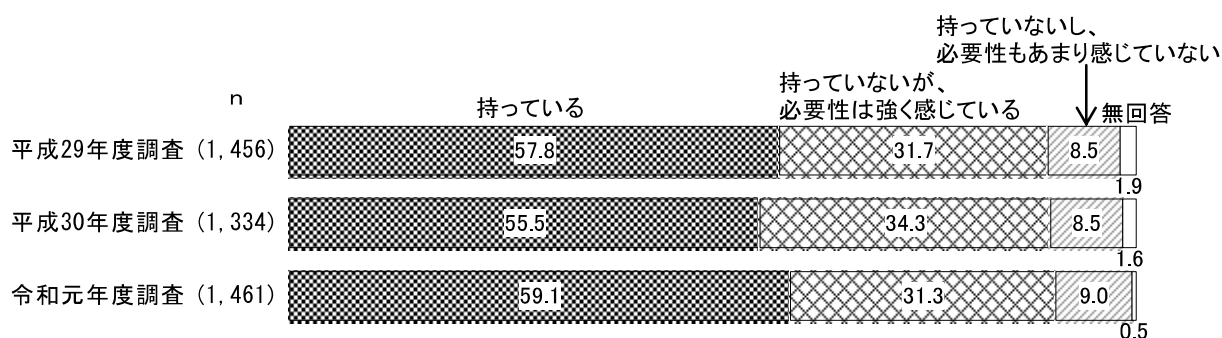
平成 28 年度医師・歯科医師・薬剤師調査（厚生労働省）

図表 2-2-3-2-1-2 自院が「かかりつけ医」の役割を担っていると考える診療所の割合

項目名	回答数	構成比 (%)
全体	2, 190	100. 0
全く思わない	288	13. 2
どちらともいえない	556	25. 4
やや思う	450	20. 5
思う	675	30. 8
強く思う	146	6. 7
無回答	75	3. 4

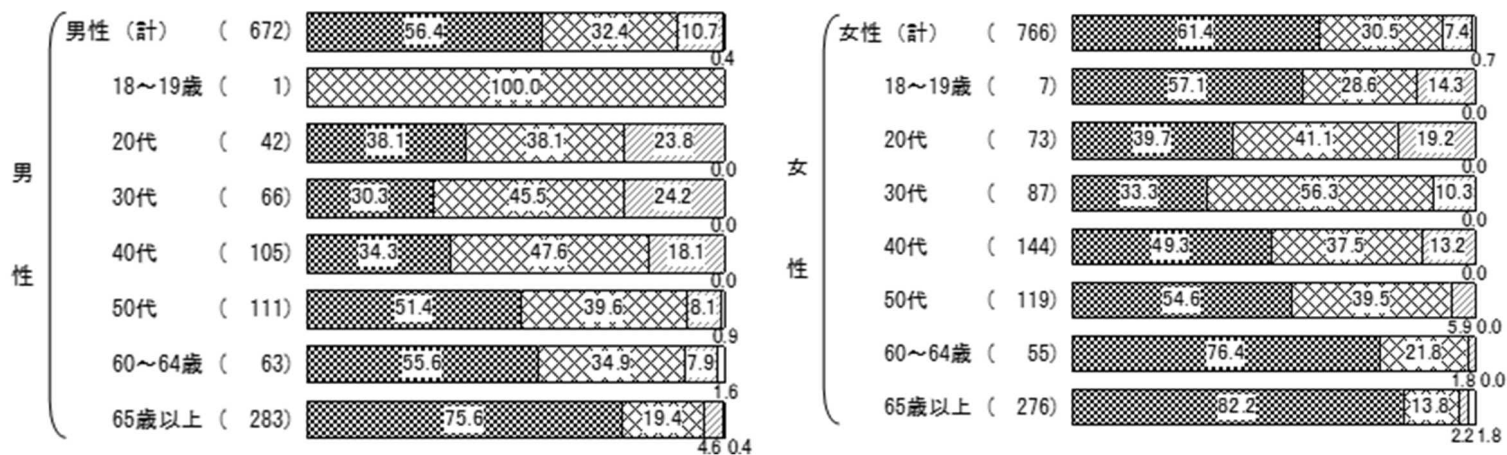
資料：令和元年度 千葉県保健医療計画改定に係る基礎調査 外来医療実態調査（千葉県）

図表 2-2-3-2-1-3 かかりつけ医を持っている県民の割合の年次推移



資料：第 58 回県政に関する世論調査（令和元年）（千葉県）

図表 2-2-3-2-1-4 かかりつけ医を持っている県民の割合（性・年齢階級別）



資料：第 58 回県政に関する世論調査（令和元年）（千葉県）

（２）初期救急医療

多くの診療所が診療時間としていない夜間や休日等において、急病者の外来診療へのアクセスを確保し、初期診療を行って手術や入院治療が必要な患者を二次救急医療施設に転送する初期救急医療は、診療所を中心とした医療提供体制の基盤になじむものであり、地区医師会の協力の下に市町村（一部事務組合を含む）が体制運営を行っています。

平成３１年４月１日現在、本県には在宅医当番制を運営している地区医師会が１６、夜間休日急病診療所を設置している地域が２１あり、地域の実情に応じて在宅当番医制、夜間休日急病診療所、又はこれらの併用により体制が構築されています。

図表 2-2-3-2-1-5 在宅当番医制の実施状況

平成 31 年 4 月 1 日現在

地区医師会名	診療科目	休日診療時間
千葉市	外、整外	18:00～ 6:00
	産	9:00～17:00
習志野市	内	9:00～17:00
	外	8:00～18:00
八千代市	内、小、外、その他	9:00～17:00
船橋市	内、小、外、その他	9:00～17:00
松戸市	内、小、外、その他	9:00～17:00
柏市	内、外、小	9:00～17:00
野田市	内、外、産婦	9:00～16:00
	外、産婦	19:00～22:00
佐倉市	内、外	9:00～16:30（受付時間）
	耳、外	19:00～21:45（受付時間）
山武郡市	内、外	9:00～17:00
香取郡市	内、外	19:00～22:00
銚子市	内、外	9:00～17:00
旭旼瑤	内、外	8:30～17:00
茂原市長生郡	内、外	9:00～17:00
市原市	内、外、眼、皮、産、耳	9:00～17:00
安房	内、外	8:00～17:00
君津木更津	内、小、外、耳、産、皮	9:00～17:00

資料：救急医療体制に関する調査（千葉県）

図表 2-2-3-2-1-6 夜間休日急病診療所の設置状況

平成 31 年 4 月 1 日現在

施 設 名	所 在 地	電 話	診療科目	診療日	診療時間
千葉市夜間応急診療	千葉市美浜区磯辺 3-3-1-1	043-279-3131	内・小	月～金 土・休日 *1	19:00～ 6:00 18:00～ 6:00
千葉市休日救急診療所	千葉市美浜区幸町 1-3-9 千葉市総合保健医療センター内	043-244-5353	内・小・ 外・整外・ 耳・眼	休日 *1	9:00～17:00
習志野市急病診療所	習志野市鷺沼 1-2-1	047-451-4205	内・小	毎日 *1	20:00～23:00
やちよ夜間小児急病センター	八千代市大和田新田 477-96 東京女子医科大学八千代医療センター内	047-458-6090	小 *2	毎日	18:00～23:00
船橋市夜間休日急病診療所	船橋市北本町 1-16-55	047-424-2327	内・外	毎日	21:00～ 6:00
			小	月～金	20:00～23:00
				土	18:00～21:00
				日・祝 *1	9:00～17:00 18:00～21:00
市川市急病診療所	市川市大洲 1-18-1	047-377-1222	内・小	毎日	20:00～23:00 (10:00～17:00*8)
			外	土曜	20:00～23:00
				休日 *3	10:00～17:00 20:00～23:00
浦安市急病診療所	浦安市猫実 1-2-5	047-381-9999	内・小	毎日	20:00～23:00 (10:00～17:00*9)
松戸市夜間小児急病センター	松戸市千駄堀 993-1 松戸市立総合医療センター内	047-712-2513	小	毎日 *1	18:00～23:00
流山市平日夜間・休日診療所	流山市西初石 4-1433-1	04-7155-3456	内・小	月～土	19:00～20:30*12
				休日 *4	9:00～11:30*12 13:00～16:30*12
柏市夜間急病診療所	柏市柏下 65-1 ウエルネス柏内	04-7163-0813	内・小	毎日 *11	19:00～22:00
野田市急病センター	野田市鶴拳 7-4	04-7125-1188	内・小	毎日	19:00～22:00
我孫子市休日診療所	我孫子市湖北台 1-12-17	04-7187-7020	内・小	休日 *1	9:00～11:30*12 13:00～16:30*12
印旛市郡小児初期急病診療所	佐倉市江原台 2-27	043-485-3355	小	毎日	19:00～5:45*12 (9:00～16:45*7)*12
佐倉市休日夜間急病診療所	佐倉市江原台 2-27	043-239-2020	内	休日 *1	19:00～21:45*12
成田市急病診療所	成田市赤坂 1-3-1	0476-27-1116	内・小	毎日	19:00～22:45*12 (10:00～16:45*12)
			外	休日*5	10:00～17:00
四街道市休日夜間急病診療所	四街道市鹿渡無番地	043-423-0342	内・外	休日*6	19:00～22:00
山武郡市急病診療所	東金市堀上 360-2	0475-50-2511	内・小・外	毎日	20:00～23:00
長生郡市保健センター 夜間急病診療所	茂原市八千代 1-5-4	0475-24-1010	内・小	毎日	19:45～22:45*12
安房郡市夜間急病診療部	館山市山本 1155 安房地域医療センター内	0470-25-5111	内・外	毎日	19:00～22:00
君津郡市夜間急病診療所	木更津市中央 1-5-18 木更津市保健相談センター内	0438-25-6284	内・小	毎日	20:00～23:00 (9:00～17:00 20:00～23:00*10)
市原市急病センター	市原市更級 5-1-48	0436-21-5771	内・小	毎日	20:30～23:30 (9:00～17:00*7)

*1 12/29～1/3 も診療

*2 内科は夜間急病待機医（テレフォン案内 047-482-6870）による対応

*3 12/30～1/4 も診療

*4 12/30～1/3 も診療

*5 8/13～8/15 及び 12/29～1/3 も診療

*6 12/31～1/3 も診療

*7 休日（12/29～1/3 含む）は夜間に加えて昼間も診療

*8 休日（12/30～1/4 含む）は夜間に加えて昼間も診療

*9 休日（12/30～1/3 含む）は夜間に加えて昼間も診療

*10 12/31～1/3 は夜間に加えて昼間も診療

*11 8/13～8/16 および 12/29～1/3 も診療

*12 受付時間

資料：救急医療体制に関する調査（千葉県）

(3) 在宅医療

在宅医療等の利用見込み者数は、令和7年には約7.8万人になると見込まれており、そのうち、訪問診療のニーズは平成25年の1.8倍になると見込まれています。

在宅医療の中心的な役割を担う在宅療養支援診療所や在宅療養支援病院は、おおむね増加しています。しかしながら、県内の在宅医療資源は増えているものの、全国的に見ると、人口10万人あたりの在宅療養支援診療所・病院数は6.1箇所（平成29年8月：全国平均11.8箇所）と相対的に少なく、在宅療養支援診療所が1箇所もない市町村もあるなどの偏在も見られます。

また、人工呼吸や気管切開などの医療的ケアが必要となる医療的ケア児等の訪問診療等に対応できる医療機関が少ないことも課題であり、在宅療養を希望する患者を日常的に支える医療体制の整備が重要です。

図表 2-2-3-2-1-7 在宅療養支援診療所・病院数

区分	平成 24 年	平成 29 年	平成 31 年
在宅療養支援診療所	302 箇所	343 箇所	368 箇所
在宅療養支援病院	23 箇所	33 箇所	38 箇所

資料：関東信越厚生局届出

図表 2-2-3-2-1-8 医療的ケア児への対応可能施設数

区分	調査対象	対応可能機関数
在宅療養支援病院診療所	326	39
在宅療養支援病院	29	0
訪問看護事業所	242	81

資料：平成26年度小児等在宅医療連携拠点事業における調査（千葉県）

(4) 公衆衛生（学校医・産業医・予防医療等）

公衆衛生が担う業務の範囲は広く、その担い手も多様ですが、診療所に勤務する医師が担う役割としては、学校医や産業医、予防接種や健診の実施による感染症やその他疾病の予防等が挙げられます。

健診等を専門的に提供する一部の診療所を除き、公衆衛生機能を主体とする診療所は少ないと考えられますが、日常の診療を行いながら学校医や予防接種の業務を行う医師が提供体制を支えています。

ひとりの医師が日々の診療を行いながら提供できる機能には限りがあることから、地域での提供体制の維持にあたってはより多くの医師の参画が重要となります。

第4節 外来医療提供体制の確保に関する方針

本県において、今後急増していく医療需要に対し、県民が将来にわたり病状に応じた適切な医療を持続的に受けられるようにするためには、医療機関間の役割分担や連携を推進することで医療資源を有効に活用し、より質の高い医療提供体制を実現するとともに、住み慣れた地域の中で患者の生活を支える地域包括ケアの推進が必要です。

外来医療についても、今後の医療需要に対応していくためには、地域における医療機関間の連携深化や役割分担の推進に係る議論を促進していく必要があることから、本県においては外来医療に係る医療提供体制の確保にあたり、次の2点を基本方針とします。

なお、本県では「外来医師多数区域」がないことから、新規開業者に対して届出の際に求める事項は定めないこととします。

1 外来医療提供体制に関する情報の可視化

県内の医療機関や新規開業希望者に自主的な取組を促すとともに、医療機関間の役割分担・連携等の協議を促進するため、「第4章 各二次保健医療圏における方針」において、二次保健医療圏ごとに外来医療提供体制に関する情報を整理し、可視化します。

(1) 可視化する情報

ア 外来医師偏在指標の状況

イ 外来医療の概況に係る情報

(ア) 病院数・一般診療所数及びそれぞれに勤務する医師数

(イ) 一般診療所に勤務する主たる診療科別医師数

(ウ) 外来患者流出入の状況

(エ) 外来診療（通院・時間外・訪問診療）に関する診療報酬算定状況

(オ) その他可視化を図るべき情報

ウ 外来医療機能に関する情報

- (ア) 通院による外来診療機能の提供体制
- (イ) 夜間や休日等における地域の初期救急医療の提供体制
- (ウ) 在宅医療の提供体制
- (エ) 公衆衛生（学校医・産業医・予防医療等）に係る医療提供体制
- (オ) 各外来医療機能に対する圏域内診療所の過不足感
- (カ) その他可視化を図るべき情報

(2) 可視化の方法

- ア 千葉県保健医療計画への記載
- イ 本県ホームページへの掲載
- ウ 関係団体と連携した情報発信

2 各二次保健医療圏における協議・連携の推進

本計画の「各二次保健医療圏の方針」において、二次保健医療圏ごとの外来医療機能に関する情報を踏まえ、外来医療機能ごとの対応方針を記載します。

また、二次保健医療圏ごとに協議の場を設置し、地域における外来医療機能の現状や課題、今後の見通し等に係る情報共有を進めるとともに、医療機関間の役割分担や連携等について協議します。

なお、在宅医療の提供体制については、急速に高齢化が進む千葉県の特性を考慮し、地域医療構想や介護保険事業支援計画（高齢者保健福祉計画）に係る地域ごとの議論も踏まえながら取組を推進します。

3 施策の評価指標

指標名	把握する 単位	現状	目標
「かかりつけ医」の定着度	県	56.9% (平成 28 年度)	63% (令和 5 年度)
救急安心電話相談事業の対応件数	県	22,208 件 (平成 30 年度)	30,000 件 (令和 5 年度)
在宅患者訪問診療実施診療所数・ 病院数 (※)	県	767 箇所 (平成 27 年)	976 箇所 (令和 2 年度)
定期予防接種率	県	A 類疾病 96.5% B 類疾病 46.1% (平成 28 年度)	A 類疾病 96.5%以上 B 類疾病 50.0%以上 (令和 5 年度)

※在宅患者訪問診療実施診療所数・病院数は、令和 2 年度に行われる予定の千葉県保健医療計画中間見直しにおいて、現状値及び目標値が更新される可能性があることから、見直しにより目標値が更新された場合は本項における目標値も更新されたものとして扱う。

第3章 千葉県における医療機器の効率的な活用

第1節 千葉県における現状

今後、人口の減少と少子高齢化が進み、医療機関を受診する患者の疾病構造も変化していくことが見込まれる中で、より効率的な医療提供体制の構築が必要です。

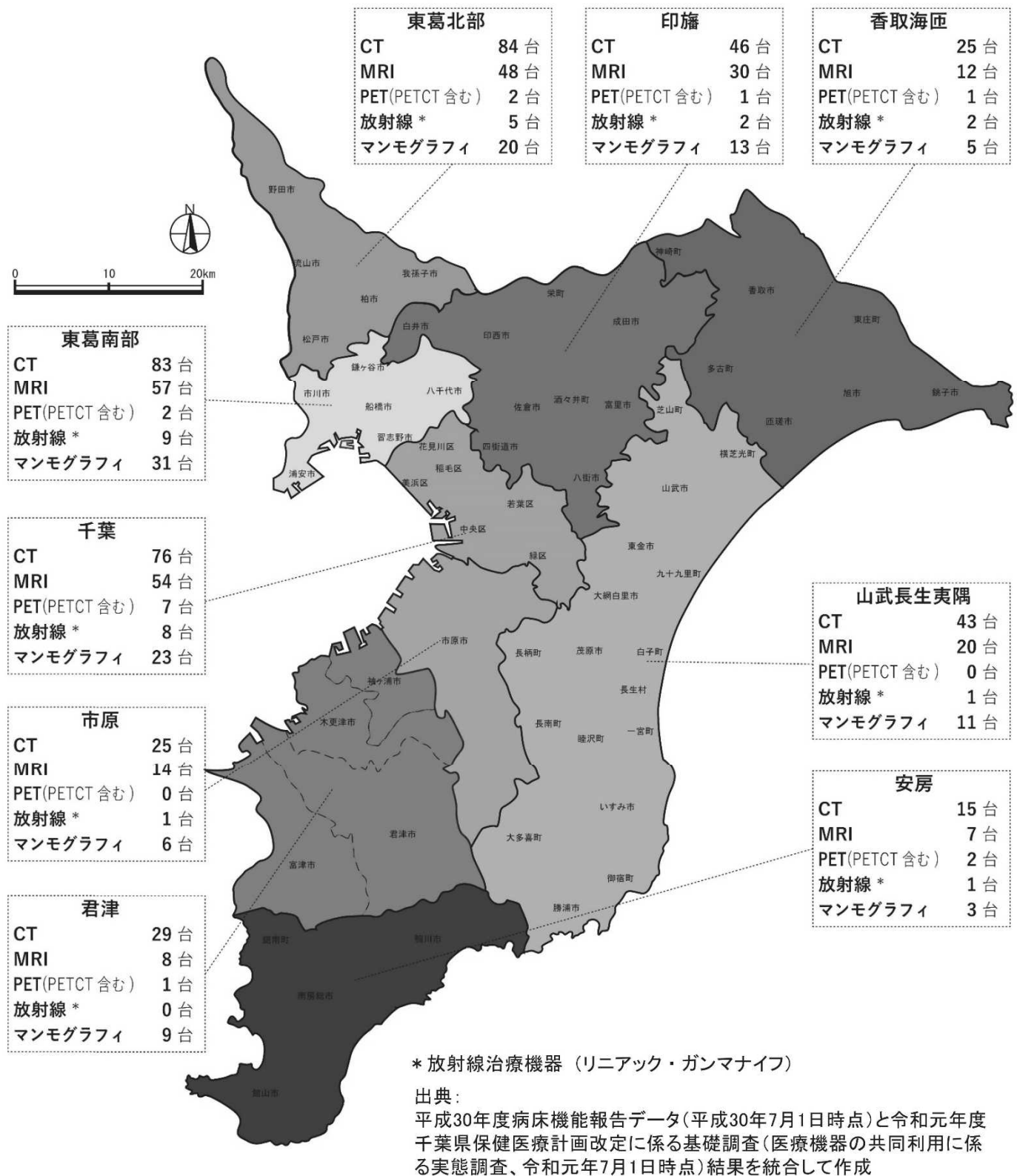
医療提供において重要な設備のひとつである医療機器に注目すると、人口当たりの医療機器の台数には全国的な地域差があり、医療機器の種類によっても地域の状況は異なっていますが、全国的な医療機器の偏在状況や、県内医療機関における医療機器の保有状況といった地域ごとの実情や差異は、これまで十分に把握されていませんでした。

また、複数の医療機関が地域に所在する医療機器を効率的に活用する具体的手法として共同利用がありますが、現状では地域医療支援病院における共同利用の受入れ状況や体制が公表されているのみであり、全県的な共同利用の実施状況については示されていません。

これらの状況から、医療機器の効率的活用を推進するためには、県内医療機関における医療機器保有状況や共同利用の実施状況に係る情報を把握し、整理して公表することで、医療機器の共同利用や地域への開放を希望・検討する医療機関に情報を提供し、その取組を支援する必要があります。

なお、本計画における共同利用には、画像診断が必要な患者を当該機器が配置されている医療機関に対して患者情報とともに紹介する場合等を広く含むこととされています。

図表 2-3-1-1 医療機器の配置状況マップ



資料：令和元年度 千葉県保健医療計画改定に係る基礎調査

医療機器の共同利用に係る実態調査報告書（千葉県）

第2節 医療機器の配置状況及び共同利用の状況

1 医療機器の配置状況

(1) 医療機器の配置状況に関する指標

都道府県・二次医療圏ごとの医療機器偏在状況を、医療機器の種類別に客観的に可視化することを目的として、厚生労働省から地域のニーズを踏まえた医療機器の配置状況に関する指標が提供されました。なお、医療機器のニーズは医療機器の種類ごとに、性・年齢構成に基づく検査需要量を推計して算出されています。

指標作成の対象となる医療機器は、ガイドラインにおいて効率的活用推進の対象となっている、次の5種類です。

ア CT（全てのマルチスライスCT及びマルチスライスCT以外のCT）

イ MRI

（1.5テスラ未満、1.5テスラ以上3.0テスラ未満及び3.0テスラ以上のMRI）

ウ PET（PET及びPET-CT）

エ 放射線治療（リニアック及びガンマナイフ）

オ マンモグラフィ

図表 2-3-2-1-1 医療機器の効率的活用における性・年齢階級別検査率を用いた各地域の医療機器の配置状況に関する指標の計算方法

$$\begin{aligned} \text{調整人口当たり台数} &= \frac{\text{地域の医療機器の台数}}{\frac{\text{地域の人口}}{10 \text{ 万}} \times \text{地域の標準化検査率比 (※1)}} \\ \text{(※1) 地域の標準化検査率比} &= \frac{\text{地域の性年齢調整人口当たり期待検査数 (外来 (※2))}}{\text{全国の人口当たり期待検査数 (外来)}} \\ \text{(※2) 地域の人口当たり期待検査数} &= \frac{\sum \left\{ \frac{\text{全国の性年齢階級別検査数 (外来)}}{\text{全国の性年齢階級別人口}} \times \text{地域の性年齢階級別人口} \right\}}{\text{地域の人口}} \end{aligned}$$

資料：外来医療に係る医療提供体制の確保に関するガイドライン（厚生労働省）

(2) 指標の性質

本指標は、機器ごとの適正値は示されておらず、あくまで地域間の比較を行うための指標であって、地域における機器の絶対的過不足を示すものではありません。

保健医療圏間の患者流出入は反映されていないため、隣接圏域からの流入がある地域で流入患者を踏まえた機器配置がなされている場合は指標が上昇するほか、PET や放射線治療機器等数が少ない機器は、1 台の配置で指標が大きく変化します。また、規格や用途、年式等の違いによる性能差についても考慮されていません。

以上から、指標は各機器の相対的偏在状況を示した参考資料であり、共同利用の促進に活用するためには、他のデータと比較しながら取り扱う必要があります。

(3) 医療機器の配置状況に関する指標及び台数の状況

ア 指標

図表 2-3-2-2-1 医療機器の配置状況に関する指標の状況

保健医療圏等	C T		M R I		P E T		放射線治療		マンモグラフィ	
	指標	稼働数/台	指標	稼働数/台	指標	稼働数/台	指標	稼働数/台	指標	稼働数/台
全国	11.1	1,711	5.5	1,907	0.46	843	0.91	21	3.4	536
千葉県	8.1	2,283	4.7	2,044	0.34	859	0.76	14	3.2	608
千葉	9.8	2,067	7.0	1,084	1.27	770	1.82	13	4.0	979
東葛南部	6.6	2,454	4.0	2,214	0.13	680	0.64	5	3.0	424
東葛北部	7.5	2,862	4.2	2,233	0.15	1,367	0.45	24	3.1	557
印旛	7.8	2,113	4.0	2,122	0.14	141	0.55	18	2.7	574
香取海匝	7.4	2,162	5.1	1,982	0.31	1,217	0.91	19	3.2	362
山武長生夷隅	9.4	1,695	4.1	1,991	0	—	0.19	27	2.7	168
安房	9.6	2,716	6.4	1,964	1.22	1,191	1.17	*	3.1	1,561
君津	10.1	1,655	3.6	1,940	0.29	948	0.29	*	3.1	633
市原	9.4	1,831	6.4	1,815	0	—	1.04	12	3.0	815

- ・下線は、指標と放射線治療の稼働率は全国平均以上／その他機器の稼働率は県平均以上
- ・指標は、平成 29 年度医療施設調査データを基に、厚生労働省において医療機器の項目ごと及び地域ごとに、性・年齢構成を調整した人口当たり機器台数を用いて作成。
- ・稼働数/台は、平成 29 年度 NDB データに基づく年間検査レセプト数を機器台数で割った数値。
- ・「稼働数/台」欄の「*」は、検査のレセプト数が少なくマスキングされたもの

医療機器の配置状況に関する指標によると、本県はいずれの機器についても全国平均値を下回っています。二次保健医療圏ごとに見ると、CT ではいずれの医療圏も全国平均値を下回っており、それ以外の機器については外来患者の流入がある千葉や安房の医療圏で、全国平均値を上回っています。

医療機器 1 台あたりの年間稼働数では、本県は放射線治療機器を除く 4 種類について、全国平均値を上回っており、指標の状況を踏まえると、機器の配置台数は比較的少なく、それに伴って機器 1 台あたりの稼働数が高い状況にあると考えられます。

イ 台数

図表 2-3-2-2-2 医療機器の配置台数に係る状況

保健 医療圏等	C T		M R I		P E T		放射線治療		マンモグラフィ	
	病院	診療所	病院	診療所	病院	診療所	病院	診療所	病院	診療所
千葉県	304	190	194	98	17	4	45	2	121	77
千葉	52	38	41	25	10	2	15	2	19	20
東葛南部	67	36	46	19	2		10		31	22
東葛北部	60	39	42	14	2		6		26	17
印旛	36	19	21	8	1		4		13	7
香取海匝	19	5	10	6	1		3		8	1
山武長生夷隅	23	24	14	6			1		10	2
安房	13	3	5	5		2	2		2	2
君津	19	15	6	6	1		1		7	3
市原	15	11	9	9			3		5	3

資料：平成 29 年度医療施設調査(一部 NDB データに基づき厚生労働省が算出した推計値を含む)

各医療機器の配置台数を見ると、CT、MRI、マンモグラフィは病院だけでなく、診療所においても一定程度導入されている一方で、PET や放射線治療機器は、ほとんどが病院に配置されており、台数自体も少ないことから、より専門的な治療に用いられる機器であると考えられます。共同利用を推進する際は、機器の操作や機器を用いて行う診療の専門性の高さについても考慮する必要があります。

3 医療機器の共同利用の状況

既存の医療機器について共同利用による効率的な活用を推進するためには、医療機器の配置状況だけでなく、医療機器の共同利用を受け入れている医療機関の状況についても可視化する必要があります。

県内に立地する医療機関のうち、地域医療支援病院は保有する医療機器の共同利用を受け入れる体制を整備することとされており、各二次保健医療圏の共同利用推進において中心的な役割を担うことが期待されます。

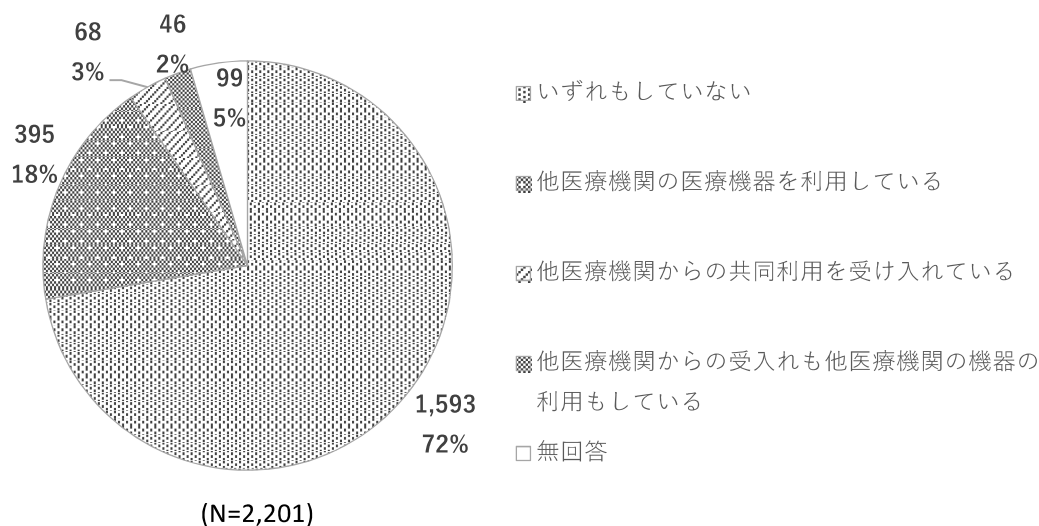
「医療機器の共同利用に係る実態調査」によると、地域医療支援病院以外で医療機器の共同利用を受け入れている病院及び診療所は県内に98箇所あるほか、回答のあった医療機関のうち約4分の1が受入れ側、利用側のいずれかで共同利用に携わっています。

図表 2-3-2-3-1 地域医療支援病院の一覧

二次保健医療圏	病院名
千葉	独立行政法人国立病院機構千葉医療センター
千葉	千葉市立青葉病院
千葉	千葉市立海浜病院
千葉	千葉県こども病院
東葛南部	国立研究開発法人国立国際医療研究センター国府台病院
東葛南部	東京歯科大学市川総合病院
東葛南部	社会福祉法人恩賜財団済生会 千葉県済生会習志野病院
東葛南部	船橋市立医療センター
東葛南部	東京女子医科大学附属八千代医療センター
東葛北部	松戸市立総合医療センター
東葛北部	東京慈恵会医科大学附属柏病院
印旛	東邦大学医療センター佐倉病院
印旛	成田赤十字病院
香取海匝	総合病院国保旭中央病院
山武長生夷隅	東千葉メディカルセンター
安房	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院
君津	国保直営総合病院君津中央病院
市原	独立行政法人労働者健康安全機構千葉労災病院
市原	帝京大学ちば総合医療センター

資料：平成29年度地域医療支援病院業務報告（千葉県・千葉市）

図表 2-3-2-3-2 医療機器の共同利用の実施状況



資料：令和元年度 千葉県保健医療計画改定に係る基礎調査

医療機器の共同利用に係る実態調査報告書（千葉県）

第3節 医療機器の効率的な活用の方針

人口の減少や少子高齢化、疾病構造の変化等が進行する中、医療機器を効率的に活用していく必要があります。

そこで本県では、医療機器の配置状況等を可視化するとともに、「地域保健医療連携・地域医療構想調整会議」における議論を踏まえ、保有機器の種類等地域ごとの差異を考慮した共同利用推進の基本方針を取りまとめ、医療機関の自主的取組を促進します。

なお、共同利用される医療機器は、機器を保有する医療機関により適切な安全管理がなされていることが必須であることから、適切な管理の徹底を併せて促進します。

1 医療機器の配置状況等に関する情報の可視化

医療機器の配置状況や共同利用の受入れ状況等を明らかにすることにより、新規に医療機器の購入を検討している医療機関や、共同利用を希望、検討している医療機関に対して情報を提供し、機器の効率的な活用を促します。

2 医療機器の共同利用の促進

(1) 共同利用方針

協議の場における意見を踏まえ、二次保健医療圏ごとに対象となる医療機器の共同利用方針を策定します。

(2) 共同利用計画

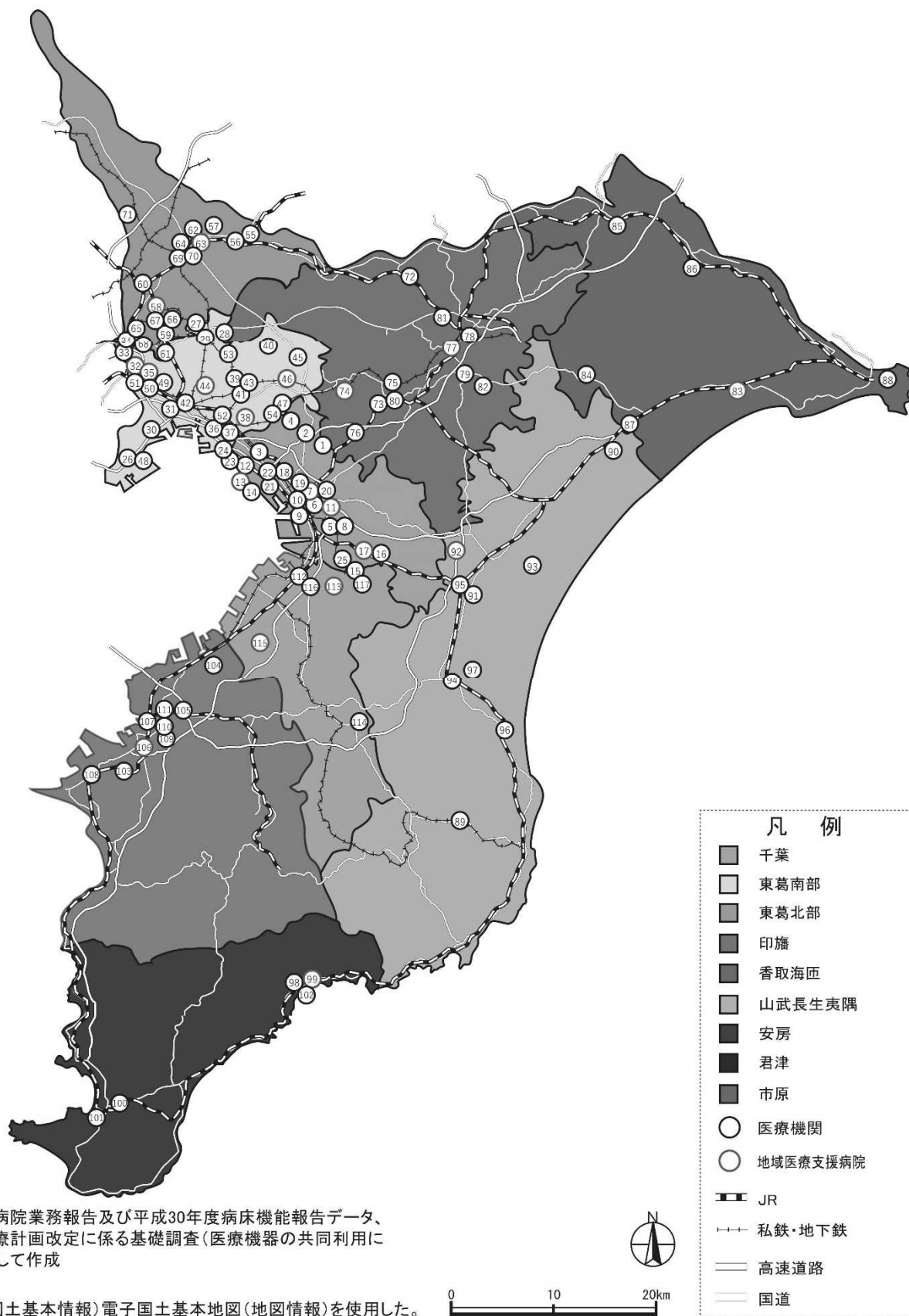
新規に計画対象機器を購入する医療機関に、地域の協議の場へ「共同利用計画」の提供を依頼します。提供された「共同利用計画」により、協議の場において当該機器の共同利用予定等に関する情報を共有することで、地域における機器の効率的活用を促進します。本県においては、ガイドラインを踏まえ、「共同利用計画」には以下の事項を記載することとします。

- ア 共同利用の相手方となる医療機関
- イ 共同利用の対象とする医療機器
- ウ 保守、整備等の実施に関する方針
- エ 共同利用を行わない場合の理由
- オ その他の必要事項

3 施策の評価指標

指標名	把握する単位	現状	目標
医療機器の共同利用を受け入れている医療機関数	県	1 1 7 施設 (令和元年度)	増加 (令和5年度)
他医療機関の医療機器を共同利用している医療機関数	県	4 4 1 施設 (令和元年度)	増加 (令和5年度)

図表 2-3-3-1 医療機器共同利用受入施設の所在地マップ及び二次保健医療圏別一覧



出典：
平成29年度地域医療支援病院業務報告及び平成30年度病床機能報告データ、
令和元年度千葉県保健医療計画改定に係る基礎調査（医療機器の共同利用に
係る実態調査）結果を統合して作成

注：
地図作成にあたっては、（国土基本情報）電子国土基本地図（地図情報）を使用した。
平成25年10月30日時点

資料：令和元年度 千葉県保健医療計画改定に係る基礎調査

医療機器の共同利用に係る実態調査報告書（千葉県）

※本計画への掲載にあたり一部改変

千葉

番号	医療機関施設名	住 所	CT	MRI	PET	放射線	マンモ グラフィ
①	医療法人社団翠明会 山王病院	千葉市稲毛区山王町 1 6 6 番地 2	○	○	○	○	○
②	社会医療法人社団健脳会 千葉脳神経外科病院	千葉市稲毛区長沼原町 4 0 8 番地	○	○			
③	社会医療法人社団千葉県勤労者医療協会 千葉健生病院	千葉市花見川区幕張町 5 - 3 9 2 - 4	○				
④	医療法人社団有相会 最成病院	千葉市花見川区柏井町 8 0 0 番地 1	○	○			○
⑤	独立行政法人国立病院機構千葉東病院	千葉市中央区仁戸名町 6 7 3	○	○			○
⑥	医療法人三橋病院	千葉市中央区亀井町 2 番 3 号	○				○
⑦	独立行政法人国立病院機構千葉医療センター	千葉市中央区椿森 4 - 1 - 2	○	○			
⑧	独立行政法人地域医療機能推進機構千葉病院	千葉市中央区仁戸名町 6 8 2	○	○			○
⑨	医療法人柏葉会 柏戸病院	千葉市中央区長洲 2 丁目 2 1 番 8 号	○	○			
⑩	医療法人社団普照会 井上記念病院	千葉市中央区新田町 1 番 1 6 号	○	○			○
⑪	千葉市立青葉病院	千葉市中央区青葉町 1 2 7 3 番地 2	○	○			
⑫	医療法人社団誠仁会 みはま病院	千葉市美浜区打瀬 1 丁目 1 番 5	○				
⑬	千葉市立海浜病院	千葉市美浜区磯辺 3 丁目 3 1 番 1 号	○	○			○
⑭	医療法人社団誠馨会自動車事故対策機構千葉療護センター	千葉市美浜区磯辺 3 丁目 3 0 番 1 号	○	○	○		
⑮	医療法人社団淳英会 おゆみの中央病院	千葉市緑区おゆみ野南 6 丁目 4 9 番地 9	○	○			
⑯	医療法人社団紫雲会 千葉南病院	千葉市緑区高田町 4 0 1 番地 5	○	○			○
⑰	千葉県こども病院	千葉市緑区辺田町 5 7 9 - 1	○	○			
⑱	医療法人社団十誠会 川上診療所	千葉市稲毛区稲毛東 3 - 1 0 - 8					○
⑲	医療法人社団ヘルスアンドスポーツ会 鍋島整形外科	千葉市中央区松波 4 - 2 3 - 2		○			
⑳	医療法人社団とう柱会 みやこ整形外科クリニック	千葉市中央区都町 1 0 3 8 - 1		○			
㉑	美浜神経内科	千葉市美浜区高洲 3 - 2 3 - 2 稲毛海岸ビル 1 F 1 0 1 号室		○			
㉒	東京歯科大学千葉歯科医療センター	千葉市美浜区真砂 1 - 2 - 2	○	○			
㉓	東京ベイ先端医療・幕張クリニック	千葉市美浜区豊砂 1 - 1 7	○	○	○	○	○
㉔	医療法人社団千葉白報会 総合クリニック ドクターランド幕張	千葉市美浜区豊砂 1 - 1 3 イオンモール幕張新都心 グランドモール 1 階	○	○			○
㉕	医療法人社団錦昌会 千葉こどもとおとなの整形外科	千葉市緑区おゆみ野南 3 - 2 4 - 2		○			

東葛南部

番号	医療機関施設名	住 所	CT	MRI	PET	放射線	マンモ グラフィ
②6	順天堂大学医学部附属浦安病院	浦安市富岡 2-1-1	○	○		○	○
②7	医療法人社団一心会 初富保健病院	鎌ヶ谷市初富 114	○	○			
②8	医療法人梨香会 秋元病院	鎌ヶ谷市初富 808-54	○	○			
②9	社会医療法人社団木下会 鎌ヶ谷総合病院	鎌ヶ谷市初富 929-6	○	○		○	○
③0	医療法人財団明理会 行徳総合病院	市川市本行徳 5525 番地 2	○	○			○
③1	医療法人社団聖進会 市川東病院	市川市二俣 2-14-3	○	○			
③2	国立研究開発法人国立国際医療研究センター国府台病院	市川市国府台 1-7-1	○	○	○		
③3	国際医療福祉大学市川病院	市川市国府台 6 丁目 1 番 14 号	○	○			○
③4	医療法人一条会（社団） 一条会病院	市川市北国分 4-26-1	○	○			
③5	東京歯科大学市川総合病院	市川市菅野 5-11-13	○	○			
③6	医療法人社団保健会 谷津保健病院	習志野市谷津 4-6-16	○	○			○
③7	社会医療法人社団菊田会 習志野第一病院	習志野市津田沼 5-5-25	○	○			○
③8	社会福祉法人恩賜財団済生会 千葉県済生会習志野病院	習志野市泉町 1-1-1	○	○		○	○
③9	医療法人沖縄徳洲会 千葉徳洲会病院	船橋市高根台 2-11-1	○	○	○	○	○
④0	医療法人社団誠馨会 セコメディック病院	船橋市豊富町 696-1	○	○		○	○
④1	医療法人社団良知会 共立習志野台病院	船橋市習志野台 4-13-16	○				○
④2	独立行政法人地域医療機能推進機構船橋中央病院	船橋市海神 6-13-10	○	○		○	○
④3	医療法人成春会 北習志野花輪病院	船橋市習志野台 2-71-10	○	○			○
④4	船橋市立医療センター	船橋市金杉 1-21-1	○	○			
④5	医療法人社団心和会 新八千代病院	八千代市米本 2167	○				
④6	東京女子医科大学附属八千代医療センター	八千代市大和田新田 477-96	○	○			○
④7	メディカルプラザ加瀬外科・加瀬眼科	八千代市八千代台北 1-7-10		○			
④8	医療法人社団新虎の門会 新浦安虎の門クリニック	浦安市日の出 2 丁目 1 番 5 号	○	○			○
④9	本八幡セントラル放射線科クリニック	市川市八幡 3-3-3 アイビスビル B 1	○	○			○
⑤0	若葉クリニック	市川市南八幡 4-10-16-1F		○			
⑤1	大谷医院	市川市平田 4-4-1	○				
⑤2	医療法人社団保健会 メディカルスクエア奏の杜クリニック	習志野市奏の杜 2 丁目 1 番 1 号 奏の杜フォルテ 2 階	○	○			○
⑤3	医療法人社団桂勝会 ふたわ整形外科内科	船橋市二和東 6 丁目 18-26		○			
⑤4	医療法人社団新緑会 こうづ整形	八千代市八千代台西 9 丁目 2 番 11 号	○	○			

東葛北部

番号	医療機関施設名	住 所	CT	MRI	PET	放射線	マンモ グラフィ
⑤5	医療法人社団聖仁会 我孫子聖仁会病院	我孫子市柴崎 1300	○	○			○
⑤6	医療法人社団聖和会 天王台消化器病院	我孫子市柴崎台一丁目 18 番 38 号	○				
⑤7	我孫子つくし野病院	我孫子市つくし野 131-1	○	○			○
⑤8	松戸市立総合医療センター	松戸市千駄堀 993 番地の 1	○	○			
⑤9	医療法人社団鼎会 三和病院	松戸市日暮 7 丁目 379 番地	○	○			○
⑥0	医療法人財団明理会 新松戸中央総合病院	松戸市新松戸 1-380	○	○			○
⑥1	松戸市立福祉医療センター東松戸病院	松戸市高塚新田 123-13	○	○			○
⑥2	医療法人社団天宣会 北柏リハビリ総合病院	柏市柏下 265	○	○			
⑥3	東京慈恵会医科大学附属柏病院	柏市柏下 163 番地 1	○	○			○
⑥4	医療法人社団協友会 柏厚生総合病院	柏市篠籠田 617	○	○			○
⑥5	医療法人社団洗心島村トータル・ケア・クリニック	松戸市松戸新田 21-2	○				○
⑥6	医療法人社団真心会 岡村胃腸科外科	松戸市牧の原 1-23-6	○				
⑥7	医療法人社団鼎会 八柱三和クリニック	松戸市日暮 1-16-2 日暮ビル 2F	○				○
⑥8	一条会 クリニック	松戸市大橋 415-1	○	○			
⑥9	医療法人社団清陽会 まえだクリニック	柏市柏一丁目 1 番 7 号 柏池松ビル 5 階	○				
⑦0	医療法人社団天宣会 柏健診クリニック	柏市柏 4-5-22	○	○			○
⑦1	医療法人社団奎愛會 小野クリニック	流山市中野久木 530-1		○			

印旛

番号	医療機関施設名	住 所	CT	MRI	PET	放射線	マンモ グラフィ
72	医療法人社団育誠会 北総栄病院	印旛郡栄町安食2421	○				○
73	医療法人社団樹徳会 佐倉整形外科病院	佐倉市大崎台4-3-5	○	○			
74	東邦大学医療センター佐倉病院	佐倉市下志津564-1	○	○			
75	医療法人社団愛信会 佐倉中央病院	佐倉市栄町20-4	○	○			
76	医療法人社団威風会 栗山中央病院	四街道市栗山906-1	○	○			
77	成田赤十字病院	成田市飯田町90-1	○	○			○
78	医療法人社団樹々会 日吉台病院	富里市日吉台一丁目6番2号	○				
79	医療法人社団明生会 東葉クリニック・エアポート泌尿器科	富里市七栄字西内野127-10	○				
80	医療法人社団健陽会 西川整形外科	佐倉市大崎台1丁目14番地2号	○	○			
81	医療法人社団稲林会 片岡内科循環器科医院	成田市玉造7-24-2	○				
82	医療法人社団郷愛会 湯山整形外科	富里市七栄674-19		○			

香取海匝

番号	医療機関施設名	住 所	CT	MRI	PET	放射線	マンモ グラフィ
83	総合病院国保旭中央病院	旭市イの1326	○	○			○
84	国保多古中央病院	香取郡多古町多古388-1	○	○			○
85	千葉県立佐原病院	香取市佐原イ2285	○	○		○	○
86	国民健康保険小見川総合病院	香取市南原地新田438番地1	○	○			
87	九十九里ホーム病院	匝瑳市飯倉21	○				
88	医療法人積仁会 島田総合病院	銚子市東町5-3	○	○			

山武長生夷隅

番号	医療機関施設名	住 所	CT	MRI	PET	放射線	マンモ グラフィ
89	いすみ医療センター	いすみ市荻谷1177	○	○			○
90	東陽病院	山武郡横芝光町宮川12100	○	○			○
91	大網白里市立国保大網病院	大網白里市富田884-1	○	○			○
92	東千葉メディカルセンター	東金市丘山台三丁目6番地2	○	○			
93	医療法人静和会 浅井病院	東金市家徳38-1	○	○			○
94	医療法人社団上総会 山之内病院	茂原市町保3	○	○			○
95	医療法人社団明生会 東葉クリニック大網脳神経外科	大網白里市大網字七島480番2	○	○			
96	医療法人社団鼎仁会 いちのみやクリニック	長生郡一宮町一宮2554-3					○
97	医療法人社団天栄会 茂原機能クリニック	茂原市六ツ野1834-1	○	○			

安房

番号	医療機関施設名	住 所	CT	MRI	PET	放射線	マンモ グラフィ
98	医療法人明星会 東条病院	鴨川市広場1615	○				
99	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院	鴨川市東町929	○	○			
100	社会福祉法人太陽会 安房地域医療センター	館山市山本1155	○	○			○
101	社会医療法人社団木下会 館山病院	館山市長須賀196	○	○			
102	医療法人鉄蕉会 亀田クリニック	鴨川市東町1344番地	○	○	○		○

君津

番号	医療機関施設名	住 所	CT	MRI	PET	放射線	マンモ グラフィ
103	医療法人新都市医療研究会「君津」会 玄々堂君津病院	君津市東坂田4-7-20	○	○			○
104	社会医療法人社団さつき会 袖ヶ浦さつき台病院	袖ヶ浦市長浦駅前5-21	○	○			○
105	医療法人社団邦清会 木更津東邦病院	木更津市菅生725番地1	○	○			
106	国保直営総合病院君津中央病院	木更津市桜井1010	○	○	○		
107	医療法人菰仁会 菰原病院	木更津市木更津1-1-36	○	○			
108	医療法人社団三東会 竹内医院	富津市大堀2-14-15	○				
109	わたベクリニック	木更津市請西東4-6-12	○				
110	医療法人社団松清医院	木更津市清見台南1丁目9番6号	○				
111	医療法人社団緑の会 嶋田医院	木更津市永井作1-10-12	○	○			

市原

番号	医療機関施設名	住 所	CT	MRI	PET	放射線	マンモ グラフィ
112	医療法人社団千寿雅会 長谷川病院	市原市八幡115番地1	○				
113	独立行政法人労働者健康安全機構千葉労災病院	市原市辰巳台東2-16	○	○			
114	千葉県循環器病センター	市原市鶴舞575	○	○		○	○
115	帝京大学ちば総合医療センター	市原市姉崎3426-3	○	○			
116	清水クリニック	市原市八幡252-3	○				
117	医療法人社団錦昌会 ちはら台整形外科	市原市ちはら台南3-10-1	○	○			

第4章 各二次保健医療圏における方針

二次保健医療圏ごとに、外来医療の提供体制及び医療機器の共同利用に係る以下の事項について取りまとめます。

1. 地域における外来医療の概況

- (1) 外来医師偏在指標等の状況
- (2) 外来医療の概況（医療機関数・外来患者数・診療所での外来受診割合）

2. 外来医療機能ごとの現況

- (1) 通院外来医療
- (2) 初期救急医療
- (3) 在宅医療
- (4) 公衆衛生（学校医・産業医・予防医療等）
- (5) 各機能の提供体制に係る域内診療所の過不足感

3. 外来医療機能ごとの対応方針

- (1) 通院外来医療
- (2) 初期救急医療
- (3) 在宅医療
- (4) 公衆衛生（学校医・産業医・予防医療等）

4. 医療機器の共同利用に係る状況

- (1) 医療機器保有状況の概況（指標・台数・1台あたり年間検査数）
- (2) 医療機器の保有・配置状況図
- (3) 医療機関における共同利用受入れ状況

5. 医療機器の共同利用方針

- 第1節 千葉保健医療圏
- 第2節 東葛南部保健医療圏
- 第3節 東葛北部保健医療圏
- 第4節 印旛保健医療圏
- 第5節 香取海匝保健医療圏
- 第6節 山武長生夷隅保健医療圏
- 第7節 安房保健医療圏
- 第8節 君津保健医療圏
- 第9節 市原保健医療圏

第1節 千葉保健医療圏

1 地域における外来医療の概況

千葉医療圏の外来医師偏在指標は、全国 335 医療圏中 167 位・県内 9 医療圏中 1 位であり、診療所における外来医療のニーズに対する診療所医師数は県内では最多ですが、全国的には中位です。

東葛南部医療圏との間に流出入があるほか、印旛医療圏、山武長生夷隅医療圏、市原医療圏からは流入、県外へは流出があります。外来患者数全体では、1 日あたり 2,300 人程度の流入超過と推計されます。

一般診療所に勤務する医師について主たる診療科別に見ると、診療している医師の診療科は多様であり、着目した 4 つの診療科の人口 10 万人あたり医師数はいずれも県内平均を上回っています。

図表 外来医師偏在指標等の状況 図表 千葉医療圏における外来医療の概況

千葉保健医療圏		病 院		一般診療所	一般診療 所構成率	構成率の 全国平均	構成率の千 葉県平均
圏域内人口	968千人	施 設 数	48	661			
外来医師偏在指標	97.1	医 師 数 (人)	1,916	721			
偏在指標全国平均値	106.3	外来患者延数(人/月)	236,022	683,129	74.3%	75.5%	73.3%
偏在指標全国順位(335圏域)	167位	通院外来患者延数(人/月)	233,746	672,079	74.2%	75.3%	73.1%
偏在指標県内平均値	87.1	時間外等外来患者延数(人/月)	4,315	3,615	45.6%	54.3%	47.5%
偏在指標県内順位(9圏域)	1位	訪問診療患者延数(人/月)	2,185	9,772	81.7%	88.3%	88.7%

資料：施設数：平成 29 年度医療施設調査（厚生労働省）医師数：平成 28 年医師・歯科医師・薬剤師調査（厚生労働省）
患者延数：平成 29 年度 NDB（厚生労働省集計）

図表 千葉医療圏の外来医療に係る流出入状況 【医療圏内の居住地ベース推計外来患者数：40.4 千人/日】

流出入先圏域	千葉	東葛南部	東葛北部	印旛	香取海匝	山武長生 夷隅	安房	君津	市原	県外	計
圏域内への流入	-	1.6	0.1	1.7	0.2	1.4	0.0	0.3	1.6	0.5	7.4
圏域外への流出	-	2.1	0.1	0.7	0.0	0.3	0.0	0.1	0.5	1.4	5.1
差引	-	-0.5	0.0	1.0	0.2	1.1	0.0	0.2	1.1	-0.9	2.3

資料：平成 29 年度患者調査と NDB データをもとに厚生労働省が算出 対象は病院及び一般診療所 単位は千人/日

図表 一般診療所診療従事医師の主たる診療科

内科	236	感染症内科	1	肛門外科	5	リハビリ科	
呼吸器内科	4	小児科	55	脳神経外科	6	放射線科	6
循環器内科	9	精神科	38	整形外科	59	麻酔科	3
消化器内科	35	心療内科	3	形成外科	6	病理診断科	1
腎臓内科	3	外科	16	美容外科	5	臨床検査科	
神経内科	5	呼吸器外科	1	眼科	52	救急科	
糖尿病内科	7	心臓血管外科	1	耳鼻咽喉科	36	臨床研修医	
血液内科	1	乳腺外科	4	小児外科		全科	
皮膚科	36	気管食道外科		産婦人科	34	その他	11
アレルギー科		消化器外科	3	産科	5	主診療科不詳	5
リウマチ科	2	泌尿器科	11	婦人科	14	不詳	2
皮膚科/人口10万	3.7	精神科/人口10万	3.9	耳鼻科/人口10万	3.7	眼科/人口10万	5.4
〃 県内平均	3.5	〃 県内平均	2.4	〃 県内平均	3.1	〃 県内平均	5.0

資料：「平成 28 年医師・歯科医師・薬剤師調査」（厚生労働省）

2 外来医療機能ごとの現況

(1) 通院外来医療

一般診療所数は661か所、一般診療所で診療に従事する医師は721人であり、診療所医師は6つの行政区のうち中央区に多く所在しています。外来患者延数に占める診療所の受診割合は74.3%であり、県内では比較的、診療所での外来受診割合が高い地域です。域内の診療所からは、精神疾患や認知症に係る外来診療体制について、不足感が強い状況です。

(2) 初期救急医療

初期救急医療については、中央区の休日救急診療所において休日日中の初期救急を行っているほか、美浜区に設置された夜間応急診療所で毎日夕方から翌朝の初期救急を担っています。また、外科系については毎日夜間の病院を含めた日替わり当番制、産婦人科については休日日中の在宅当番医制を運営しています。時間外等外来 患者延数に占める診療所の受診割合は45.6%と、全国平均と比較して低い数値となっていますが、これは圏域の夜間応急診療所が病院内に設置されていることも要因です。

(3) 在宅医療

在宅医療については、在宅療養支援診療所（令和元年10月1日時点で63か所・うち機能強化型26か所）のほか、地域の診療所・病院により提供されています。訪問診療患者延数に占める診療所の受診割合は81.7%と、全国平均と比較して若干低い数値となっています。

(4) 公衆衛生（学校医・産業医・予防医療等）

公衆衛生機能については、地区医師会に所属する診療所や病院が市町から委託を受けて予防接種や健康診断、検診等を行っているほか、一般的な外来診療を行わない介護施設内診療所等でも入居者や職員向けに実施しています。

図表 外来医療機能ごとの過不足感

	がん	脳卒中	心血管	糖尿病	精神	認知症	初期救急	周産期	小児	在宅	予防接種	健診検診	学校保健	産業保健
不足	19%	23%	18%	19%	32%	36%	39%	24%	25%	32%	15%	12%	22%	12%
充足又は過剰	22%	19%	25%	30%	13%	11%	21%	10%	21%	10%	43%	37%	27%	12%

資料：令和元年度 千葉県保健医療計画改定に係る基礎調査 外来医療実態調査
医療圏内の診療所を対象とした「地域で不足していると感じる外来医療機能」の回答集計結果。
選択肢で「全く足りない」「やや足りない」を「不足」、「十分である」「過剰である」を「充足又は過剰」として算出。

3 外来医療機能ごとの対応方針

(1) 通院外来医療

通院外来医療については、日常の外来診療機能や、精神疾患等地域の診療所からの不足感が強い診療機能に関して、全国的な外来医師偏在是正の進捗、行政区ごとの配置、既存の診療所の業務承継状況等も踏まえながら、地域において充実に向けた議論を進める必要があります。

(2) 初期救急医療

初期救急医療については、地域の診療所からの不足感改善を図るため、圏域内各地で運営されている在宅医当番制等の診療体制について、引き続き充実を促します。

(3) 在宅医療

在宅医療については、地域が主導して取り組んできた体制や連携を念頭に置きながら、保健医療計画で定める在宅医療の推進方針を踏まえ、高齢化の進展や県外の医療機関に通院している患者の地元回帰に伴う需要の増加に対応できるよう、在宅医療を担う医師等の増加や多職種による連携を推進します。

(4) 公衆衛生（学校医・産業医・予防医療等）

公衆衛生機能については、現状では一定の充足感がある項目も含め、現在機能を担っている医師の負担状況も考慮しながら供給体制を維持していくことが重要です。

4 医療機器の共同利用に係る状況

千葉医療圏には計画上の対象機器のうち5種類全てが配置されており、指標においてはCTを除く4種類において、県内平均及び全国平均値を上回っています。

機器1台あたりの年間稼働件数では、マンモグラフィーについては全国平均及び千葉県平均を大きく上回っている一方、MRIやPET、放射線治療機器ではそれらをやや下回っています。

共同利用については、地域医療支援病院である千葉市立青葉病院、同海浜病院、独立行政法人国立病院機構千葉医療センター及び千葉県こども病院において、CT、MRI、その他の検査装置について、広く域内の医療機関からの共同利用を受け入れています。そのほか、21か所の病院、診療所において共同利用を受け入れています。

地域医療支援病院以外の医療機関を含めた、共同利用受入医療機関数の増加と可視化により、共同利用を希望する医療機関のニーズに対応するとともに、専門性の高い医療機器については医療機関連携による紹介等により、各医療機器の効率的活用を推進していく必要があります。

図表 医療機器保有状況の概況

機器の種類	指標(調整人口あたり台数)			保有台数			1台あたり年間検査数		
	千葉	千葉県	全国	千葉	千葉県	全国	千葉	千葉県	全国
全身用CT	9.8	8.1	11.1	90	494	14,126	2,067	2,283	1,711
全身用MRI	7.0	4.7	5.5	66	292	6,996	1,804	2,044	1,907
PET	1.27	0.34	0.46	12	21	586	770	859	843
マンモグラフィー	4.0	3.2	3.4	39	198	4,348	979	608	536
放射線治療(体外照射)	1.82	0.76	0.91	17	47	1,160	13	14	21

資料： 保有台数…平成29年度医療施設調査/放射線治療のみ平成29年度NDBを併用 検査数…平成29年度NDB
(いずれも厚生労働省集計)

5 医療機器の共同利用方針

地域の「協議の場」における議論を踏まえた、本医療圏において各医療機器の共同利用を推進するための基本的方針は以下のとおりです。

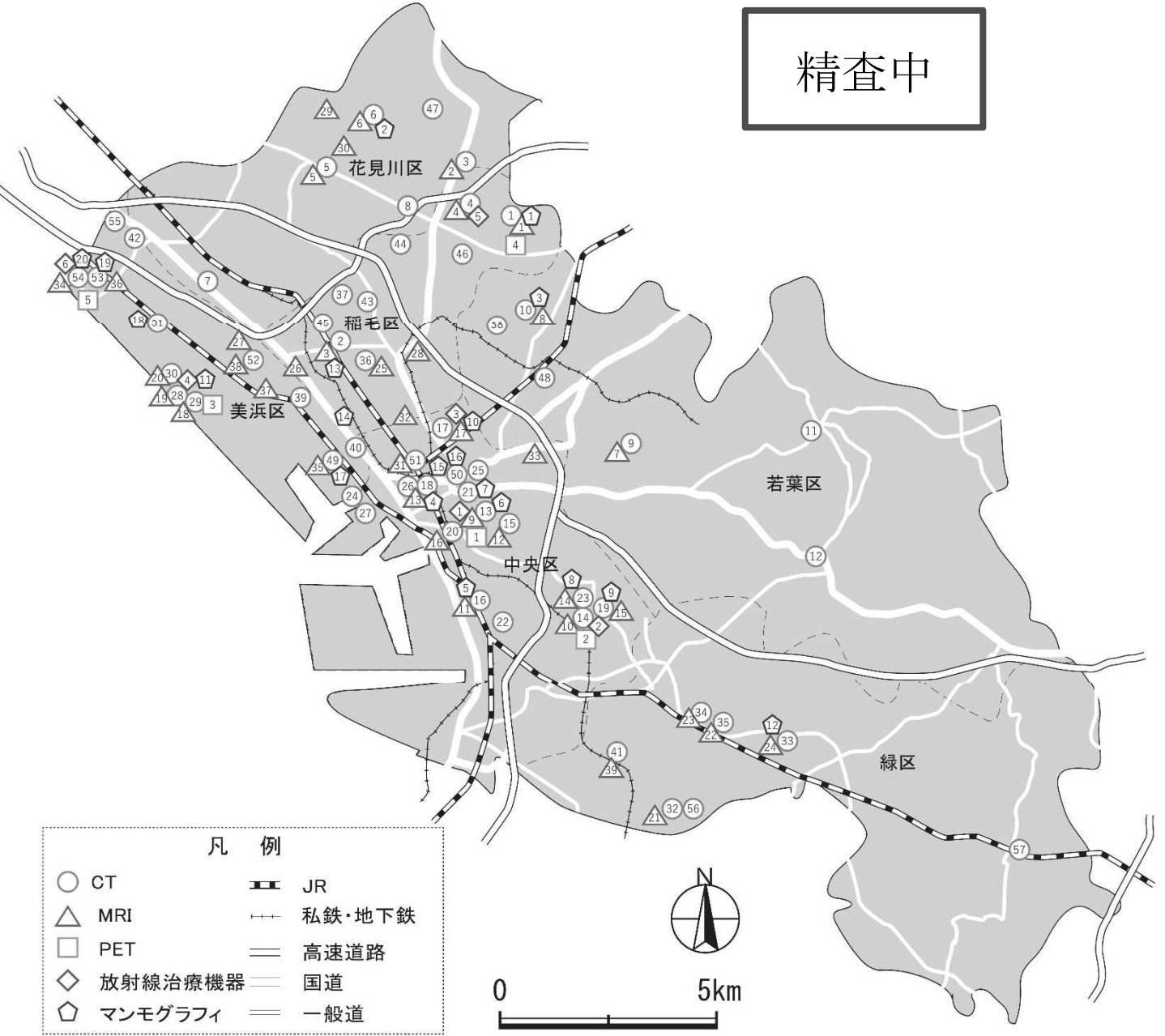
図表 医療機器ごとの共同利用方針

対象機器		共同利用の方針
全身用CT	マルチスライス	地域医療支援病院を中心に共同利用（紹介予約制を含む）を推進します。その他、既に機器を保有している医療機関においても、検査枠に余裕がある場合は共同利用を進めます。
	マルチスライス以外	既に機器を保有している医療機関については、検査枠に余裕がある場合は共同利用を推進します。
全身用MRI	1.5テスラ未満	既に機器を保有している医療機関については、検査枠に余裕がある場合は共同利用を推進します。
	1.5テスラ以上 3テスラ未満	既に機器を保有している医療機関については、検査枠に余裕がある場合は共同利用を推進します。
	3テスラ以上	地域医療支援病院を中心に共同利用（紹介予約制を含む）を推進します。その他、既に機器を保有している医療機関においても、検査枠に余裕がある場合は共同利用を推進します。
PET	PET	機器を保有する医療機関を中心に、患者紹介等により機器の効率的な活用を推進します。
	PET-CT	

放射線治療 (体外照射)	リニアック	機器を保有する医療機関を中心に、患者紹介等により機器の効率的な活用を推進します。
	ガンマナイフ	
マンモグラフィー		既に機器を保有している医療機関については、検査枠に余裕がある場合は共同利用を推進します。

資料（機器保有状況の把握）：令和元年度 千葉県保健医療計画改定に係る基礎調査 医療機器の共同利用に係る実態調査
及び 平成 30 年度病床機能報告（厚生労働省）

図表 医療機器の保有・配置状況



資料：令和元年度 千葉県保健医療計画改定に係る基礎調査(医療機器の共同利用に係る実態調査)
及び 平成 30 年度病床機能報告（厚生労働省）の結果を統合して作成
地図：平成 25 年 10 月 30 日時点（国土基本情報）電子国土基本地図（地図情報）（国土地理院）

凡例 **C1** マルチスライスCT 320 列以上
C2 マルチスライスCT 128 列以上 320 列未満
C3 マルチスライスCT 64 列以上 128 列未満
C4 マルチスライスCT 64 列未満
※ 上記のマーク1つにつき1台保有

病院

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器
①	医療法人社団翠明会 山王病院	千葉市稲毛区山王町1 6 6 - 2	C3 C4
②	医療法人社団駿心会 稲毛病院	千葉市稲毛区小仲台6 - 2 1 - 3	C3
③	社会医療法人社団健脳会 千葉脳神経外科病院	千葉市稲毛区長沼原町4 0 8	C3
④	医療法人社団ふけ会 富家千葉病院	千葉市稲毛区長沼原町2 7 7 - 1	C4
⑤	医療法人社団晴山会 平山病院	千葉市花見川区花見川1 4 9 4 - 3	C4
⑥	医療法人社団有相会 最成病院	千葉市花見川区柏井町8 0 0 - 1	C4
⑦	社会医療法人社団千葉県勤労者医療協会 千葉健生病院	千葉市花見川区幕張町5 - 3 9 2 - 4	C4
⑧	医療法人社団幸有会 記念病院	千葉市花見川区犢橋町7 7 - 3	C4
⑨	医療法人社団誠馨会 千葉中央メディカルセンター	千葉市若葉区加曾利町1 8 3 5 - 1	C3 C4
⑩	医療法人社団創進会 みつわ台総合病院	千葉市若葉区若松町5 3 1 番地4 8 6	C3
⑪	医療法人社団誠馨会 総泉病院	千葉市若葉区更科町2 5 9 2	C4
⑫	医療法人社団千葉いずみ会 泉中央病院	千葉市若葉区高根町9 6 4 - 4 2	C4
⑬	千葉大学医学部附属病院	千葉市中央区亥鼻1 - 8 - 1	C1 C3 × 2 C4
⑭	千葉県がんセンター	千葉市中央区仁戸名町6 6 6 - 2	C3 × 2 C4 × 2
⑮	千葉市立青葉病院	千葉市中央区青葉町1 2 7 3 - 2	C3 × 2 C4
⑯	医療法人社団誠馨会 千葉メディカルセンター	千葉市中央区南町1 - 7 - 1	C3 × 2
⑰	独立行政法人国立病院機構千葉医療センター	千葉市中央区椿森4 - 1 - 2	C3 C4
⑱	医療法人社団普照会 井上記念病院	千葉市中央区新田町1 - 1 6	C3
⑲	独立行政法人地域医療機能推進機構千葉病院	千葉市中央区仁戸名町6 8 2	C3
⑳	医療法人柏葉会 柏戸病院	千葉市中央区長洲2 - 2 1 - 8	C3
㉑	医療法人三橋病院	千葉市中央区亀井町2 - 3	C4
㉒	医療法人緑栄会 三愛記念そが病院	千葉市中央区宮崎2 - 1 1 - 1 5	C4
㉓	独立行政法人国立病院機構千葉東病院	千葉市中央区仁戸名町6 7 3	C4
㉔	医療法人浄光会 千葉みなと病院	千葉市中央区中央港1 - 2 9 - 1	C4
㉕	医療法人社団福生会 斎藤労災病院	千葉市中央区道場南1 - 1 2 - 7	C4
㉖	医療法人緑栄会 三愛記念病院	千葉市中央区新田町2 - 3	C4
㉗	一般社団法人巨樹の会 千葉みなとリハビリテーション病院	千葉市中央区中央港1 - 1 7 - 1 8	C4
㉘	千葉市立海浜病院	千葉市美浜区磯辺3 - 3 1 - 1	C3
㉙	医療法人社団誠馨会 自動車事故対策機構千葉療護センター	千葉市美浜区磯辺3 - 3 0 - 1	C3
㊀	千葉県救急医療センター	千葉市美浜区磯辺3 - 3 2 - 1	C3
㊁	医療法人社団誠仁会 みはま病院	千葉市美浜区打瀬1 - 1 - 5	C4
㊂	医療法人社団淳英会 おゆみの中央病院	千葉市緑区おゆみ野南6 - 4 9 - 9	C3
㊃	医療法人社団紫雲会 千葉南病院	千葉市緑区高田町4 0 1 - 5	C1
㊄	千葉県こども病院	千葉市緑区辺田町5 7 9 - 1	C3
㊅	千葉県千葉リハビリテーションセンター	千葉市緑区誉田町1 - 4 5 - 2	C4
㊆	国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構Q S T 病院	千葉市稲毛区穴川4 - 9 - 1	C1 C3 × 2 C4 × 2

有床診療所

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器
③⑦	医療法人社団遊山会 耳鼻咽喉科サージセンターちば	千葉市稲毛区小中台町3 5 2 - 1	C4
③⑧	梶田医院	千葉市若葉区みつわ台4-17-5	C4
③⑨	医療法人社団小羊会 高洲訪問クリニック	千葉市美浜区高洲1 - 1 - 1 3	C4
④⑩	しょうじゅクリニック	千葉市美浜区幸町2-1-24	C4
④⑪	医療法人社団寄命会 椎名崎クリニック	千葉市緑区おゆみ野南2 - 1 1 - 1	C4
④⑫	医療法人社団三水会 北千葉整形外科幕張クリニック	千葉市花見川区幕張町1 - 7 6 8 9 - 1	C3

精査中

無床診療所

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器
④3	医療法人社団三水会 北千葉整形外科稲毛クリニック	千葉市稲毛区園生町166-1	C4
④4	医療法人社団 新藤医院	千葉市稲毛区宮野木町2119-10	C4
④5	医療法人社団光知会 千葉健康クリニック	千葉市稲毛区小仲台7-12-1	C4
④6	医療法人社団佐々木記念会 千葉北佐々木クリニック	千葉市稲毛区長沼原町782-1千葉北メディカルモール1F	C4
④7	社会福祉法人煌徳会 般若クリニック	千葉市花見川区こてはし台5-9-3	C4
④8	医療法人社団邦潤会 わかば宮本医院	千葉市若葉区都賀2-14-3	C4
④9	医療法人社団豊流会 ツチダクリニック	千葉市中央区弁天1-17-10	C3 C4
⑤0	報徳千葉診療所	千葉市中央区本町1-1-13	C4
⑤1	公益財団法人ちば県民保健予防財団総合健診センター	千葉市美浜区新港32-14	C3
⑤2	東京歯科大学千葉歯科医療センター	千葉市美浜区真砂1-2-2	C3
⑤3	医療法人社団千葉白報会 総合クリニック ドクターランド幕張	千葉市美浜区豊砂1-13イオンモール幕張新都心 グランドセル1階	C4
⑤4	東京ベイ先端医療・幕張クリニック	千葉市美浜区豊砂1-17	C4
⑤5	館野医院	千葉市美浜区幕張西2-5-3	C4
⑤6	医療法人社団淳英会 おゆみの診療所	千葉市緑区大金沢町364-1	C4×2
⑤7	医療法人社団至玄清秀会 篠崎医院	千葉市緑区土気町1632-6	C4

MRI

凡例

M1 MRI 3 テスラ以上

M2 MRI1.5 テスラ以上 3 テスラ未満

M3 MRI1.5 テスラ未満

※ 上記のマーク 1 つにつき 1 台保有

病院

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器
①	医療法人社団翠明会 山王病院	千葉市稲毛区山王町166-2	M2×2
②	社会医療法人社団健脳会 千葉脳神経外科病院	千葉市稲毛区長沼原町408	M2×2
③	医療法人社団駿心会 稲毛病院	千葉市稲毛区小仲台6-21-3	M2
④	医療法人社団ふけ会 富家千葉病院	千葉市稲毛区長沼原町277-1	M2
⑤	医療法人社団晴山会 平山病院	千葉市花見川区花見川1494-3	M2
⑥	医療法人社団有相会 最成病院	千葉市花見川区柏井町800-1	M2
⑦	医療法人社団誠馨会 千葉中央メディカルセンター	千葉市若葉区加曽利町1835-1	M1 M2
⑧	医療法人社団創進会 みつわ台総合病院	千葉市若葉区若松町531番地486	M2
⑨	千葉大学医学部附属病院	千葉市中央区玄鼻1-8-1	M1×2 M2×3
⑩	千葉県がんセンター	千葉市中央区仁戸名町666-2	M1 M2×2
⑪	医療法人社団誠馨会 千葉メディカルセンター	千葉市中央区南町1-7-1	M1 M2
⑫	千葉市立青葉病院	千葉市中央区青葉町1273-2	M1 M3
⑬	医療法人社団普照会 井上記念病院	千葉市中央区新田町1-16	M2
⑭	独立行政法人国立病院機構千葉東病院	千葉市中央区仁戸名町673	M2
⑮	独立行政法人地域医療機能推進機構千葉病院	千葉市中央区仁戸名町682	M2
⑯	医療法人柏葉会 柏戸病院	千葉市中央区長洲2-21-8	M2
⑰	独立行政法人国立病院機構千葉医療センター	千葉市中央区椿森4-1-2	M2
⑱	医療法人社団誠馨会 自動車事故対策機構千葉療護センター	千葉市美浜区磯辺3-30-1	M1
⑲	千葉市立海浜病院	千葉市美浜区磯辺3-31-1	M1
⑳	千葉県救急医療センター	千葉市美浜区磯辺3-32-1	M2
㉑	医療法人社団淳英会 おゆみの中央病院	千葉市緑区おゆみ野南6-49-9	M1
㉒	千葉県千葉リハビリテーションセンター	千葉市緑区菅田町1-45-2	M1
㉓	千葉県こども病院	千葉市緑区辺田町579-1	M2×2
㉔	医療法人社団紫雲会 千葉南病院	千葉市緑区高田町401-5	M2
㉕	国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構QST病院	千葉市稲毛区六川4-9-1	M1×2 M2

精査中

有床診療所

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器
△26	医療法人社団三水会 北千葉整形外科美浜クリニック	千葉市美浜区稲毛海岸 3-1-43	M2
△27	医療法人社団森整形外科クリニック	千葉市美浜区真砂 2-6-1	M3
△28	医療法人社団親月会千葉中央外科内科	千葉市稲毛区天台 4-2-17	M2

無床診療所

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器
△29	医療法人社団江楓会 あかいし脳神経外科クリニック	千葉市花見川区作新台 1-5-8	M3
△30	医療法人社団彩心会 花見川ひかり整形外科	千葉市花見川区天戸町 1334-4	M3
△31	医療法人社団豊流会 ツチダクリニック	千葉市中央区弁天 1-17-10	M3×2
△32	医療法人社団ヘルスアンドスポーツ会 鍋島整形外科	千葉市中央区松波 4-23-2	M3
△33	医療法人社団とう社会 みやこ整形外科クリニック	千葉市中央区都町 1038-1	M3
△34	東京ベイ先端医療・幕張クリニック	千葉市美浜区豊砂 1-17	M1
△35	公益財団法人ちば県民保健予防財団総合健診センター	千葉市美浜区新港 32-14	M2
△36	医療法人社団千葉白報会 総合クリニック ドクターランド幕張	千葉市美浜区豊砂1-13イオンモール幕張新都心 グランドモール1階	M2
△37	美浜神経内科	千葉市美浜区高洲 3-23-2稲毛海岸ビル1F 101号室	M3
△38	東京歯科大学千葉歯科医療センター	千葉市美浜区真砂 1-2-2	M3
△39	医療法人社団錦昌会 千葉こどもとおとなの整形外科	千葉市緑区おゆみ野南 3-24-2	M2

PET (PETCT 含む)

病院

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器台数	区 分
1	千葉大学医学部附属病院	千葉市中央区亥鼻 1-8-1	1台	病院
2	千葉県がんセンター	千葉市中央区仁戸名町 666-2	1台	病院
3	医療法人社団誠馨会 自動車事故対策機構千葉療護センター	千葉市美浜区磯辺 3-30-1	1台	病院
4	医療法人社団翠明会 山王病院	千葉市稲毛区山王町 166-2	2台	病院

無床診療所

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器台数	区 分
5	東京ベイ先端医療・幕張クリニック	千葉市美浜区豊砂 1-17	2台	有床診療所

放射線治療機器 (リニアック・ガンマナイフ)

病院

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器台数	区 分
①	千葉大学医学部附属病院	千葉市中央区亥鼻 1-8-1	2台	病院
②	千葉県がんセンター	千葉市中央区仁戸名町 666-2	2台	病院
③	独立行政法人国立病院機構千葉医療センター	千葉市中央区椿森 4-1-2	1台	病院
④	千葉市立海浜病院	千葉市美浜区磯辺 3-31-1	1台	病院
⑤	医療法人社団翠明会 山王病院	千葉市稲毛区山王町 166番地 2	1台	病院

無床診療所

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器台数	区 分
⑥	東京ベイ先端医療・幕張クリニック	千葉市美浜区豊砂 1-17	1台	無床診療所

病院

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器台数	区 分
①	医療法人社団翠明会 山王病院	千葉市稲毛区山王町166番地2	1台	病院
②	医療法人社団有相会 最成病院	千葉市花見川区柏井町800番地1	1台	病院
③	医療法人社団創進会 みつわ台総合病院	千葉市若葉区若松町531番地486	1台	病院
④	医療法人社団普照会 井上記念病院	千葉市中央区新田町1番16号	2台	病院
⑤	医療法人社団誠馨会 千葉メディカルセンター	千葉市中央区南町1-7-1	2台	病院
⑥	千葉大学医学部附属病院	千葉市中央区亥鼻1-8-1	1台	病院
⑦	医療法人三橋病院	千葉市中央区亀井町2番3号	1台	病院
⑧	独立行政法人国立病院機構千葉東病院	千葉市中央区仁戸名町673	1台	病院
⑨	独立行政法人地域医療機能推進機構千葉病院	千葉市中央区仁戸名町682	1台	病院
⑩	独立行政法人国立病院機構千葉医療センター	千葉市中央区椿森4-1-2	1台	病院
⑪	千葉市立海浜病院	千葉市美浜区磯辺3丁目31番1号	1台	病院
⑫	医療法人社団紫雲会 千葉南病院	千葉市緑区高田町401番地5	1台	病院

無床診療所

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器台数	区 分
⑬	医療法人社団十誠会 川上診療所	千葉市稲毛区稲毛東3-10-8	1台	無床診療所
⑭	医療法人社団東伸会 井原医院	千葉市稲毛区緑町2-18-7	1台	無床診療所
⑮	医療法人社団春鈴会 寺田クリニック	千葉市中央区富士見2-3-1 塚本大千葉ビル6階	1台	無床診療所
⑯	報徳千葉診療所	千葉市中央区本町1-1-13	1台	無床診療所
⑰	公益財団法人ちば県民保健予防財団総合健診センター	千葉市美浜区新港32-14	2台	無床診療所
⑱	打瀬並木道クリニック	千葉市美浜区打瀬1-2-1 幕張ベイタウンプラザ3F	1台	無床診療所
⑲	医療法人社団千葉白報会 総合クリニック ドクターランド幕張	千葉市美浜区豊砂1-13 イオンモール幕張新都心 グランドモール1階	1台	無床診療所
⑳	東京ベイ先端医療・幕張クリニック	千葉市美浜区豊砂1-17	1台	無床診療所

第2節 東葛南部保健医療圏

1 地域における外来医療の概況

東葛南部医療圏の外来医師偏在指標は全国 335 医療圏中 234 位・県内 9 医療圏中 3 位であり、診療所における外来医療のニーズに対する診療所医師数は県内では上位ですが、全国的には中位以下です。

千葉医療圏、東葛北部医療圏、印旛医療圏及び県外との間に流出入があり、外来患者数全体では 1 日あたり 1,600 人程度の流出超過と推計されます。

一般診療所に勤務する医師について主たる診療科別に見ると、診療している医師の診療科は多様であり、着目した 4 つの診療科の人口 10 万人あたり医師数はいずれも県内平均を上回っています。

図表 外来医師偏在指標等の状況 図表 東葛南部医療圏における外来医療の概況

東葛南部保健医療圏		病 院	一般診療所	一般診療所 構成率	構成率の 全国平均	構成率の 千葉県平均
圏域内人口	1,768千人	施 設 数	61	1,011		
外来医師偏在指標	88.1	医 師 数 (人)	1,980	1,058		
偏在指標全国平均値	106.3	外来患者延数(人/月)	368,473	1,109,139	75.1%	75.5%
偏在指標全国順位(335圏域)	234位	通院外来患者延数(人/月)	367,042	1,093,184	74.9%	75.3%
偏在指標県内平均値	87.1	時間外等外来患者延数(人/月)	8,609	9,845	53.3%	54.3%
偏在指標県内順位(9圏域)	3位	訪問診療患者延数(人/月)	1,313	14,374	91.6%	88.3%

資料：施設数：平成 29 年度医療施設調査（厚生労働省）医師数：平成 28 年医師・歯科医師・薬剤師調査（厚生労働省）
患者延数：平成 29 年度 NDB（厚生労働省集計）

図表 東葛南部医療圏の外来医療に係る流出入状況【医療圏内の居住地ベース推計外来患者数：69.8 千人/日】

流出入先圏域	千葉	東葛南部	東葛北部	印旛	香取海匠	山武長生 夷隅	安房	君津	市原	県外	計
圏域内への流入	2.1	-	1.8	1.8	0.1	0.1	0.0	0.0	0.1	1.8	7.8
圏域外への流出	1.6	-	1.3	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.1	9.4
差引	0.5	-	0.4	0.5	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	-3.2	-1.6

資料：平成 29 年度患者調査と NDB データをもとに厚生労働省が算出 対象は病院及び一般診療所 単位は千人/日

図表 一般診療所診療従事医師の主たる診療科

内科	362	感染症内科		肛門外科	2	リハビリ科	2
呼吸器内科	8	小児科	79	脳神経外科	3	放射線科	4
循環器内科	16	精神科	51	整形外科	97	麻酔科	3
消化器内科	33	心療内科	7	形成外科	8	病理診断科	
腎臓内科	11	外科	17	美容外科	3	臨床検査科	
神経内科	8	呼吸器外科		眼科	95	救急科	
糖尿病内科	8	心臓血管外科	1	耳鼻咽喉科	63	臨床研修医	
血液内科		乳腺外科	2	小児外科		全科	
皮膚科	72	気管食道外科		産婦人科	51	その他	8
アレルギー科	3	消化器外科	2	産科	4	主診療科不詳	2
リウマチ科	3	泌尿器科	19	婦人科	11	不詳	
皮膚科/人口10万	4.1	精神科/人口10万	2.9	耳鼻科/人口10万	3.6	眼科/人口10万	5.4
〃 県内平均	3.5	〃 県内平均	2.4	〃 県内平均	3.1	〃 県内平均	5.0

資料：「平成 28 年医師・歯科医師・薬剤師調査」（厚生労働省）

2 外来医療機能ごとの現況

(1) 通院外来医療

一般診療所数は1,011か所、一般診療所で診療に従事する医師は1,058人であり、診療所医師は市川市及び船橋市に集中しています。外来患者延数に占める診療所の受診割合は75.1%であり、ほぼ全国平均並みとなっています。域内の診療所からは、精神疾患及び認知症に係る外来診療体制について、不足感が強い状況です。

(2) 初期救急医療

初期救急医療については、圏域内の各市において夜間休日応急診療所や在宅当番医制が運営されており、休日や平日夜間の診療に対応しています。時間外等外来患者延数に占める診療所の受診割合は53.3%と、ほぼ全国平均並みとなっています。

(3) 在宅医療

在宅医療については、在宅療養支援診療所（令和元年10月1日時点で107か所・うち機能強化型38か所）のほか、地域の診療所・病院により提供されています。訪問診療患者延数に占める診療所の受診割合は91.6%と、全国平均及び県内平均と比較して高い状況です。

(4) 公衆衛生（学校医・産業医・予防医療等）

公衆衛生機能については、地区医師会に所属する診療所や病院が市町から委託を受けて予防接種や健康診断、検診等を行っているほか、一般的な外来診療を行わない介護施設内診療所等でも入居者や職員向けに実施しています。

図表 外来医療機能ごとの過不足感

	がん	脳卒中	心血管	糖尿病	精神	認知症	初期救急	周産期	小児	在宅	予防接種	健診検診	学校保健	産業保健
不足	20%	19%	17%	19%	34%	37%	35%	28%	30%	29%	11%	14%	24%	14%
充足又は過剰	21%	18%	26%	28%	13%	11%	25%	9%	20%	13%	49%	40%	30%	14%

資料：令和元年度 千葉県保健医療計画改定に係る基礎調査 外来医療実態調査
医療圏内の診療所を対象とした「地域で不足していると感じる外来医療機能」の回答集計結果。
選択肢で「全く足りない」「やや足りない」を「不足」、「十分である」「過剰である」を「充足又は過剰」として算出。

3 外来医療機能ごとの対応方針

(1) 通院外来医療

通院外来医療については、日常の外来診療機能や、認知症等地域の診療所からの不足感が強い診療機能に関して、全国的な外来医師偏在是正の進捗、市ごとの配置、既存の診療所の業務承継状況等も踏まえながら、地域において充実に向けた議論を進める必要があります。

(2) 初期救急医療

初期救急医療については、地域の診療所からの不足感改善を図るため、圏域内で運営されている夜間休日応急診療所や在宅当番医制等の診療体制について、引き続き体制整備を促進します。

(3) 在宅医療

在宅医療については、地域が主導して取り組んできた体制や連携を念頭に置きながら、保健医療計画で定める在宅医療の推進方針を踏まえ、高齢化の進展や県外の医療機関に通院している患者の地元回帰に伴う需要の増加に対応できるよう、在宅医療を担う医師等の増加や多職種による連携を推進します。

(4) 公衆衛生（学校医・産業医・予防医療等）

公衆衛生機能については、現状では一定の充足感がある項目も含め、現在機能を担っている医師の負担状況も考慮しながら供給体制を維持していくことが重要です。

4 医療機器の共同利用に係る状況

東葛南部医療圏には計画上の対象機器の5種類全てが配置されており、指標においては全ての種類の機器について、全国平均及び千葉県平均を下回っています。

機器1台あたりの年間稼働件数では、PET、マンモグラフィー、放射線治療機器については県内平均を下回っていますが、CT及びMRIでは全国平均及び県内平均を上回っています。

共同利用については、地域医療支援病院である船橋市立医療センター、東京女子医科大学附属八千代医療センター、社会福祉法人恩賜財団済生会千葉県済生会習志野病院、東京歯科大学市川総合病院及び国立研究開発法人国立国際医療研究センター国府台病院において、CT、MRI、マンモグラフィー、PET-CT、リニアック等について、広く域内の医療機関からの共同利用を受け入れています。そのほか、24か所の病院、診療所において共同利用を受け入れています。

地域医療支援病院以外の医療機関を含めた、共同利用受入医療機関数の増加と可視化により、共同利用を希望する医療機関のニーズに対応するとともに、専門性の高い医療機器については医療機関連携による紹介等により、各医療機器の効率的活用を推進していく必要があります。

図表 医療機器保有状況の概況

機器の種類	指標(調整人口あたり台数)			保有台数			1台あたり年間検査数		
	東葛南部	千葉県	全国	東葛南部	千葉県	全国	東葛南部	千葉県	全国
全身用CT	6.6	8.1	11.1	103	494	14,126	2,454	2,283	1,711
全身用MRI	4.0	4.7	5.5	65	292	6,996	2,214	2,044	1,907
PET	0.13	0.34	0.46	2	21	586	680	859	843
マンモグラフィー	3.0	3.2	3.4	53	198	4,348	424	608	536
放射線治療(体外照射)	0.64	0.76	0.91	10	47	1,160	5	14	21

資料： 保有台数…平成29年度医療施設調査/放射線治療のみ平成29年度NDBを併用 検査数…平成29年度NDB
(いずれも厚生労働省集計)

5 医療機器の共同利用方針

地域の「協議の場」における議論を踏まえた、本医療圏において各医療機器の共同利用を推進するための基本的方針は以下のとおりです。

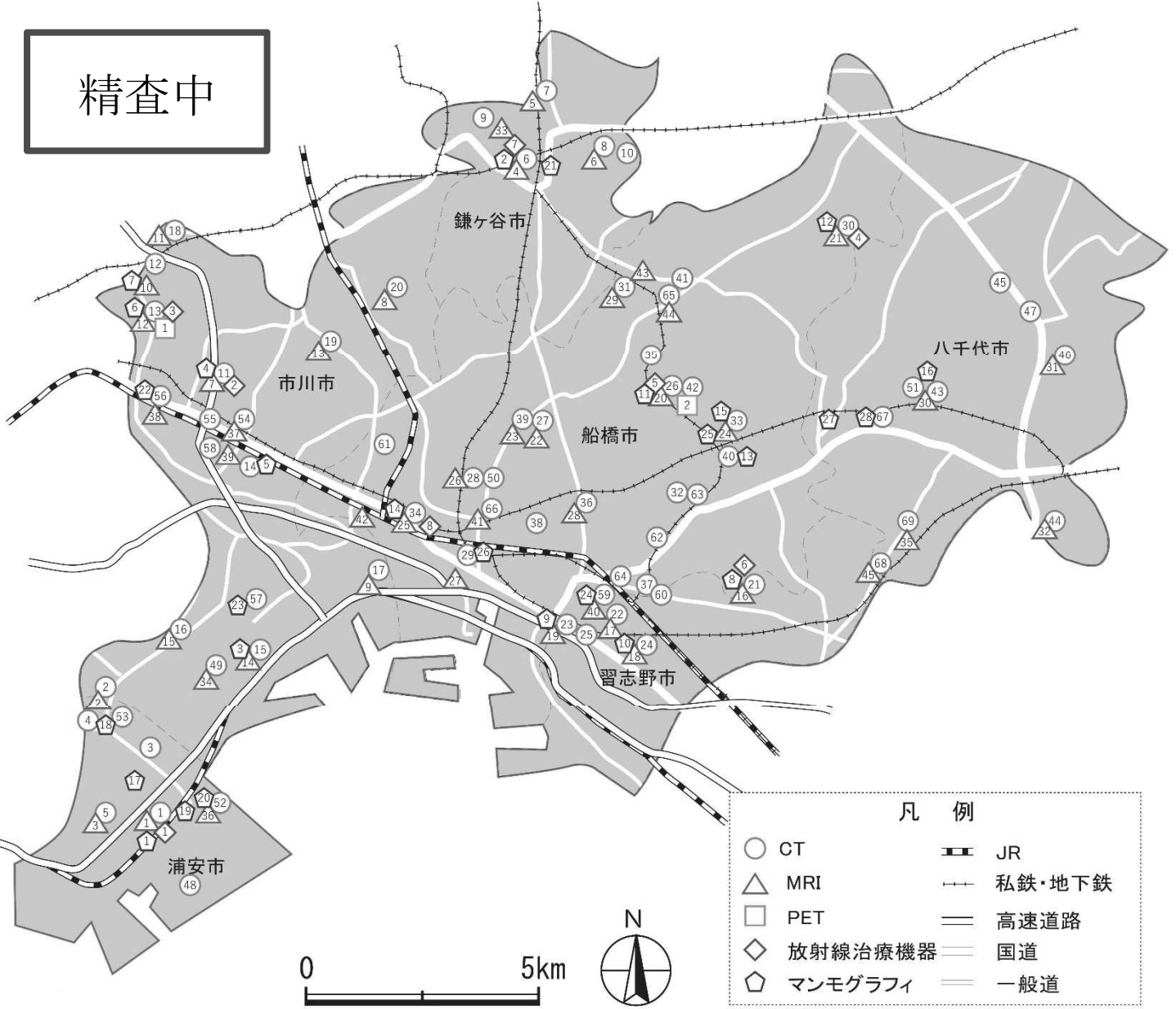
図表 医療機器ごとの共同利用方針

対象機器		共同利用の方針
全身用CT	マルチスライス	地域医療支援病院を中心に共同利用（紹介予約制を含む）を推進します。 その他、既に機器を保有している医療機関においても、検査枠に余裕がある場合は共同利用を進めます。
	マルチスライス以外	既に機器を保有している医療機関については、検査枠に余裕がある場合は共同利用を推進します。
全身用MRI	1.5テスラ未満	既に機器を保有している医療機関については、検査枠に余裕がある場合は共同利用を推進します。
	1.5テスラ以上 3テスラ未満	既に機器を保有している医療機関については、検査枠に余裕がある場合は共同利用を推進します。
	3テスラ以上	地域医療支援病院を中心に共同利用（紹介予約制を含む）を推進します。 その他、既に機器を保有している医療機関においても、検査枠に余裕がある場合は共同利用を推進します。
PET	PET	機器を保有する医療機関を中心に、患者紹介等により機器の効率的な活用を推進します。
	PET-CT	

放射線治療 (体外照射)	リニアック	機器を保有する医療機関を中心に、患者紹介等により機器の効率的な活用を推進します。
	ガンマナイフ	
マンモグラフィー		既に機器を保有している医療機関については、検査枠に余裕がある場合は共同利用を推進します。

資料（機器保有状況の把握）：令和元年度 千葉県保健医療計画改定に係る基礎調査 医療機器の共同利用に係る実態調査
及び 平成 30 年度病床機能報告（厚生労働省）

図表 医療機器の保有・配置状況



資料：令和元年度 千葉県保健医療計画改定に係る基礎調査(医療機器の共同利用に係る実態調査)
及び 平成 30 年度病床機能報告（厚生労働省）の結果を統合して作成
地図：平成 25 年 10 月 30 日時点（国土基本情報）電子国土基本地図（地図情報）（国土地理院）

CT

病院

精査中

凡例 **C1** マルチスライスCT 320 列以上
C2 マルチスライスCT 128 列以上 320 列未満
C3 マルチスライスCT 64 列以上 128 列未満
C4 マルチスライスCT 64 列未満
※ 上記のマーク 1 つにつき 1 台保有

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器
①	順天堂大学医学部附属浦安病院	浦安市富岡 2 丁目 1 番 1 号	C1 C2 C3
②	東京ベイ・浦安市川医療センター	浦安市当代島 3-4-3 2	C3 × 2
③	医療法人社団康栄会 浦安病院	浦安市北栄 4-1-1 8	C4
④	医療法人社団福秀会 浦安高柳病院	浦安市猫実 5-1 1-4	C4
⑤	医療法人社団やしの木会 浦安中央病院	浦安市東野 3-4-1 4	C4
⑥	社会医療法人社団木下会 鎌ヶ谷総合病院	鎌ヶ谷市初富 9 2 9-6	C1 C3
⑦	医療法人社団東邦鎌谷病院	鎌ヶ谷市粟野 5 9 4	C4 × 2
⑧	医療法人梨香会 秋元病院	鎌ヶ谷市初富 8 0 8-5 4	C4
⑨	医療法人社団一心会 初富保健病院	鎌ヶ谷市初富 1 1 4	C4
⑩	医療法人社団ますお会 第 2 北総病院	鎌ヶ谷市初富 8 0 3	C4
⑪	東京歯科大学市川総合病院	市川市菅野 5-1 1-1 3	C2 C3
⑫	国際医療福祉大学市川病院	市川市国府台 6-1-1 4	C3 C4
⑬	国立研究開発法人国立国際医療研究センター国府台病院	市川市国府台 1-7-1	C3
⑭	医療法人社団平静会 大村病院	市川市南八幡 4-1 4-2	C3
⑮	医療法人財団明理会 行徳総合病院	市川市本行徳 5 5 2 5-2	C3
⑯	安藤病院	市川市行徳駅前 2-2 0-1 8	C4
⑰	医療法人社団聖進会 市川東病院	市川市二俣 2-1 4-3	C4
⑱	医療法人一条会 (社団) 一条会 病院	市川市北国分 4-2 6-1	C4
⑲	医療法人社団嵐川大野中央病院	市川市下貝塚 3-2 0-3	C4
⑳	市川市リハビリテーション病院	市川市柏井町 4 丁目 2 2 9-4	C4
㉑	社会福祉法人恩賜財団済生会 千葉県済生会 習志野病院	習志野市泉町 1-1-1	C2 C4
㉒	医療法人社団愛友会 津田沼中央総合病院	習志野市谷津 1-9-1 7	C3
㉓	医療法人社団保健会 谷津保健病院	習志野市谷津 4-6-1 6	C3
㉔	社会医療法人社団菊田会 習志野第一病院	習志野市津田沼 5-5-2 5	C3
㉕	医療法人社団保健会 東京湾岸リハビリテーション病院	習志野市谷津 4-1-1	C4
㉖	医療法人沖縄徳洲会 千葉徳洲会 病院	船橋市高根台 2-1 1-1	C1 C3 C4
㉗	船橋市立医療センター	船橋市金杉 1-2 1-1	C3 × 2 C4
㉘	医療法人社団協友会 船橋総合病院	船橋市北本町 1 丁目 1 3-1	C3
㉙	医療法人弘仁会 板倉病院	船橋市本町 2-1 0-1	C3
㉚	医療法人社団誠馨会 セコメディック病院	船橋市豊富町 6 9 6-1	C3
㉛	社会医療法人社団千葉県勤労者医療協会 船橋二和病院	船橋市二和東 5-1-1	C3
㉜	医療法人吉栄会 下総病院	船橋市滝台町 9 4-2 2	C4
㉝	医療法人成春会 北習志野花輪病院	船橋市習志野台 2-7 1-1 0	C4
㉞	独立行政法人地域医療機能推進機構船橋中央病院	船橋市海神 6-1 3-1 0	C4
㉟	医療法人社団協和会 滝不動病院	船橋市南三咲 4-1 3-1	C4
㊱	医療法人社団紺整会 船橋整形外科病院	船橋市飯山満町 1-8 3 3	C4
㊲	医療法人社団睦会 いけだ病院	船橋市前原東 1-6-4	C4
㊳	医療法人社団慈心会 青山病院	船橋市市場 4-2 1-8	C4
㊴	船橋市立リハビリテーション病院	船橋市夏見台 4-2 6-1	C4
㊵	医療法人社団良知会 共立習志野台病院	船橋市習志野台 4-1 3-1 6	C4
㊶	医療法人社団嬉泉会 大島記念嬉泉病院	船橋市三咲 3-5-1 5	C4
㊷	医療法人愛の家高根台病院	船橋市高根台 4-1-1	C4
㊸	東京女子医科大学附属八千代医療センター	八千代市大和田新田 4 7 7-9 6	C3 × 3
㊹	医療法人思誠会 勝田台病院	八千代市勝田 6 2 2-2	C3
㊺	医療法人社団心和会 新八千代病院	八千代市米本 2 1 6 7	C4
㊻	医療法人社団恵仁会 セントマーガレット病院	八千代市上高野 4 5 0	C4
㊼	社団法人巨樹の会 八千代リハビリテーション病院	八千代市米本 1 8 0 8 番地	C4
㊽	タムス浦安病院	浦安市高洲 7 丁目 2 番 3 2 号	C3

精査中

有床診療所

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器
④9	医療法人友康会 行徳中央クリニック	市川市新浜 1-11-1	C4
⑤0	医療法人社団邦和会 船橋クリニック	船橋市夏見台 2-16-16	C4
⑤1	医療法人社団晴山会 ROSEGARDEN クリニック	八千代市大和田新田向山 4 6 6 番地 7	C4

無床診療所

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器
⑤2	医療法人社団新虎の門会 新浦安虎の門クリニック	浦安市日の出 2 丁目 1 番 5 号	C3
⑤3	くまがわクリニック	浦安市北栄 1-8-16	C4
⑤4	本八幡セントラル放射線科クリニック	市川市八幡 3-3-3 アイビスビル B 1	C3
⑤5	いちかわ内科脳神経内科	市川市平田 2-7-2	C4
⑤6	松宮クリニック	市川市市川 1-1-1 メトロプラザ 3 F	C4
⑤7	医療法人社団丹手ハートクリニック	市川市妙典 4-10-28 クリサンテーム妙典 II	C4
⑤8	大谷医院	市川市平田 4-4-1	C4
⑤9	医療法人社団保健会 メディカルスクエア奏の杜クリニック	習志野市奏の杜 2 丁目 1 番 1 号奏の杜フォルテ 2 階	C4
⑥0	医療法人社団汀会 津田沼医院	習志野市津田沼 1 丁目 1 8 番 4 5 号	C4
⑥1	加藤内科	船橋市古作 3 丁目 7-10	C4
⑥2	医療法人社団徳照会 いとう耳鼻咽喉科	船橋市前原東 4 丁目 1 3-3	C4
⑥3	医療法人社団清心会 薬円台泌尿器科腎クリニック	船橋市薬円台 6 丁目 1-1 薬園台駅ビル 3 階	C4
⑥4	医療法人社団佑仁会 クリニック津田沼	船橋市前原西 2 丁目 7-4	C4
⑥5	医療法人社団弘成会 コミュニティクリニックみさき	船橋市三咲 3 丁目 1-15	C4
⑥6	船橋夏見の杜クリニック	船橋市夏見 1 丁目 5-20	C4
⑥7	医療法人社団三葉会 おかざき外科クリニック	八千代市大和田新田 9 1 7-6	C4
⑥8	医療法人社団新緑会 こうづ整形外科	八千代市八千代台西 9 丁目 2 番 11 号	C4
⑥9	医療法人社団小羊会 長沼クリニック	八千代市八千代台北 6-11-9	C4

MRI

病院

精査中

凡例

M1 MRI 3 テスラ以上

M2 MRI1.5 テスラ以上 3 テスラ未満

M3 MRI1.5 テスラ未満

※ 上記のマーク 1 つにつき 1 台保有

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器
1	順天堂大学医学部附属浦安病院	浦安市富岡 2 丁目 1 番 1 号	M1 M2 × 2
2	東京ベイ・浦安市川医療センター	浦安市当代島 3 - 4 - 3 2	M1 M2
3	医療法人社団やしの木会 浦安中央病院	浦安市東野 3 - 4 - 1 4	M2
4	社会医療法人社団木下会 鎌ヶ谷総合病院	鎌ヶ谷市初富 9 2 9 - 6	M2
5	医療法人社団東邦鎌谷病院	鎌ヶ谷市栗野 5 9 4	M3 × 2
6	医療法人梨香会 秋元病院	鎌ヶ谷市初富 8 0 8 - 5 4	M3
7	東京歯科大学市川総合病院	市川市菅野 5 - 1 1 - 1 3	M1 M2
8	市川市リハビリテーション病院	市川市柏井町 4 丁目 2 2 9 - 4	M2
9	医療法人社団聖進会 市川東病院	市川市二保 2 - 1 4 - 3	M2
10	国際医療福祉大学市川病院	市川市国府台 6 - 1 - 1 4	M2
11	医療法人一条会 (社団) 一条会 病院	市川市北国分 4 - 2 6 - 1	M2
12	国立研究開発法人国立国際医療研究センター国府台病院	市川市国府台 1 - 7 - 1	M2
13	医療法人社団嵐川大野中央病院	市川市下貝塚 3 - 2 0 - 3	M2
14	医療法人財団明理会 行徳総合病院	市川市本行徳 5 5 2 5 - 2	M2
15	安藤病院	市川市行徳駅前 2 - 2 0 - 1 8	M3
16	社会 福祉法人恩賜財団済生会 千葉県済生会 習志野病院	習志野市泉町 1 - 1 - 1	M1 M2
17	医療法人社団愛友会 津田沼中央総合病院	習志野市谷津 1 - 9 - 1 7	M2 × 2
18	社会 医療法人社団菊田会 習志野第一病院	習志野市津田沼 5 - 5 - 2 5	M2 × 2
19	医療法人社団保健会 谷津保健病院	習志野市谷津 4 - 6 - 1 6	M2
20	医療法人沖縄徳洲会 千葉徳洲会 病院	船橋市高根台 2 - 1 1 - 1	M1 M2
21	医療法人社団誠馨会 セコメディック病院	船橋市豊富町 6 9 6 - 1	M2 × 2
22	船橋市立医療センター	船橋市金杉 1 - 2 1 - 1	M2 × 2
23	船橋市立リハビリテーション病院	船橋市夏見台 4 - 2 6 - 1	M2
24	医療法人成春会 北習志野花輪病院	船橋市習志野台 2 - 7 1 - 1 0	M2
25	独立行政法人地域医療機能推進機構船橋中央病院	船橋市海神 6 - 1 3 - 1 0	M2
26	医療法人社団協友会 船橋総合病院	船橋市北本町 1 丁目 1 3 - 1	M2
27	医療法人弘仁会 板倉病院	船橋市本町 2 - 1 0 - 1	M2
28	医療法人社団紺整会 船橋整形外科病院	船橋市飯山満町 1 - 8 3 3	M2
29	社会医療法人社団千葉県勤労者医療協会 船橋二和病院	船橋市二和東 5 - 1 - 1	M2
30	東京女子医科大学附属八千代医療センター	八千代市大和田新田 4 7 7 - 9 6	M1 M2
31	医療法人社団恵仁会 セントマーガレット病院	八千代市上高野 4 5 0	M2
32	医療法人思誠会 勝田台病院	八千代市勝田 6 2 2 - 2	M2
33	医療法人社団一心会 初富保健病院	鎌ヶ谷市初富 1 1 4	M2

有床診療所

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器
34	医療法人友康会 行徳中央クリニック	市川市新浜 1-11-1	M3
35	メディカルプラザ加瀬外科・加瀬眼科	八千代市八千代台北 1-7-10	M3

精査中

無床診療所

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器
△36	医療法人社団新虎の門会 新浦安虎の門クリニック	浦安市日の出2丁目1番5号	M2
△37	本八幡セントラル放射線科クリニック	市川市八幡3-3-3アイビスビルB1	M2
△38	医療法人社団紺整会 船橋整形外科 市川クリニック	市川市市川南1-8-6-101	M2
△39	若葉クリニック	市川市南八幡4-10-16-1F	M3
△40	医療法人社団保健会 メディカルスクエア奏の杜クリニック	習志野市奏の杜2丁目1番1号奏の杜フォルテ2階	M3
△41	船橋夏見の杜クリニック	船橋市夏見1丁目5-20	M1
△42	医療法人社団紺整会 船橋整形外科西船クリニック	船橋市葛飾町2丁目351	M2
△43	医療法人社団桂勝会 ふたわ整形外科内科	船橋市二和東6丁目18-26	M3
△44	医療法人社団弘成会 コミュニティクリニックみさき	船橋市三咲3丁目1-15	M3
△45	医療法人社団新緑会 こうづ整形外科	八千代市八千代台西9丁目2番11号	M3

PET (PETCT 含む)

病院

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器台数	区 分
1	国立研究開発法人国立国際医療研究センター国府台病院	市川市国府台1-7-1	1台	病院
2	医療法人沖縄徳洲会 千葉徳洲会病院	船橋市高根台2-11-1	1台	病院

放射線治療機器(リニアック・ガンマナイフ)

病院

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器台数	区 分
◇1	順天堂大学医学部附属浦安病院	浦安市富岡2丁目1番1号	1台	病院
◇2	東京歯科大学市川総合病院	市川市菅野5-11-13	2台	病院
◇3	国立研究開発法人国立国際医療研究センター国府台病院	市川市国府台1-7-1	1台	病院
◇4	医療法人社団誠馨会 セコメディック病院	船橋市豊富町696-1	1台	病院
◇5	医療法人沖縄徳洲会 千葉徳洲会病院	船橋市高根台2-11-1	1台	病院
◇6	社会福祉法人恩賜財団済生会 千葉県済生会 習志野病院	習志野市泉町1-1-1	1台	病院
◇7	社会医療法人社団木下会 鎌ヶ谷総合病院	鎌ヶ谷市初富929-6	1台	病院
◇8	独立行政法人地域医療機能推進機構 船橋中央病院	船橋市海神6-13-10	1台	病院

マンモグラフィ

病院

精査中

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器台数	区 分
①	順天堂大学医学部附属浦安病院	浦安市富岡 2-1-1	1台	病院
②	社会医療法人社団木下会 鎌ヶ谷総合病院	鎌ヶ谷市初富 9-2-9-6	1台	病院
③	医療法人財団明理会 行徳総合病院	市川市本行徳 5525 番地 2	1台	病院
④	東京歯科大学市川総合病院	市川市菅野 5-1-1-13	1台	病院
⑤	医療法人社団平静会 大村病院	市川市南八幡 4-1-4-2	1台	病院
⑥	国立研究開発法人国立国際医療研究センター 国府台病院	市川市国府台 1-7-1	1台	病院
⑦	国際医療福祉大学市川病院	市川市国府台 6 丁目 1 番 14 号	1台	病院
⑧	社会福祉法人恩賜財団済生会 千葉県済生会 習志野病院	習志野市泉町 1-1-1	2台	病院
⑨	医療法人社団保健会 谷津保健病院	習志野市谷津 4-6-1-6	1台	病院
⑩	社会 医療法人社団菊田会 習志野第一病院	習志野市津田沼 5-5-2-5	1台	病院
⑪	医療法人沖縄徳洲会 千葉徳洲会 病院	船橋市高根台 2-1-1-1	1台	病院
⑫	医療法人社団誠馨会 セコメディック病院	船橋市豊富町 6-9-6-1	1台	病院
⑬	医療法人社団良知会 共立習志野台病院	船橋市習志野台 4-1-3-1-6	1台	病院
⑭	独立行政法人地域医療機能推進機構船橋中央病院	船橋市海神 6-1-3-1-0	1台	病院
⑮	医療法人成春会 北習志野花輪病院	船橋市習志野台 2-7-1-1-0	1台	病院
⑯	東京女子医科大学附属八千代医療センター	八千代市大和田新田 4-7-7-9-6	1台	病院

無床診療所

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器台数	区 分
⑰	浦安市健診センタ	浦安市猫実 1-2-5 浦安市健康センタ 内	2台	無床診療所
⑱	杉山クリニック	浦安市当代島 1 丁目 1 番 11 号フォーレストビル 5 階	1台	無床診療所
⑲	医療法人社団頌栄会 ペイシティブクリニック	浦安市入船 1-5-2-1-2 階	1台	無床診療所
⑳	医療法人社団新虎の門会 新浦安虎の門クリニック	浦安市日の出 2 丁目 1 番 5 号	1台	無床診療所
㉑	鎌ヶ谷市健康管理センター	鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷二丁目 6 番 1 号	1台	無床診療所
㉒	市川乳腺クリニック	市川市市川 2-1-4 Wakukai Bldg. 5 F	1台	無床診療所
㉓	いまい醫院	市川市妙典 4-1-4-1	1台	無床診療所
㉔	医療法人社団保健会 メディカルスクエア奏の杜クリニック	習志野市奏の杜 2 丁目 1 番 1 号奏の杜フォルテ 2 階	1台	無床診療所
㉕	医療法人成春会 花輪病院附属駅前クリニック	船橋市習志野台 2 丁目 1-6 北習志野駅前ビル 3 F	2台	無床診療所
㉖	医療法人成春会 花輪クリニック	船橋市本町 1 丁目 3-1 フェイスビル 8 F	1台	無床診療所
㉗	緑が丘ウイメンズクリニック	八千代市緑が丘 2 丁目 2-10 秋葉緑が丘ビル 3 階 301 号室	1台	無床診療所
㉘	医療法人社団三葉会 おかざき外科クリニック	八千代市大和田新田 9-1-7-6	1台	無床診療所

第3節 東葛北部保健医療圏

1 地域における外来医療の概況

東葛北部医療圏の外来医師偏在指標は全国 335 医療圏中 204 位・県内 9 医療圏中 2 位であり、診療所における外来医療のニーズに対する診療所医師数は県内では上位ですが、全国的には中位以下です。

東葛南部医療圏及び県外との間に流出入があり、外来患者数全体では、1 日あたり 2,400 人程度の流出超過と推計されます。

一般診療所に勤務する医師について主たる診療科別に見ると、皮膚科、精神科の人口 10 万人あたり医師数は県内平均を上回っていますが、耳鼻咽喉科や眼科は県内平均を若干下回っています。

図表 外来医師偏在指標等の状況

東葛北部保健医療圏	
圏域内人口	1,383千人
外来医師偏在指標	92.4
偏在指標全国平均値	106.3
偏在指標全国順位(335圏域)	204位
偏在指標県内平均値	87.1
偏在指標県内順位(9圏域)	2位

図表 東葛北部医療圏における外来医療の概況

	病 院	一般診療所	一般診療所 構成率	構成率の 全国平均	構成率の 千葉県平均
施 設 数	57	755			
医 師 数 (人)	1,522	841			
外来患者延数(人/月)	330,421	822,028	71.3%	75.5%	73.3%
通院外来患者延数(人/月)	328,993	802,454	70.9%	75.3%	73.1%
時間外等外来患者延数(人/月)	10,683	5,924	35.7%	54.3%	47.5%
訪問診療患者延数(人/月)	1,317	17,768	93.1%	88.3%	88.7%

資料：施設数：平成 29 年度医療施設調査（厚生労働省）医師数：平成 28 年医師・歯科医師・薬剤師調査（厚生労働省）
患者延数：平成 29 年度 NDB（厚生労働省集計）

図表 東葛北部医療圏の外来医療に係る流出入状況【医療圏内の居住地ベース推計外来患者数：55.2 千人/日】

流出入先圏域	千葉	東葛南部	東葛北部	印旛	香取海匠	山武長生 夷隅	安房	君津	市原	県外	計
圏域内への流入	0.1	1.3	-	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	4.0
圏域外への流出	0.1	1.8	-	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.2	6.3
差引	0.0	-0.4	-	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-2.2	-2.4

資料：平成 29 年度患者調査と NDB データをもとに厚生労働省が算出 対象は病院及び一般診療所 単位は千人/日

図表 一般診療所診療従事医師の主たる診療科

内科	315	感染症内科		肛門外科		リハビリ科	
呼吸器内科	4	小児科	59	脳神経外科	5	放射線科	
循環器内科	19	精神科	37	整形外科	60	麻酔科	5
消化器内科	33	心療内科	9	形成外科	3	病理診断科	
腎臓内科	8	外科	24	美容外科	8	臨床検査科	
神経内科	7	呼吸器外科		眼科	66	救急科	
糖尿病内科	4	心臓血管外科	2	耳鼻咽喉科	41	臨床研修医	
血液内科		乳腺外科	2	小児外科	1	全科	2
皮膚科	58	気管食道外科		産婦人科	41	その他	4
アレルギー科		消化器外科	3	産科	1	主診療科不詳	3
リウマチ科	1	泌尿器科	9	婦人科	7	不詳	
皮膚科/人口10万	4.2	精神科/人口10万	2.7	耳鼻科/人口10万	3.0	眼科/人口10万	4.8
〃 県内平均	3.5	〃 県内平均	2.4	〃 県内平均	3.1	〃 県内平均	5.0

資料：「平成 28 年医師・歯科医師・薬剤師調査」（厚生労働省）

2 外来医療機能ごとの現況

(1) 通院外来医療

一般診療所数は 755 か所、一般診療所で診療に従事する医師は 841 人であり、診療所医師は松戸市と柏市に集中しています。外来患者延数に占める診療所の受診割合は 71.3%であり、全国平均及び県内平均よりもやや低い数値となっています。域内の診療所からは、精神疾患及び認知症、小児に係る外来診療体制について、不足感が強い状況です。

(2) 初期救急医療

初期救急医療については、圏域内の各市において夜間休日応急診療所や在宅当番医制が運営されており、休日や平日夜間の診療に対応しています。時間外等外来患者延数に占める診療所の受診割合は 35.7%と、全国平均と比較して低い数値となっています。

(3) 在宅医療

在宅医療については、在宅療養支援診療所（令和元年 10 月 1 日時点で 101 か所・うち機能強化型 46 か所）のほか、地域の診療所・病院により提供されています。特に松戸市や柏市では、地域において、在宅医療の充実に向けた先進的な取組が行われています。訪問診療患者延数に占める診療所の受診割合は 93.1%と、全国平均及び県内平均と比較して高い状況です。

(4) 公衆衛生（学校医・産業医・予防医療等）

公衆衛生機能については、地区医師会に所属する診療所や病院が市町から委託を受けて予防接種や健康診断、検診等を行っているほか、一般的な外来診療を行わない介護施設内診療所等でも入居者や職員向けに実施しています。

図表 外来医療機能ごとの過不足感

	がん	脳卒中	心血管	糖尿病	精神	認知症	初期救急	周産期	小児	在宅	予防接種	健診検診	学校保健	産業保健
不足	22%	23%	15%	25%	38%	38%	36%	34%	34%	36%	15%	18%	24%	19%
充足又は過剰	28%	22%	38%	30%	13%	12%	26%	11%	21%	16%	48%	37%	28%	15%

資料：令和元年度 千葉県保健医療計画改定に係る基礎調査 外来医療実態調査
医療圏内の診療所を対象とした「地域で不足していると感じる外来医療機能」の回答集計結果。
選択肢で「全く足りない」「やや足りない」を「不足」、「十分である」「過剰である」を「充足又は過剰」として算出。

3 外来医療機能ごとの対応方針

(1) 通院外来医療

通院外来医療については、日常の外来診療機能や、精神疾患等地域の診療所からの不足感が強い診療機能に関して、全国的な外来医師偏在是正の進捗、市ごとの配置、既存の診療所の業務承継状況等も踏まえながら、地域において充実に向けた議論を進める必要があります。

(2) 初期救急医療

初期救急医療については、地域の診療所からの不足感改善を図るため、圏域内で運営されている夜間休日応急診療所や在宅当番医制等の診療体制について、引き続き体制整備を促進します。

(3) 在宅医療

在宅医療については、地域が主導して取り組んできた体制や連携を念頭に置きながら、保健医療計画で定める在宅医療の推進方針を踏まえ、高齢化の進展や県外の医療機関に通院している患者の地元回帰に伴う需要の増加に対応できるよう、在宅医療を担う医師等の増加や多職種による連携を推進します。

(4) 公衆衛生（学校医・産業医・予防医療等）

公衆衛生機能については、現状では一定の充足感がある項目も含め、現在機能を担っている医師の負担状況も考慮しながら供給体制を維持していくことが重要です。

4 医療機器の共同利用に係る状況

東葛北部医療圏には計画上の対象機器のうち 5 種類全てが配置されており、指標においては全ての種類の機器について、全国平均及び千葉県平均を下回っています。

機器 1 台あたりの年間稼働件数では、マンモグラフィー及び放射線治療機器については県内平均を下回っていますが、その他の機器はいずれも全国平均及び県内平均を上回っており、特に CT と PET は大きく上回っています。

共同利用については、地域医療支援病院である松戸市立総合医療センター及び東京慈恵医科大学附属柏病院において、CT、MRI、マンモグラフィーに加え、超音波検査等についても、広く域内の医療機関からの共同利用を受け入れています。そのほか、15 か所の病院、診療所において共同利用を受け入れています。

地域医療支援病院以外の医療機関を含めた、共同利用受入医療機関数の増加と可視化により、共同利用を希望する医療機関のニーズに対応するとともに、専門性の高い医療機器については医療機関連携による紹介等により、各医療機器の効率的活用を推進していく必要があります。

図表 医療機器保有状況の概況

機器の種類	指標(調整人口あたり台数)			保有台数			1台あたり年間検査数		
	東葛北部	千葉県	全国	東葛北部	千葉県	全国	東葛北部	千葉県	全国
全身用CT	7.5	8.1	11.1	99	494	14,126	2,862	2,283	1,711
全身用MRI	4.2	4.7	5.5	56	292	6,996	2,233	2,044	1,907
PET	0.15	0.34	0.46	2	21	586	1,367	859	843
マンモグラフィー	3.1	3.2	3.4	43	198	4,348	557	608	536
放射線治療(体外照射)	0.45	0.76	0.91	6	47	1,160	24	14	21

資料： 保有台数…平成 29 年度医療施設調査/放射線治療のみ平成 29 年度 NDB を併用 検査数…平成 29 年度 NDB
(いずれも厚生労働省集計)

5 医療機器の共同利用方針

地域の「協議の場」における議論を踏まえた、本医療圏において各医療機器の共同利用を推進するための基本的方針は以下のとおりです。

図表 医療機器ごとの共同利用方針

対象機器		共同利用の方針
全身用 CT	マルチスライス	地域医療支援病院を中心に共同利用（紹介予約制を含む）を推進します。 その他、既に機器を保有している医療機関においても、検査枠に余裕がある場合は共同利用を進めます。
	マルチスライス以外	既に機器を保有している医療機関については、検査枠に余裕がある場合は共同利用を推進します。
全身用 MRI	1.5 テスラ未満	既に機器を保有している医療機関については、検査枠に余裕がある場合は共同利用を推進します。
	1.5 テスラ以上 3 テスラ未満	既に機器を保有している医療機関については、検査枠に余裕がある場合は共同利用を推進します。
	3 テスラ以上	地域医療支援病院を中心に共同利用（紹介予約制を含む）を推進します。 その他、既に機器を保有している医療機関においても、検査枠に余裕がある場合は共同利用を推進します。
PET	PET	機器を保有する医療機関を中心に、患者紹介等により機器の効率的な活用を推進します。
	PET-CT	

放射線治療 (体外照射)	リニアック	機器を保有する医療機関を中心に、患者紹介等により機器の効率的な活用を推進します。
	ガンマナイフ	
マンモグラフィー		既に機器を保有している医療機関については、検査枠に余裕がある場合は共同利用を推進します。

資料（機器保有状況の把握）：令和元年度 千葉県保健医療計画改定に係る基礎調査 医療機器の共同利用に係る実態調査
及び 平成 30 年度病床機能報告（厚生労働省）

図表 医療機器の保有・配置状況



資料：令和元年度 千葉県保健医療計画改定に係る基礎調査(医療機器の共同利用に係る実態調査)
及び 平成 30 年度病床機能報告（厚生労働省）の結果を統合して作成
地図：平成 25 年 10 月 30 日時点（国土基本情報）電子国土基本地図（地図情報）（国土地理院）

凡例 **C1** マルチスライスCT 320 列以上
C2 マルチスライスCT 128 列以上 320 列未満
C3 マルチスライスCT 64 列以上 128 列未満
C4 マルチスライスCT 64 列未満
※ 上記のマーク 1 つにつき 1 台保有

病院

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器
①	社会医療法人社団螢水会 名戸ヶ谷あびこ病院	我孫子市我孫子 1 8 5 5 - 1	C3
②	医療法人社団太公会 我孫子東邦病院	我孫子市我孫子 1 8 5 1 - 1	C4
③	医療法人社団創造会 平和台病院	我孫子市布佐 8 3 4 - 2 8	C4
④	医療法人社団康喜会 東葛辻仲病院	我孫子市根戸 9 4 6 - 1	C4
⑤	我孫子つくし野病院	我孫子市つくし野 1 3 1 - 1	C4
⑥	医療法人社団聖和会 天王台消化器病院	我孫子市柴崎台 1 - 1 8 - 3 8	C4
⑦	アドコ外科整形外科病院	我孫子市我孫子 4 - 2 2 - 2 2	C4
⑧	松戸市立総合医療センター	松戸市千駄堀 9 9 3 - 1	C3 × 2 C4
⑨	社会医療法人社団木下会 千葉西総合病院	松戸市金ヶ作 1 0 7 - 1	C2 C3 × 2
⑩	医療法人財団明理会 新松戸中央総合病院	松戸市新松戸 1 - 3 8 0	C1 C2
⑪	医療法人財団松園会 東葛クリニック病院	松戸市樋野口 8 6 5 - 2	C3
⑫	医療法人社団誠馨会 新東京病院	松戸市和名ヶ谷 1 2 7 1	C3
⑬	医療法人社団松和会 小板橋病院	松戸市和名ヶ谷 1 3 1 3 - 1	C4
⑭	松戸市立福祉医療センター東松戸病院	松戸市高塚新田 1 2 3 - 1 3	C3
⑮	医療法人社団弥生会 旭神経内科リハビリテーション病院	松戸市栗ヶ沢 7 8 9 - 1	C4
⑯	医療法人社団清志会 山本病院	松戸市小金きよしヶ丘 2 - 7 - 1 0	C4
⑰	医療法人社団鼎会 三和病院	松戸市日暮 7 - 3 1 9	C4
⑱	医療法人社団青嶺会 松戸整形外科病院	松戸市旭町 1 - 1 6 1	C4
⑲	医療法人社団ときわ会 常盤平中央病院	松戸市常盤平 6 - 1 - 8	C4
⑳	五香病院	松戸市五香 8 - 4 0 - 1	C4
㉑	国立研究開発法人国立がん研究センター東病院	柏市柏の葉 6 丁目 5 番地 1 号	C3 × 4
㉒	柏市立柏病院	柏市布施 1 - 3	C3 × 2
㉓	医療法人社団協友会 柏厚生総合病院	柏市篠籠田 6 1 7	C3 × 2
㉔	社会医療法人社団螢水会 名戸ヶ谷病院	柏市名戸ヶ谷 6 8 7 - 4	C3 × 2
㉕	東京慈恵会 医科大学附属柏病院	柏市柏下 1 6 3 番地 1	C3 × 3
㉖	医療法人社団葵会 柏たなか病院	柏市小青田 70 番地 1 東 65 街区 1	C3 C4
㉗	医療法人社団聖秀会 聖ヶ丘病院	柏市光ヶ丘団地 2 - 3	C3
㉘	医療法人社団天宣会 北柏リハビリ総合病院	柏市柏下 2 6 5	C3
㉙	医療法人社団康喜会 辻仲病院柏の葉	柏市若葉 1 7 8 番地 2 柏の葉キャンパス 1 4 8 街区 6	C3
㉚	医療法人社団誠高会 おおたかの森病院	柏市豊四季 1 1 3 番地	C4
㉛	医療法人深町病院	柏市柏 4 - 1 0 - 1 1	C4
㉜	医療法人聖峰会 岡田病院	柏市末広町 2 - 1 0	C4
㉝	医療法人社団圭春会 小張総合病院	野田市横内 2 9 番 1	C3
㉞	キッコーマン総合病院	野田市宮崎 1 0 0	C3
㉟	医療法人社団真療会 野田病院	野田市中里 1 5 5 4 番地 1	C3
㊱	医療法人社団喜晴会 野田中央病院	野田市二ツ塚 1 4 8 番地	C4
㊲	医療法人社団福聚会 東葛飾病院	野田市中戸 1 3	C4
㊳	医療法人財団東京勤労者医療会 東葛病院	流山市中 102 番地の 1	C3
㊴	医療法人社団曙会 流山中央病院	流山市東初石 2 - 1 3 2 - 2	C3
㊵	医療法人社団愛友会 千葉愛友会 記念病院	流山市鰯ヶ崎 1 - 1	C4
㊶	医療法人社団江陽会 江陽台病院	流山市西深井 3 9 3	C4
㊷	医療法人社団ますお会 柏の葉北総病院	流山市駒木台 2 3 3 - 4	C4
㊸	日本大学松戸歯学部付属病院	松戸市栄町西 2 - 8 7 0 - 1	C3
㊹	医療法人社団聖仁会 我孫子聖仁会病院	我孫子市柴崎 1 3 0 0	C3

精査中

有床診療所

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器
④⑤	医療法人社団洗心島村トータル・ケア・クリニック	松戸市松戸新田 21-2	C4
④⑥	医療法人社団実幸会 いらはら診療所	松戸市小金原 4-3-2	C4
④⑦	医療法人社団開智会 高木クリニック	松戸市栄町 5-313	C4
④⑧	医療法人社団昌擁会 柏フォレストクリニック	柏市逆井 437-28	C4

無床診療所

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器
④⑨	医療法人社団湖仁会 ほしの脳神経クリニック	我孫子市我孫子 4-4-3-17	C4 × 2
⑤⑩	医療法人社団順我会 高野山胃腸科内科	我孫子市高野山 2-8-5-3	C4
⑤⑪	医療法人社団順裕会 クリニックソワニエ	松戸市稔台 7-2-18	C4
⑤⑫	馬橋クリニック	松戸市西馬橋幸町 2-5-1	C4
⑤⑬	医療法人社団北野朋友会 松戸神経内科	松戸市旭町 1-1-60	C4
⑤⑭	医療法人社団鼎会 八柱三和クリニック	松戸市日暮 1-1-6-2 日暮ビル 2F	C4
⑤⑮	六高台内科胃腸科クリニック	松戸市六高台 2-1-8-4	C4
⑤⑯	小松内科神経内科	松戸市上本郷 2-2-6-1 ベナフラット 2 階	C4
⑤⑰	柿の木台クリニック	松戸市二十世紀が丘萩町 7-4	C4
⑤⑱	一条会 クリニック	松戸市大橋 4-1-5-1	C4
⑤⑲	医療法人社団小羊会 松戸第一クリニック	松戸市五香 4-3-4-3	C4
⑥⑩	医療法人社団青雲会 恩田メディカルクリニック	松戸市馬橋 1-8-2-8	C4
⑥⑪	医療法人社団千葉白報会 在宅クリニックドクターランド松戸	松戸市松戸 1-2-8-1 番地 2-9 号 松戸東洋ビル 4 階	C4
⑥⑫	医療法人社団昭和会 昭和医院	柏市柏 3-1-1-8	C4
⑥⑬	さわうちクリニック	柏市高田 532-3	C4
⑥⑭	医療法人社団秀和会 秀和会 クリニック	柏市布施 8-1-5-4	C4
⑥⑮	医療法人社団天宣会 柏健診クリニック	柏市柏 4-5-2-2	C4
⑥⑯	医療法人社団清陽会 まえだクリニック	柏市柏一丁目 1 番 7 号 柏池松ビル 5 階	C4
⑥⑰	医療法人社団柏誠会 川間春日町整形外科小児科クリニック	野田市春日町 2-5-3-0	C4
⑥⑱	医療法人社団真優会 やまかわ内科・神経内科クリニック	野田市山崎新町 2-1-1	C4
⑥⑲	医療法人社団真心会岡村胃腸科外科	松戸市牧の原 1-2-3-6	C4

MRI

病院

精査中

凡例

M1 MRI 3 テスラ以上

M2 MRI1.5 テスラ以上 3 テスラ未満

M3 MRI1.5 テスラ未満

※ 上記のマーク 1 つにつき 1 台保有

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器
1	医療法人社団太公会 我孫子東邦病院	我孫子市我孫子 1 8 5 1 - 1	M2
2	医療法人社団創造会 平和台病院	我孫子市布佐 8 3 4 - 2 8	M2
3	社会医療法人社団蛭水会 名戸ヶ谷あびこ病院	我孫子市我孫子 1 8 5 5 - 1	M2
4	我孫子つくし野病院	我孫子市つくし野 1 3 1 - 1	M3
5	社会医療法人社団木下会 千葉西総合病院	松戸市金ヶ作 1 0 7 - 1	M1 × 2
6	松戸市立総合医療センター	松戸市千駄堀 9 9 3 - 1	M2 × 2
7	医療法人財団明理会 新松戸中央総合病院	松戸市新松戸 1 - 3 8 0	M2
8	松戸市立福祉医療センター東松戸病院	松戸市高塚新田 1 2 3 - 1 3	M2
9	医療法人社団弥生会 旭神経内科リハビリテーション病院	松戸市栗ヶ沢 7 8 9 - 1	M2
10	医療法人社団鼎会 三和病院	松戸市日暮 7 - 3 1 9	M2
11	医療法人社団青嶺会 松戸整形外科病院	松戸市旭町 1 - 1 6 1	M2
12	五香病院	松戸市五香 8 - 4 0 - 1	M2
13	医療法人社団誠馨会 新東京病院	松戸市和名ヶ谷 1 2 7 1	M2
14	国立研究開発法人国立がん研究センター東病院	柏市柏の葉 6 丁目 5 番地 1 号	M1 × 2
15	東京慈恵会 医科大学附属柏病院	柏市柏下 1 6 3 番地 1	M1 M2 M3
16	柏市立柏病院	柏市布施 1 - 3	M1 M2
17	医療法人社団協友会 柏厚生総合病院	柏市篠籠田 6 1 7	M1 M2
18	社会医療法人社団蛭水会 名戸ヶ谷病院	柏市名戸ヶ谷 6 8 7 - 4	M1 M2
19	医療法人社団葵会 柏たなか病院	柏市小青田 70 番地 1 東 65 街区 1	M1 M3
20	医療法人社団誠高会 おおたかの森病院	柏市豊四季 1 1 3 番地	M2
21	医療法人社団聖秀会 聖光ヶ丘病院	柏市光ヶ丘団地 2 - 3	M2
22	医療法人社団天宣会 北柏リハビリ総合病院	柏市柏下 2 6 5	M2
23	医療法人社団康喜会 辻仲病院柏の葉	柏市若葉 1 7 8 番地 2 柏の葉キャンパス 1 4 8 街区 6	M2
24	医療法人社団圭春会 小張総合病院	野田市横内 2 9 番 1	M2
25	キッコーマン総合病院	野田市宮崎 1 0 0	M2
26	医療法人社団喜晴会 野田中央病院	野田市二ツ塚 1 4 8 番地	M3
27	医療法人社団真療会 野田病院	野田市中里 1 5 5 4 番地 1	M3
28	医療法人社団福聚会 東葛飾病院	野田市中戸 1 3	M3
29	医療法人財団東京勤労者医療会 東葛病院	流山市中 102 番地の 1	M1
30	医療法人社団愛友会 千葉愛友会 記念病院	流山市鰯ヶ崎 1 - 1	M2
31	医療法人社団曙会 流山中央病院	流山市東初石 2 - 1 3 2 - 2	M2
32	医療法人社団聖仁会 我孫子聖仁会病院	我孫子市柴崎 1 3 0 0	M2

無床診療所

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器
33	医療法人社団湖仁会 ほしの脳神経クリニック	我孫子市我孫子 4 - 4 3 - 1 7	M1
34	医療法人社団北野朋友会 松戸神経内科	松戸市旭町 1 - 1 6 0	M2
35	一条会 クリニック	松戸市大橋 4 1 5 - 1	M2
36	医療法人社団三松会 さくらクリニック・松戸	松戸市和名ヶ谷 1 4 2 4 - 2 2	M3
37	医療法人社団天宣会 柏健診クリニック	柏市柏 4 - 5 - 2 2	M2
38	医療法人社団柏誠会 川間春日町整形外科小児科クリニック	野田市春日町 2 5 - 3 0	M3
39	医療法人社団奎愛会 小野クリニック	流山市中野久木 5 3 0 - 1	M2

PET (PETCT 含む)

精査中

病院

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器台数	区 分
①	国立研究開発法人国立がん研究センター東病院	柏市柏の葉 6 丁目 5 番地 1 号	4 台	病院

放射線治療機器 (リニアック・ガンマナイフ)

病院

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器台数	区 分
①	松戸市立総合医療センター	松戸市千駄堀 9 9 3 - 1	1 台	病院
②	国立研究開発法人国立がん研究センター東病院	柏市柏の葉 6 丁目 5 番地 1 号	3 台	病院
③	東京慈恵会 医科大学附属柏病院	柏市柏下 1 6 3 番地 1	1 台	病院

マンモグラフィ

病院

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器台数	区 分
①	医療法人社団聖仁会 我孫子聖仁会病院	我孫子市柴崎 1 3 0 0	1 台	病院
②	医療法人社団創造会 平和台病院	我孫子市布佐 8 3 4 - 2 8	1 台	病院
③	医療法人社団太公会 我孫子東邦病院	我孫子市我孫子 1 8 5 1 番の 1	1 台	病院
④	我孫子つくし野病院	我孫子市つくし野 1 3 1 - 1	1 台	病院
⑤	医療法人財団松園会 東葛クリニック病院	松戸市樋野口 8 6 5 - 2	1 台	病院
⑥	松戸市立総合医療センター	松戸市千駄堀 993 番地の 1	1 台	病院
⑦	医療法人社団鼎会 三和病院	松戸市日暮 7 丁目 3 7 9 番地	1 台	病院
⑧	社会医療法人社団木下会 千葉西総合病院	松戸市金ケ作 1 0 7 - 1	1 台	病院
⑨	医療法人財団明理会 新松戸中央総合病院	松戸市新松戸 1 - 3 8 0	1 台	病院
⑩	松戸市立福祉医療センター東松戸病院	松戸市高塚新田 1 2 3 - 1 3	1 台	病院
⑪	医療法人社団協友会 柏厚生総合病院	柏市篠籠田 6 1 7	2 台	病院
⑫	東京慈恵会医科大学附属柏病院	柏市柏下 1 6 3 番地 1	1 台	病院
⑬	医療法人社団真療会 野田病院	野田市の中里 1 5 5 4 - 1	1 台	病院
⑭	キッコーマン総合病院	野田市宮崎 1 0 0	1 台	病院

有床診療所

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器台数	区 分
⑮	医療法人社団洗心島村トータル・ケア・クリニック	松戸市松戸新田 2 1 - 2	1 台	有床診療所

無床診療所

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器台数	区 分
⑯	医療法人社団鼎会 八柱三和クリニック	松戸市日暮 1 - 1 6 - 2 日暮ビル 2 F	1 台	無床診療所
⑰	医療法人社団天宣会 柏健診クリニック	柏市柏 4 - 5 - 2 2	2 台	無床診療所
⑱	乳腺クリニック長瀬外科	柏市末広町 1 0 - 1 5	1 台	無床診療所

第4節 印旛保健医療圏

1 地域における外来医療の概況

印旛医療圏の外来医師偏在指標は全国 335 医療圏中 294 位・県内 9 医療圏中 8 位であり、診療所における外来医療のニーズに対して、診療所医師が少ない地域です。

東葛南部医療圏との間で患者の流出入があるほか、千葉医療圏及び県外への流出があり、外来診療全体では 1 日あたり 1,800 人程度の流出超過と推計されます。

一般診療所に勤務する医師について主たる診療科別に見ると、皮膚科、耳鼻咽喉科、眼科の人口 10 万人あたり医師数は県内平均より若干少なく、精神科は県内平均の 3 分の 1 と少ない状況です。

図表 外来医師偏在指標等の状況

印旛保健医療圏	
圏域内人口	729千人
外来医師偏在指標	76.8
偏在指標全国平均値	106.3
偏在指標全国順位(335圏域)	294位
偏在指標県内平均値	87.1
偏在指標県内順位(9圏域)	8位

図表 印旛医療圏における外来医療の概況

	病 院	一般診療所	一般診療所 構成率	構成率の 全国平均	構成率の 千葉県平均
施 設 数	30	385			
医 師 数 (人)	890	365			
外来患者延数(人/月)	170,845	421,678	71.2%	75.5%	73.3%
通院外来患者延数(人/月)	170,166	417,391	71.0%	75.3%	73.1%
時間外等外来患者延数(人/月)	2,489	3,468	58.2%	54.3%	47.5%
訪問診療患者延数(人/月)	635	3,803	85.7%	88.3%	88.7%

資料：施設数：平成 29 年度医療施設調査（厚生労働省）医師数：平成 28 年医師・歯科医師・薬剤師調査（厚生労働省）
患者延数：平成 29 年度 NDB（厚生労働省集計）

図表 印旛医療圏の外来医療に係る流出入状況【医療圏内の居住地ベース推計外来患者数：29.2 千人/日】

流出入先圏域	千葉	東葛南部	東葛北部	印旛	香取海匝	山武長生 夷隅	安房	君津	市原	県外	計
圏域内への流入	0.7	1.3	0.2	-	0.5	0.6	0.0	0.0	0.0	0.4	3.8
圏域外への流出	1.7	1.8	0.6	-	0.2	0.3	0.0	0.0	0.0	1.0	5.6
差引	-1.0	-0.5	-0.3	-	0.3	0.3	0.0	0.0	0.0	-0.6	-1.8

資料：平成 29 年度患者調査と NDB データをもとに厚生労働省が算出 対象は病院及び一般診療所 単位は千人/日

図表 一般診療所診療従事医師の主たる診療科

内科	151	感染症内科		肛門外科		リハビリ科	2
呼吸器内科	2	小児科	21	脳神経外科	3	放射線科	1
循環器内科	3	精神科	6	整形外科	31	麻酔科	
消化器内科	9	心療内科	1	形成外科	3	病理診断科	
腎臓内科	1	外科	8	美容外科		臨床検査科	
神経内科	1	呼吸器外科		眼科	32	救急科	1
糖尿病内科	1	心臓血管外科		耳鼻咽喉科	20	臨床研修医	
血液内科		乳腺外科	1	小児外科		全科	
皮膚科	23	気管食道外科		産婦人科	26	その他	4
アレルギー科		消化器外科	3	産科		主診療科不詳	
リウマチ科		泌尿器科	8	婦人科	3	不詳	
皮膚科/人口10万	3.2	精神科/人口10万	0.8	耳鼻科/人口10万	2.7	眼科/人口10万	4.4
〃 県内平均	3.5	〃 県内平均	2.4	〃 県内平均	3.1	〃 県内平均	5.0

資料：「平成 28 年医師・歯科医師・薬剤師調査」（厚生労働省）

2 外来医療機能ごとの現況

(1) 通院外来医療

一般診療所数は 385 か所、一般診療所で診療に従事する医師は 365 人であり、診療所医師は成田市及び佐倉市に集中しています。外来患者延数に占める診療所の受診割合は 71.2%と、全国平均よりもやや低くなっています。域内の診療所からは、特に精神疾患に係る外来診療体制について不足感が強い状況です。

(2) 初期救急医療

初期救急医療については、成田市・佐倉市・四街道市の 3 か所に夜間休日診療所が設置され、地区医師会や地域の病院に所属する医師が夜間の初期救急医療を提供しているほか、佐倉市には域内全域を対象とする小児初期救急診療所が併設され、休日日中と毎日夜間の小児初期救急を担う先進的な体制が構築されています。時間外等外来患者延数に占める診療所の受診割合は 58.2%と全国平均より約 4%、県内平均からは約 10%高い数値となっており、患者側も軽症の場合は病院の救急外来ではなく初期救急を受診する意識が強いと考えられます。

(3) 在宅医療

在宅医療については、在宅療養支援診療所（令和元年 10 月 1 日時点で 33 か所・うち機能強化型 14 か所）のほか、地域の診療所・病院により提供されています。訪問診療患者延数に占める診療所の受診割合は 85.7%と、全国平均よりもやや低くなっています。

(4) 公衆衛生（学校医・産業医・予防医療等）

公衆衛生機能については、地区医師会に所属する診療所や病院が市町から委託を受けて予防接種や健康診断、検診等を行っているほか、一般的な外来診療を行わない介護施設内診療所等でも入居者や職員向けに実施しています。域内の診療所からは、予防接種の提供体制については比較的充足感が強い一方で、産業医についてはやや不足感が強い状況です。

図表 外来医療機能ごとの過不足感

	がん	脳卒中	心血管	糖尿病	精神	認知症	初期救急	周産期	小児	在宅	予防接種	健診検診	学校保健	産業保健
不足	19%	18%	18%	39%	39%	38%	41%	29%	28%	38%	16%	21%	26%	26%
充足又は過剰	25%	24%	26%	11%	11%	12%	24%	11%	23%	10%	48%	33%	32%	10%

資料：令和元年度 千葉県保健医療計画改定に係る基礎調査 外来医療実態調査
医療圏内の診療所を対象とした「地域で不足していると感じる外来医療機能」の回答集計結果。
選択肢で「全く足りない」「やや足りない」を「不足」、「十分である」「過剰である」を「充足又は過剰」として算出。

3 外来医療機能ごとの対応方針

(1) 通院外来医療

通院外来医療については、日常の外来診療機能や、精神疾患等地域の診療所からの不足感が強い診療機能に関して、全国的な外来医師偏在は是正の進捗、市ごとの配置、既存の診療所の業務承継状況等も踏まえながら、地域において充実に向けた議論を進める必要があります。

(2) 初期救急医療

初期救急医療については、地域の診療所からの不足感改善を図るため、域内 3 か所の夜間休日診療所や、小児初期救急診療所、一部地域で行われている在宅医当番制等の診療体制について、引き続き体制整備を促進します。

(3) 在宅医療

在宅医療については、地域が主導して取り組んできた体制や連携を念頭に置きながら、保健医療計画で定める在宅医療の推進方針を踏まえ、高齢化の進展や県外の医療機関に通院している患者の地元回帰に伴う需要の増加に対応できるよう、在宅医療を担う医師等の増加や多職種による連携を推進します。

(4) 公衆衛生（学校医・産業医・予防医療等）

公衆衛生機能については、比較的不足感の強い産業医等の充実だけでなく、現状では一定の充足感がある項目も含め、現在機能を担っている医師の負担状況も考慮しながら供給体制を維持していくことが重要です。

4 医療機器の共同利用に係る状況

印旛医療圏には計画上の対象機器のうち5種類全てが配置されており、調整人口あたりの台数は、いずれの機器についても千葉県平均を下回っています。

機器1台あたりの年間稼働件数では、台数の少ないPETについては全国平均及び千葉県平均を下回っていますが、MRIについては全国平均・県内平均をともに上回っています。

共同利用については、地域医療支援病院である東邦大学医療センター佐倉病院、成田赤十字病院において、CT、MRI、マンモグラフィーに加え、ラジオアイソトープ検査や超音波検査等についても、広く域内の医療機関からの共同利用を受け入れています。そのほか、9か所の病院、診療所において共同利用を受け入れています。

地域医療支援病院以外の医療機関を含めた、共同利用受入医療機関数の増加と可視化により、共同利用を希望する医療機関のニーズに対応するとともに、専門性の高い医療機器については医療機関連携による紹介等により、各医療機器の効率的活用を推進していく必要があります。

図表 医療機器保有状況の概況

機器の種類	指標(調整人口あたり台数)			保有台数			1台あたり年間検査数		
	印旛	千葉県	全国	印旛	千葉県	全国	印旛	千葉県	全国
全身用CT	7.8	8.1	11.1	55	494	14,126	2,113	2,283	1,711
全身用MRI	4.0	4.7	5.5	29	292	6,996	2,122	2,044	1,907
PET	0.14	0.34	0.46	1	21	586	141	859	843
マンモグラフィー	2.7	3.2	3.4	20	198	4,348	574	608	536
放射線治療(体外照射)	0.55	0.76	0.91	4	47	1,160	18	14	21

資料： 保有台数…平成29年度医療施設調査/放射線治療のみ平成29年度NDBを併用 検査数…平成29年度NDB (いずれも厚生労働省集計)

5 医療機器の共同利用方針

地域の「協議の場」における議論を踏まえた、本医療圏において各医療機器の共同利用を推進するための基本的方針は以下のとおりです。

図表 医療機器ごとの共同利用方針

対象機器		共同利用の方針
全身用CT	マルチスライス	地域医療支援病院を中心に共同利用（紹介予約制を含む）を推進します。その他、既に機器を保有している医療機関においても、検査枠に余裕がある場合は共同利用を進めます。
	マルチスライス以外	既に機器を保有している医療機関については、検査枠に余裕がある場合は共同利用を推進します。
全身用MRI	1.5テスラ未満	既に機器を保有している医療機関については、検査枠に余裕がある場合は共同利用を推進します。
	1.5テスラ以上 3テスラ未満	既に機器を保有している医療機関については、検査枠に余裕がある場合は共同利用を推進します。
	3テスラ以上	地域医療支援病院を中心に共同利用（紹介予約制を含む）を推進します。その他、既に機器を保有している医療機関においても、検査枠に余裕がある場合は共同利用を推進します。
PET	PET	機器を保有する医療機関を中心に、患者紹介等により機器の効率的な活用を推進します。
	PET-CT	

凡例 **C1** マルチスライスCT 320 列以上
C2 マルチスライスCT 128 列以上 320 列未満
C3 マルチスライスCT 64 列以上 128 列未満
C4 マルチスライスCT 64 列未満
※ 上記のマーク 1 つにつき 1 台保有

病院

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器
①	日本医科大学千葉北総病院	印西市鎌苅 1 7 1 5	C3 × 2 C4 × 2
②	医療法人平成博愛会 印西総合病院	印西市牧の台 1 丁目 1 番 1 号	C4
③	医療法人社団育誠会 北総栄病院	印旛郡栄町安食 2 4 2 1	C4
④	聖隷佐倉市民病院	佐倉市江原台 2 - 3 6 - 2	C3 × 2
⑤	東邦大学医療センター佐倉病院	佐倉市下志津 5 6 4 番 1	C3 × 2 C4
⑥	社会福祉法人ユウカリ優都会 南ヶ丘病院	佐倉市下志津 2 1 8 番地	C3
⑦	医療法人社団愛信会 佐倉中央病院	佐倉市栄町 2 0 - 4	C4
⑧	公益財団法人日産厚生会 佐倉厚生園病院	佐倉市鍋木町 3 2 0	C4
⑨	医療法人社団樹徳会 佐倉整形外科病院	佐倉市大崎台 4 - 3 - 5	C4
⑩	医療法人社団威風会 栗山中央病院	四街道市栗山 9 0 6 - 1	C3
⑪	医療法人沖縄徳洲会 四街道徳洲会病院	四街道市吉岡 1 8 3 0 - 1	C4 × 2
⑫	医療法人社団それいゆ会 四街道さくら病院	四街道市大日 5 2 6 - 1	C4
⑬	独立行政法人国立病院機構下志津病院	四街道市鹿渡 9 3 4 - 5	C4
⑭	医療法人徳洲会 大日徳洲会病院	四街道市大日 9 3 3	C4
⑮	成田赤十字病院	成田市飯田町 9 0 - 1	C3 × 2 C4
⑯	成田リハビリテーション病院	成田市南三里塚宮園 1 8 - 1	C4
⑰	医療法人鳳生会 成田病院	成田市押畑 8 9 6	C4
⑱	医療法人社団透光会 大栄病院	成田市桜田 1 1 3 7	C4
⑲	医療法人社団聖仁会 白井聖仁会病院	白井市池の上 1 - 1 5 - 1	C3
⑳	千葉白井病院	白井市復 1 4 3 9 - 2	C4
㉑	医療法人社団東光会 北総白井病院	白井市根 3 2 5 - 2 - 1	C4
㉒	医療法人三矢会 八街総合病院	八街市八街ほ 1 3 7 - 1	C4
㉓	医療法人甲辰会 海保病院	八街市八街ほ 3 8 6	C4
㉔	医療法人社団誠和会 長谷川病院	八街市八街に 8 5	C4
㉕	医療法人徳洲会 成田富里徳洲会病院	富里市日吉台 1 丁目 1 番 1	C3
㉖	医療法人社団樹々会 日吉台病院	富里市日吉台 1 - 6 - 2	C4
㉗	医療法人社団千葉光徳会 中沢病院	富里市中沢 1 5 9 6 - 5	C4

有床診療所

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器
㉘	医療法人社団明生会 東葉クリニック・エアポート泌尿器科	富里市七栄字西内野 127-10	C4

無床診療所

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器
㉙	医療法人社団雅厚生会 千葉新都市ラーバンクリニック	印西市草深 1 3 8	C2
㉚	医療法人社団大樹会 牧の里クリニック	印西市小林北 2 - 6 - 1 4	C4
㉛	医療法人社団千葉医心会 千葉ニュータウンサザンクリニック	印西市中央南一丁目 7 番 4	C4
㉜	医療法人社団千葉医心会 千葉ニュータウンクリニック	印西市内野 1 - 5 - 1	C4
㉝	医療法人社団健陽会 西川整形外科	佐倉市大崎台 1 丁目 1 4 番地 2 号	C4
㉞	国際医療福祉大学健康管理センター	成田市公津の杜 4 - 2 W A 棟 1 階	C3
㉟	医療法人社団稻林会 片岡内科循環器科医院	成田市玉造 7 - 2 4 - 2	C4
㊱	医療法人社団昭文会 黒田内科診療所	成田市加良部 1 - 3 - 2	C4
㊲	日本医科大学成田国際空港クリニック	成田市古込 1 - 1 成田国際空港第 2 旅客ターミナルビル地下 1 階	C4

MRI

病院

精査中

凡例

- M1** MRI 3 テスラ以上
M2 MRI1.5 テスラ以上 3 テスラ未満
M3 MRI1.5 テスラ未満
 ※ 上記のマーク 1 つにつき 1 台保有

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器
①	日本医科大学千葉北総病院	印西市鎌苅 1 7 1 5	M1 M2
②	医療法人平成博愛会 印西総合病院	印西市牧の台 1 丁目 1 番 1 号	M2
③	聖隷佐倉市民病院	佐倉市江原台 2 - 3 6 - 2	M1 M2 × 2
④	東邦大学医療センター佐倉病院	佐倉市下志津 5 6 4 番 1	M1 M2
⑤	医療法人社団愛信会 佐倉中央病院	佐倉市栄町 2 0 - 4	M2
⑥	医療法人社団樹徳会 佐倉整形外科病院	佐倉市大崎台 4 - 3 - 5	M3
⑦	医療法人沖縄徳洲会 四街道徳洲会病院	四街道市吉岡 1 8 3 0 - 1	M2
⑧	独立行政法人国立病院機構下志津病院	四街道市鹿渡 9 3 4 - 5	M2
⑨	医療法人社団威風会 栗山中央病院	四街道市栗山 9 0 6 - 1	M3
⑩	医療法人徳洲会 大日徳洲会病院	四街道市大日 9 3 3	M3
⑪	成田赤十字病院	成田市飯田町 9 0 - 1	M2 × 2
⑫	医療法人鳳生会 成田病院	成田市押畑 8 9 6	M2
⑬	千葉白井病院	白井市復 1 4 3 9 - 2	M2
⑭	医療法人社団東光会 北総白井病院	白井市根 3 2 5 - 2 - 1	M2
⑮	医療法人社団聖仁会 白井聖仁会病院	白井市池の上 1 - 1 5 - 1	M2
⑯	医療法人三矢会 八街総合病院	八街市八街ほ 1 3 7 - 1	M2
⑰	医療法人徳洲会 成田富里徳洲会病院	富里市日吉台 1 丁目 1 番 1	M2

無床診療所

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器
⑱	医療法人社団雅厚生会 千葉新都市ラーバンククリニック	印西市草深 1 3 8	M2
⑲	医療法人社団健陽会 西川整形外科	佐倉市大崎台 1 丁目 1 4 番地 2 号	M2 M3
⑳	医療法人社団純誠会 上野整形外科	佐倉市生谷字間野 1 5 5 5 番地 1 7	M3
㉑	医療法人社団三結会 みつば脳神経クリニック	佐倉市城 3 4 3 番地 3 プチモンドさくら 1 - A	M3
㉒	医療法人社団慶翔会 川島整形外科	成田市公津の杜 1 - 2 4 - 7	M3
㉓	医療法人社団郷愛会 湯山整形外科	富里市七栄 6 7 4 - 1 9	M3 × 2

PET (PETCT 含む)

病院

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器台数	区 分
①	医療法人沖縄徳洲会 四街道徳洲会病院	四街道市吉岡 1 8 3 0 - 1	1 台	病院

放射線治療機器 (リニアック・ガンマナイフ)

病院

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器台数	区 分
①	聖隷佐倉市民病院	佐倉市江原台 2 - 3 6 - 2	1 台	病院
②	東邦大学医療センター佐倉病院	佐倉市下志津 5 6 4 番 1	1 台	病院

マンモグラフィ

精査中

病院

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器台数	区 分
①	医療法人社団育誠会 北総栄病院	印旛郡栄町安食 2 4 2 1	1 台	病院
②	聖隷佐倉市民病院	佐倉市江原台 2 - 3 6 - 2	2 台	病院
③	東邦大学医療センター佐倉病院	佐倉市下志津 5 6 4 - 1	1 台	病院
④	医療法人沖縄徳洲会 四街道徳洲会病院	四街道市吉岡 1 8 3 0 番 1	1 台	病院
⑤	医療法人社団東光会 北総白井病院	白井市根 3 2 5 - 2 - 1	1 台	病院
⑥	医療法人社団聖仁会 白井聖仁会病院	白井市笹塚 3 丁目 2 5 番 2 号	1 台	病院
⑦	成田赤十字病院	成田市飯田町 9 0 - 1	1 台	病院

有床診療所

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器台数	区 分
⑧	医療法人社団そうクリニック	四街道市大日 7 4 1 - 3	1 台	有床診療所

無床診療所

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器台数	区 分
⑨	医療法人社団雅厚生会 千葉新都市ラーバンクリニック	印西市草深 1 3 8	1 台	無床診療所
⑩	一般社団法人日本健康倶楽部 千葉支部診療所	佐倉市井野 1 4 7 9 番地	1 台	無床診療所
⑪	医療法人社団椎の実会 椎葉内科	佐倉市王子台三丁目 8 番地 7	1 台	無床診療所
⑫	医療法人社団緑泉会 白井にしざわクリニック	佐倉市王子台 3 丁目 1 番地 7 白井駅前谷ビル 1 階	1 台	無床診療所

第5節 香取海匝保健医療圏

1 地域における外来医療の概況

香取海匝医療圏の外来医師偏在指標は全国 335 医療圏中 284 位・県内 9 医療圏中 7 位であり、診療所における外来医療のニーズに対して、診療所医師が少ない地域です。

県外との間に流出入があるほか、山武長生夷隅医療圏からは流入、印旛医療圏へは流出がありますが、外来患者数全体では、流出、流入がほぼ均衡しています。

一般診療所に勤務する医師について主たる診療科別に見ると、耳鼻咽喉科、眼科の人口 10 万人あたり医師数は県内平均を上回っていますが、皮膚科や精神科は県内平均の 2 分の 1 から 3 分の 1 と少ない状況です。

図表 外来医師偏在指標等の状況

香取海匝保健医療圏	
圏域内人口	280千人
外来医師偏在指標	80.1
偏在指標全国平均値	106.3
偏在指標全国順位(335圏域)	284位
偏在指標県内平均値	87.1
偏在指標県内順位(9圏域)	7位

図表 香取海匝医療圏における外来医療の概況

	病 院	一般診療所	一般診療所 構成率	構成率の 全国平均	構成率の 千葉県平均
施 設 数	21	156			
医 師 数 (人)	372	157			
外来患者延数(人/月)	105,907	186,739	63.8%	75.5%	73.3%
通院外来患者延数(人/月)	105,681	186,085	63.8%	75.3%	73.1%
時間外等外来患者延数(人/月)	3,105	1,632	34.4%	54.3%	47.5%
訪問診療患者延数(人/月)	192	384	66.7%	88.3%	88.7%

資料：施設数：平成 29 年度医療施設調査（厚生労働省）医師数：平成 28 年医師・歯科医師・薬剤師調査（厚生労働省）
患者延数：平成 29 年度 NDB（厚生労働省集計）

図表 香取海匝医療圏の外来医療に係る流出入状況【医療圏内の居住地ベース推計外来患者数：13.2 千人/日】

流出入先圏域	千葉	東葛南部	東葛北部	印旛	香取海匝	山武長生 夷隅	安房	君津	市原	県外	計
圏域内への流入	0.0	0.0	0.0	0.2	-	0.7	0.0	0.0	0.0	0.6	1.6
圏域外への流出	0.2	0.1	0.0	0.5	-	0.1	0.0	0.0	0.0	0.5	1.5
差引	-0.2	-0.1	0.0	-0.3	-	0.6	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1

資料：平成 29 年度患者調査と NDB データをもとに厚生労働省が算出 対象は病院及び一般診療所 単位は千人/日

図表 一般診療所診療従事医師の主たる診療科

内科	68	感染症内科		肛門外科	1	リハビリ科	
呼吸器内科		小児科	8	脳神経外科	3	放射線科	
循環器内科	2	精神科	4	整形外科	12	麻酔科	1
消化器内科	3	心療内科		形成外科		病理診断科	
腎臓内科		外科	9	美容外科		臨床検査科	
神経内科	1	呼吸器外科	1	眼科	16	救急科	
糖尿病内科		心臓血管外科		耳鼻咽喉科	9	臨床研修医	
血液内科	1	乳腺外科		小児外科		全科	
皮膚科	3	気管食道外科		産婦人科	6	その他	
アレルギー科		消化器外科	2	産科		主診療科不詳	
リウマチ科		泌尿器科	6	婦人科	1	不詳	
皮膚科/人口10万	1.1	精神科/人口10万	1.4	耳鼻科/人口10万	3.2	眼科/人口10万	5.7
〃 県内平均	3.5	〃 県内平均	2.4	〃 県内平均	3.1	〃 県内平均	5.0

資料：「平成 28 年医師・歯科医師・薬剤師調査」（厚生労働省）

2 外来医療機能ごとの現況

(1) 通院外来医療

一般診療所数は156か所、一般診療所で診療に従事する医師は157人であり、診療所医師は4つの市に比較的均等に所在しています。外来患者延数に占める診療所の受診割合は63.8%であり、外来診療における病院の役割が比較的大きい地域です。域内の診療所からは、脳卒中、精神疾患、小児、周産期に係る外来診療体制について、不足感が強い状況です。

(2) 初期救急医療

初期救急医療については、香取郡市、旭旼瑓、銚子市の3地区医師会において、休日日中又は休日夜間の在宅当番医制を地域ごとに運営しています。時間外等外来患者延数に占める診療所の受診割合は34.4%と、全国平均と比較して低い数値となっています。

(3) 在宅医療

在宅医療については、在宅療養支援診療所（令和元年10月1日時点で15か所・うち機能強化型1か所）のほか、地域の診療所・病院により提供されています。旼瑓市内においては、在宅医療を行う医師による輪番制が構築されています。訪問診療患者延数に占める診療所の受診割合は66.7%と、全国平均と比較して低い数値となっています。

(4) 公衆衛生（学校医・産業医・予防医療等）

公衆衛生機能については、地区医師会に所属する診療所や病院が市町から委託を受けて予防接種や健康診断、検診等を行っているほか、一般的な外来診療を行わない介護施設内診療所等でも入居者や職員向けに実施しています。域内の診療所からは、予防接種の提供体制については比較的充足感が強い一方で、産業医については不足感が強い状況です。

図表 外来医療機能ごとの過不足感

	がん	脳卒中	心血管	糖尿病	精神	認知症	初期救急	周産期	小児	在宅	予防接種	健診検診	学校保健	産業保健
不足	32%	41%	30%	31%	43%	46%	52%	47%	43%	47%	12%	26%	26%	32%
充足又は過剰	19%	16%	25%	24%	13%	10%	12%	6%	14%	7%	52%	33%	35%	12%

資料：令和元年度 千葉県保健医療計画改定に係る基礎調査 外来医療実態調査
医療圏内の診療所を対象とした「地域で不足していると感じる外来医療機能」の回答集計結果。
選択肢で「全く足りない」「やや足りない」を「不足」、「十分である」「過剰である」を「充足又は過剰」として算出。

3 外来医療機能ごとの対応方針

(1) 通院外来医療

通院外来医療については、日常の外来診療機能や、脳卒中や精神疾患等地域の診療所からの不足感が強い診療機能に関して、全国的な外来医師偏在是正の進捗、市町ごとの配置、既存の診療所の業務承継状況等も踏まえながら、地域において充実に向けた議論を進める必要があります。

(2) 初期救急医療

初期救急医療については、地域の診療所からの不足感改善を図るため、圏域内で運営されている在宅当番医制等の診療体制について、引き続き体制整備を促進します。

(3) 在宅医療

在宅医療については、地域が主導して取り組んできた体制や連携を念頭に置きながら、保健医療計画で定める在宅医療の推進方針を踏まえ、高齢化の進展や県外の医療機関に通院している患者の地元回帰に伴う需要の増加に対応できるよう、在宅医療を担う医師等の増加や多職種による連携を推進します。

(4) 公衆衛生（学校医・産業医・予防医療等）

公衆衛生機能については、比較的不足感が強い産業医等の充実だけでなく、現状では一定の充足感がある項目も含め、現在機能を担っている医師の負担状況も考慮しながら供給体制を維持していくことが重要です。

4 医療機器の共同利用に係る状況

香取海匠医療圏には計画上の対象機器のうち 5 種類全てが配置されており、指標においては CT と PET については千葉県平均よりも低く、MRI は県平均と全国平均の間、マンモグラフィー及び放射線治療機器は全国平均程度となっています。

機器 1 台あたりの年間稼働件数では、マンモグラフィーについては全国平均及び千葉県平均を下回っていますが、CT、MRI、PET についてはいずれも全国平均を上回り、特に PET は稼働件数が非常に多い状況です。

共同利用については、地域医療支援病院である総合病院国保旭中央病院において、CT、MRI、マンモグラフィーに加え、一般 X 線撮影、ラジオアイソトープ検査、超音波検査等についても、広く域内の医療機関からの共同利用を受け入れています。そのほか、5 か所の病院において共同利用を受け入れています。

地域医療支援病院以外の医療機関を含めた、共同利用受入医療機関数の増加と可視化により、共同利用を希望する医療機関のニーズに対応するとともに、専門性の高い医療機器については医療機関連携による紹介等により、各医療機器の効率的活用を推進していく必要があります。

図表 医療機器保有状況の概況

機器の種類	指標(調整人口あたり台数)			保有台数			1台あたり年間検査数		
	香取海匠	千葉県	全国	香取海匠	千葉県	全国	香取海匠	千葉県	全国
全身用CT	7.4	8.1	11.1	24	494	14,126	2,162	2,283	1,711
全身用MRI	5.1	4.7	5.5	16	292	6,996	1,982	2,044	1,907
PET	0.31	0.34	0.46	1	21	586	1,217	859	843
マンモグラフィー	3.2	3.2	3.4	9	198	4,348	362	608	536
放射線治療(体外照射)	0.91	0.76	0.91	3	47	1,160	19	14	21

資料： 保有台数…平成 29 年度医療施設調査/放射線治療のみ平成 29 年度 NDB を併用 検査数…平成 29 年度 NDB
(いずれも厚生労働省集計)

5 医療機器の共同利用方針

地域の「協議の場」における議論を踏まえた、本医療圏において各医療機器の共同利用を推進するための基本的方針は以下のとおりです。

図表 医療機器ごとの共同利用方針

対象機器		共同利用の方針
全身用 CT	マルチスライス	地域医療支援病院を中心に共同利用（紹介予約制を含む）を推進します。その他、既に機器を保有している医療機関においても、検査枠に余裕がある場合は共同利用を進めます。
	マルチスライス以外	既に機器を保有している医療機関については、検査枠に余裕がある場合は共同利用を推進します。
全身用 MRI	1.5 テスラ未満	既に機器を保有している医療機関については、検査枠に余裕がある場合は共同利用を推進します。
	1.5 テスラ以上 3 テスラ未満	既に機器を保有している医療機関については、検査枠に余裕がある場合は共同利用を推進します。
	3 テスラ以上	地域医療支援病院を中心に共同利用（紹介予約制を含む）を推進します。その他、既に機器を保有している医療機関においても、検査枠に余裕がある場合は共同利用を推進します。
PET	PET	機器を保有する医療機関を中心に、患者紹介等により機器の効率的な活用を推進します。
	PET-CT	

放射線治療 (体外照射)	リニアック	機器を保有する医療機関を中心に、患者紹介等により機器の効率的な活用を推進します。
	ガンマナイフ	
マンモグラフィー		既に機器を保有している医療機関については、検査枠に余裕がある場合は共同利用を推進します。

資料（機器保有状況の把握）：令和元年度 千葉県保健医療計画改定に係る基礎調査 医療機器の共同利用に係る実態調査
及び 平成 30 年度病床機能報告（厚生労働省）

図表 医療機器の保有・配置状況



資料：令和元年度 千葉県保健医療計画改定に係る基礎調査(医療機器の共同利用に係る実態調査)
及び 平成 30 年度病床機能報告（厚生労働省）の結果を統合して作成
地図：平成 25 年 10 月 30 日時点（国土基本情報）電子国土基本地図（地図情報）（国土地理院）

CT

精査中

- 凡例
- C1** マルチスライスCT 320 列以上
 - C2** マルチスライスCT 128 列以上 320 列未満
 - C3** マルチスライスCT 64 列以上 128 列未満
 - C4** マルチスライスCT 64 列未満
- ※ 上記のマーク 1 つにつき 1 台保有

病院

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器
①	総合病院国保旭中央病院	旭市イ 1 3 2 6	C1 C3 C4 × 2
②	医療法人黒潮会 田辺病院	旭市ロ 8 0 3	C4
③	国保小見川総合病院	香取市南原地新田 4 3 8 - 1	C2
④	千葉県立佐原病院	香取市佐原イ 2 2 8 5	C3
⑤	医療法人社団寿光会 栗源病院	香取市助沢 8 3 2 - 1	C4
⑥	医療法人社団明芳会 イムス佐原リハビリテーション病院	香取市佐原ロ 2 1 2 1 - 1	C4
⑦	医療法人三省会 本多病院	香取市本郷 7 7 2	C4
⑧	医療法人社団華光会 山野病院	香取市佐原イ 3 4 1 6	C4
⑨	国保匝瑳市民病院	匝瑳市八日市場イ 1 3 0 4	C4
⑩	九十九里ホーム病院	匝瑳市飯倉 2 1	C4
⑪	国保多古中央病院	香取郡多古町多古 3 8 8 - 1	C4
⑫	医療法人積仁会 島田総合病院	銚子市東町 5 - 3	C3 × 2
⑬	銚子市立病院	銚子市前宿町 5 9 7	C3
⑭	医療法人財団みさき会 たむら記念病院	銚子市三崎町 2 - 2 6 0 9 - 1	C4
⑮	医療法人社団圭寿会 児玉病院	銚子市東芝町 6 - 1 5	C4
⑯	東庄町国民健康保険東庄病院	香取郡東庄町石出 2 6 9 2 - 1 5	C4

有床診療所

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器
⑰	医療法人社団庄和会 神崎クリニック	香取郡神崎町神崎木宿 671	C4

無床診療所

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器
⑱	医療法人社団東方会 石井内科医院	香取市佐原イ 1 7 0 0	C4
⑲	関谷医院	銚子市三軒町 1 6 - 1	C4 × 3

MRI

- 凡例
- M1** MRI 3 テスラ以上
 - M2** MRI 1.5 テスラ以上 3 テスラ未満
 - M3** MRI 1.5 テスラ未満
- ※ 上記のマーク 1 つにつき 1 台保有

病院

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器
△①	総合病院国保旭中央病院	旭市イ 1 3 2 6	M1 M2 × 2
△②	千葉県立佐原病院	香取市佐原イ 2 2 8 5	M2
△③	国保小見川総合病院	香取市南原地新田 4 3 8 - 1	M2
△④	国保匝瑳市民病院	匝瑳市八日市場イ 1 3 0 4	M2
△⑤	国保多古中央病院	香取郡多古町多古 3 8 8 - 1	M2
△⑥	銚子市立病院	銚子市前宿町 5 9 7	M2
△⑦	医療法人積仁会 島田総合病院	銚子市東町 5 - 3	M2
△⑧	医療法人財団みさき会 たむら記念病院	銚子市三崎町 2 - 2 6 0 9 - 1	M3

無床診療所

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器
△⑨	医療法人社団彰考会 あいざわクリニック	香取市佐原イ 2 4 0 3 - 1	M2
△⑩	医療法人聡誠会 なゆきクリニック	銚子市長塚町 3 丁目 2 5 1 番地	M3

PET (PETCT 含む)

精査中

病院

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器台数	区 分
1	総合病院国保旭中央病院	旭市イ 1 3 2 6	1 台	病院

放射線治療機器 (リニアック・ガンマナイフ)

病院

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器台数	区 分
①	総合病院国保旭中央病院	旭市イ 1 3 2 6	1 台	病院
②	千葉県立佐原病院	香取市佐原イ 2 2 8 5	1 台	病院

マンモグラフィ

病院

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器台数	区 分
①	総合病院国保旭中央病院	旭市イの 1 3 2 6	2 台	病院
②	千葉県立佐原病院	香取市佐原イ 2 2 8 5	1 台	病院
③	国保多古中央病院	香取郡多古町多古 3 8 8 - 1	1 台	病院
④	銚子市立病院	銚子市前宿町 5 9 7 番地	1 台	病院

第6節 山武長生夷隅保健医療圏

1 地域における外来医療の概況

山武長生夷隅医療圏の外来医師偏在指標は全国 335 医療圏中 273 位・県内 9 医療圏中 6 位であり、診療所における外来医療のニーズに対して、診療所医師が少ない地域です。

千葉医療圏等に流出があり、外来患者数全体では 1 日あたり 3,500 人程度の流出超過と推計されます。

一般診療所に勤務する医師について主たる診療科別に見ると、例示した 4 つの診療科の人口 10 万人あたり医師数はいずれも県内平均を下回っています。

図表 外来医師偏在指標等の状況

山武長生夷隅保健医療圏	
圏域内人口	435千人
外来医師偏在指標	81.9
偏在指標全国平均値	106.3
偏在指標全国順位(335圏域)	273位
偏在指標県内平均値	87.1
偏在指標県内順位(9圏域)	6位

図表 山武長生夷隅医療圏における外来医療の概況

	病 院	一般診療所	一般診療所 構成率	構成率の 全国平均	構成率の 千葉県平均
施 設 数	23	248			
医 師 数 (人)	250	246			
外来患者延数(人/月)	80,367	275,529	77.4%	75.5%	73.3%
通院外来患者延数(人/月)	80,122	273,198	77.3%	75.3%	73.1%
時間外等外来患者延数(人/月)	1,601	2,472	60.7%	54.3%	47.5%
訪問診療患者延数(人/月)	222	1,859	89.4%	88.3%	88.7%

資料：施設数：平成 29 年度医療施設調査（厚生労働省）医師数：平成 28 年医師・歯科医師・薬剤師調査（厚生労働省）
患者延数：平成 29 年度 NDB（厚生労働省集計）

図表 山武長生夷隅医療圏の外来医療に係る流出入状況【医療圏内の居住地ベース推計外来患者数：19.9 千人/日】

流出入先圏域	千葉	東葛南部	東葛北部	印旛	香取海匠	山武長生 夷隅	安房	君津	市原	県外	計
圏域内への流入	0.3	0.0	0.0	0.3	0.1	-	0.0	0.0	0.1	0.1	1.0
圏域外への流出	1.4	0.1	0.0	0.6	0.7	-	0.7	0.0	0.4	0.5	4.5
差引	-1.1	-0.1	0.0	-0.3	-0.6	-	-0.7	0.0	-0.3	-0.4	-3.5

資料：平成 29 年度患者調査と NDB データをもとに厚生労働省が算出 対象は病院及び一般診療所 単位は千人/日

図表 一般診療所診療従事医師の主たる診療科

内科	123	感染症内科		肛門外科		リハビリ科	
呼吸器内科		小児科	13	脳神経外科	1	放射線科	
循環器内科	3	精神科	1	整形外科	19	麻酔科	
消化器内科	9	心療内科	2	形成外科		病理診断科	
腎臓内科	1	外科	11	美容外科		臨床検査科	
神経内科	2	呼吸器外科		眼科	21	救急科	
糖尿病内科	3	心臓血管外科		耳鼻咽喉科	11	臨床研修医	
血液内科		乳腺外科	1	小児外科		全科	
皮膚科	9	気管食道外科		産婦人科	10	その他	2
アレルギー科		消化器外科		産科		主診療科不詳	1
リウマチ科		泌尿器科	2	婦人科	1	不詳	
皮膚科/人口10万	2.1	精神科/人口10万	0.2	耳鼻科/人口10万	2.5	眼科/人口10万	4.8
〃 県内平均	3.5	〃 県内平均	2.4	〃 県内平均	3.1	〃 県内平均	5.0

資料：「平成 28 年医師・歯科医師・薬剤師調査」（厚生労働省）

2 外来医療機能ごとの現況

(1) 通院外来医療

一般診療所数は 248 か所、一般診療所で診療に従事する医師は 246 人であり、町村部では眼科や皮膚科等を主な診療科とする診療所医師が不在の地域もあります。外来患者延数に占める診療所の受診割合は 77.4%であり、外来診療における診療所の役割が比較的大きい地域です。域内の診療所からは、小児や周産期に加え、主要な疾病に係る外来診療体制についても、不足感が強い状況です。

(2) 初期救急医療

初期救急医療については、山武郡市医師会、茂原市長生郡医師会において、休日日中の在宅当番医制や、夜間の急病診療所を運営しています。時間外等外来患者延数に占める診療所の受診割合は 60.7%と、全国平均と比較しても高く、県内平均からは14%以上高い数値となっています。

(3) 在宅医療

在宅医療については、在宅療養支援診療所（令和元年 10 月 1 日時点で 15 か所・うち機能強化型 2 か所）のほか、地域の診療所・病院により提供されています。訪問診療患者延数に占める診療所の受診割合は 89.4%と、全国平均と比較して高い数値となっています。

(4) 公衆衛生（学校医・産業医・予防医療等）

公衆衛生機能については、地区医師会に所属する診療所や病院が市町から委託を受けて予防接種や健康診断、検診等を行っているほか、一般的な外来診療を行わない介護施設内診療所等でも入居者や職員向けに実施しています。域内の診療所からは、予防接種の提供体制については比較的充足感が強い一方で、産業医については不足感が強い状況です。

図表 外来医療機能ごとの過不足感

	がん	脳卒中	心血管	糖尿病	精神	認知症	初期救急	周産期	小児	在宅	予防接種	健診検診	学校保健	産業保健
不足	32%	41%	30%	31%	43%	46%	52%	47%	43%	47%	12%	26%	26%	32%
充足又は過剰	19%	16%	25%	24%	13%	10%	12%	6%	14%	7%	52%	33%	35%	12%

資料：令和元年度 千葉県保健医療計画改定に係る基礎調査 外来医療実態調査
医療圏内の診療所を対象とした「地域で不足していると感じる外来医療機能」の回答集計結果。
選択肢で「全く足りない」「やや足りない」を「不足」、「十分である」「過剰である」を「充足又は過剰」として算出。

3 外来医療機能ごとの対応方針

(1) 通院外来医療

通院外来医療については、日常の外来診療機能や、小児や周産期等地域の診療所からの不足感が強い診療機能に関して、全国的な外来医師偏在是正の進捗、市町ごとの配置、既存の診療所の業務承継状況等も踏まえながら、地域において充実に向けた議論を進める必要があります。

(2) 初期救急医療

初期救急医療については、地域の診療所からの不足感改善を図るため、圏域内で運営されている在宅当番医制等の診療体制について、引き続き体制整備を促進します。

(3) 在宅医療

在宅医療については、地域が主導して取り組んできた体制や連携を念頭に置きながら、保健医療計画で定める在宅医療の推進方針を踏まえ、高齢化の進展や県外の医療機関に通院している患者の地元回帰に伴う需要の増加に対応できるよう、在宅医療を担う医師等の増加や多職種による連携を推進します。

(4) 公衆衛生（学校医・産業医・予防医療等）

公衆衛生機能については、比較的不足感の強い産業医等の充実だけでなく、現状では一定の充足感がある項目も含め、現在機能を担っている医師の負担状況も考慮しながら供給体制を維持していくことが重要です。

4 医療機器の共同利用に係る状況

山武長生夷隅医療圏には計画上の対象機器のうち4種類が配置されており、指標においては、CTについては千葉県平均を上回っていますが、その他の機器は県内平均及び全国平均を下回っています。

機器1台あたりの年間稼働件数では、CT及びマンモグラフィーについては全国平均及び県内平均を下回っていますが、放射線治療機器については県内平均及び全国平均を上回っています。

共同利用については、地域医療支援病院である東千葉メディカルセンターにおいて、CT、MRI等の機器について広く域内の医療機関からの共同利用を受け入れています。そのほか、8か所の病院、診療所において共同利用を受け入れています。

地域医療支援病院以外の医療機関を含めた、共同利用受入医療機関数の増加と可視化により、共同利用を希望する医療機関のニーズに対応するとともに、専門性の高い医療機器については医療機関連携による紹介等により、各医療機器の効率的活用を推進していく必要があります。

図表 医療機器保有状況の概況

機器の種類	指標(調整人口あたり台数)			保有台数			1台あたり年間検査数		
	山武長生 夷隅	千葉県	全国	山武長生 夷隅	千葉県	全国	山武長生 夷隅	千葉県	全国
全身用CT	9.4	8.1	11.1	47	494	14,126	1,695	2,283	1,711
全身用MRI	4.1	4.7	5.5	20	292	6,996	1,991	2,044	1,907
PET	0.00	0.34	0.46	0	21	586	-	859	843
マンモグラフィー	2.7	3.2	3.4	12	198	4,348	168	608	536
放射線治療(体外照射)	0.19	0.76	0.91	1	47	1,160	27	14	21

資料： 保有台数…平成29年度医療施設調査/放射線治療のみ平成29年度NDBを併用 検査数…平成29年度NDB
(いずれも厚生労働省集計)

5 医療機器の共同利用方針

地域の「協議の場」における議論を踏まえた、本医療圏において各医療機器の共同利用を推進するための基本的方針は以下のとおりです。

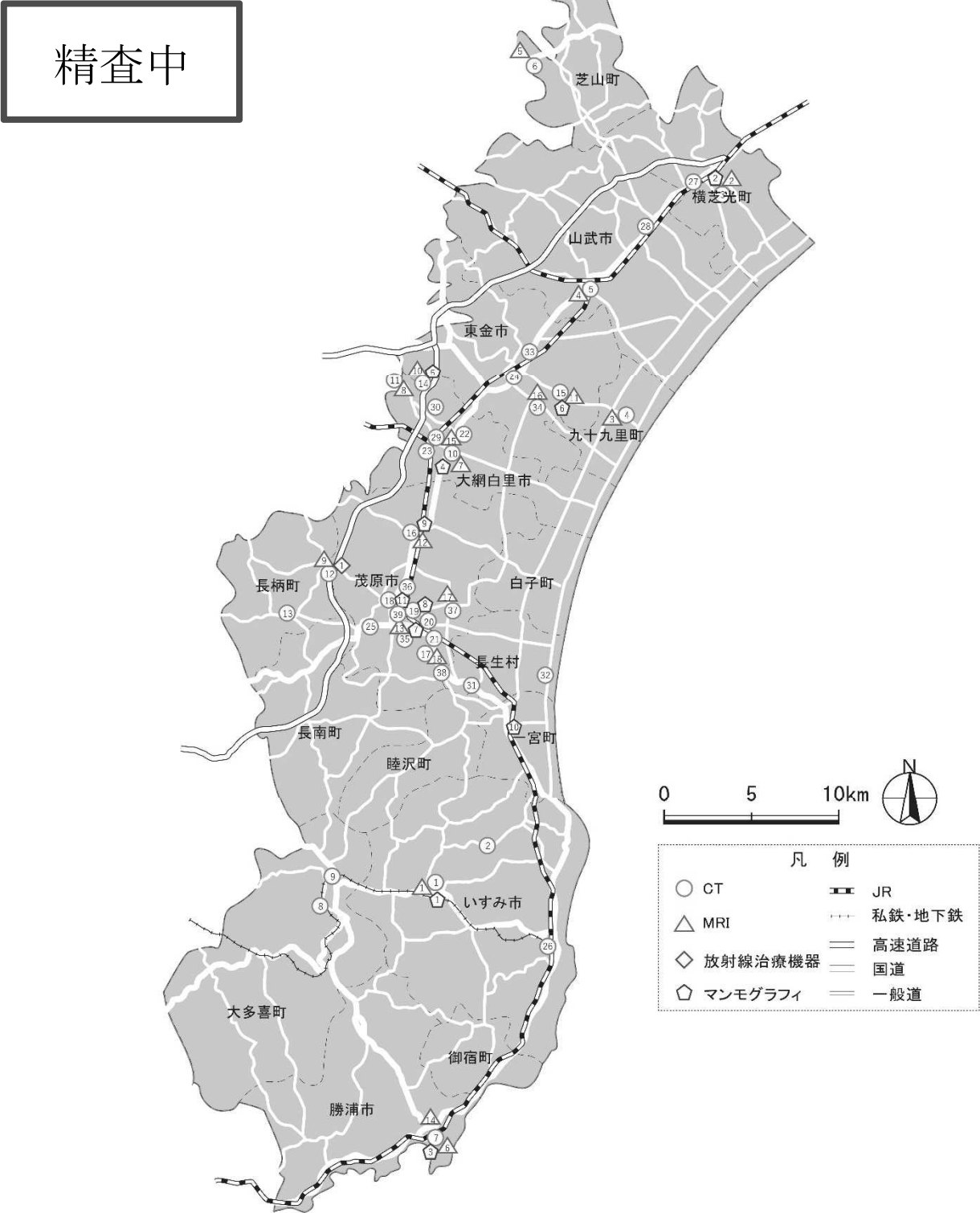
図表 医療機器ごとの共同利用方針

対象機器		共同利用の方針
全身用CT	マルチスライス	地域医療支援病院を中心に共同利用（紹介予約制を含む）を推進します。 その他、既に機器を保有している医療機関においても、検査枠に余裕がある場合は共同利用を進めます。
	マルチスライス以外	既に機器を保有している医療機関については、検査枠に余裕がある場合は共同利用を推進します。
全身用MRI	1.5テスラ未満	既に機器を保有している医療機関については、検査枠に余裕がある場合は共同利用を推進します。
	1.5テスラ以上 3テスラ未満	既に機器を保有している医療機関については、検査枠に余裕がある場合は共同利用を推進します。
	3テスラ以上	地域医療支援病院を中心に共同利用（紹介予約制を含む）を推進します。 その他、既に機器を保有している医療機関においても、検査枠に余裕がある場合は共同利用を推進します。
PET	PET	圏域内に機器を保有する医療機関がないため、隣接する医療圏に所在する医療機関との連携を図ります。
	PET-CT	

放射線治療 (体外照射)	リニアック	機器を保有する医療機関を中心に、患者紹介等により機器の効率的な活用を推進します。
	ガンマナイフ	
マンモグラフィー		既に機器を保有している医療機関については、検査枠に余裕がある場合は共同利用を推進します。

資料（機器保有状況の把握）：令和元年度 千葉県保健医療計画改定に係る基礎調査 医療機器の共同利用に係る実態調査
及び 平成 30 年度病床機能報告（厚生労働省）

図表 医療機器の保有・配置状況



資料：令和元年度 千葉県保健医療計画改定に係る基礎調査(医療機器の共同利用に係る実態調査)
及び 平成 30 年度病床機能報告（厚生労働省）の結果を統合して作成
地図：平成 25 年 10 月 30 日時点（国土基本情報）電子国土基本地図（地図情報）(国土地理院)

凡例 **C1** マルチスライスCT 320 列以上
C2 マルチスライスCT 128 列以上 320 列未満
C3 マルチスライスCT 64 列以上 128 列未満
C4 マルチスライスCT 64 列未満
 ※ 上記のマーク 1 つにつき 1 台保有

病院

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器
①	いすみ医療センター	いすみ市苅谷 1 1 7 7	C3
②	医療法人社団寿光会 岬病院	いすみ市岬町桑田 2 5 3 1	C4
③	東陽病院	山武郡横芝光町宮川 1 2 1 0 0	C4
④	医療法人社団慈優会 九十九里病院	山武郡九十九里町片貝 2 7 0 0	C3
⑤	さんむ医療センター	山武市成東 1 6 7	C3
⑥	医療法人社団徳風会 高根病院	山武郡芝山町岩山 2 3 0 8	C4
⑦	医療法人 S H I O D A 塩田病院	勝浦市出水 1 2 2 1	C3
⑧	医療法人白百合会 大多喜病院	夷隅郡大多喜町上原 7 8 6	C4
⑨	医療法人川崎病院	夷隅郡大多喜町泉水 6 7 4	C4
⑩	大網白里市立国保大網病院	大網白里市富田 8 8 4 - 1	C3
⑪	医療法人社団鎮誠会 季美の森リハビリテーション病院	大網白里市季美の森南 1 丁目 3 0 - 1	C4
⑫	医療法人 S H I O D A 塩田記念病院	長生郡長柄町国府里 5 5 0 - 1	C3
⑬	医療法人社団聖光会 聖光会病院	長生郡長柄町立鳥 7 4 5 - 1	C4
⑭	東千葉メディカルセンター	東金市丘山台 3 丁目 6 番地 2	C1 C3
⑮	医療法人静和会 浅井病院	東金市家徳 3 8 - 1	C3
⑯	公立長生病院	茂原市本納 2 7 7 7	C3
⑰	医療法人社団東光会 茂原中央病院	茂原市下永吉 7 9 6	C4
⑱	医療法人社団貴志会 菅原病院	茂原市高師町 2 - 2 - 1	C4
⑲	医療法人社団三愛会 君塚病院	茂原市高師 2 - 8	C4
⑳	医療法人社団上総会 山之内病院	茂原市町保 3	C4
㉑	社会医療法人社団正朋会 穴倉病院	茂原市高師 6 8 7	C4

有床診療所

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器
㉒	医療法人社団明生会 東葉クリニック大網脳神経外科	大網白里市大網 480-2	C4
㉓	みんなのライフサポートクリニック大網	大網白里市駒込 780-1	C4
㉔	とうがね中央・腎臓内科クリニック	東金市東岩崎 24-7	C4
㉕	医療法人社団恵洋会 上茂原診療所	茂原市上茂原 388-12	C4

無床診療所

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器
㉖	医療法人太原会 太原医院	いすみ市太原 8 7 7 3	C4
㉗	山崎医院	山武郡横芝光町横芝 2 1 3 7	C4
㉘	医療法人社団双仁会 花城医院	山武市松尾町大堤 1 3 6 - 3	C4
㉙	医療法人社団榮登記念会 錦織メディカルクリニック	大網白里市みやこ野 1 - 4 - 5	C4 × 2
㉚	ふるがき糖尿病循環器クリニック	大網白里市みどりが丘 3 丁目 1 番 2	C4
㉛	医療法人社団祐門会 長生八積医院	長生郡長生村金田 2 5 8 3	C4
㉜	医療法人社団啓明会 長生診療所	長生郡長生村一松 1 2 8 1 - 1	C4
㉝	東金たまクリニック	東金市田間三丁目 3 4 番地 3	C3
㉞	医療法人社団豊和会 とよだ整形外科医院	東金市堀上 1 3 3 9	C4
㉟	医療法人社団牧野会 牧野医院	茂原市千代田町 2 - 1 - 1	C4 × 3
㊱	さかい泌尿器科医院	茂原市小林 2 4 2 0	C4
㊲	医療法人社団天榮会 茂原機能クリニック	茂原市六ツ野 1 8 3 4 - 1	C4
㊳	きたじまクリニック	茂原市大芝 8 2 1	C4
㊴	医療法人社団優仁会 ポプラクリニック	茂原市高師 1 0 1 7	C4

MRI

精査中

凡例

- M1** MRI 3 テスラ以上
M2 MRI1.5 テスラ以上 3 テスラ未満
M3 MRI1.5 テスラ未満
 ※ 上記のマーク 1 つにつき 1 台保有

病院

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器
①	いすみ医療センター	いすみ市苅谷 1 1 7 7	M2
②	東陽病院	山武郡横芝光町宮川 1 2 1 0 0	M2
③	医療法人社団慈優会 九十九里病院	山武郡九十九里町片貝 2 7 0 0	M3
④	さんむ医療センター	山武市成東 1 6 7	M1
⑤	医療法人社団徳風会 高根病院	山武郡芝山町岩山 2 3 0 8	M2
⑥	医療法人 SHIODA 塩田病院	勝浦市出水 1 2 2 1	M2
⑦	大網白里市立国保大網病院	大網白里市富田 8 8 4 - 1	M2
⑧	医療法人社団鎮誠会 季美の森リハビリテーション病院	大網白里市季美の森南 1 丁目 3 0 - 1	M2
⑨	医療法人 SHIODA 塩田記念病院	長生郡長柄町国府里 5 5 0 - 1	M1 M2
⑩	東千葉メディカルセンター	東金市丘山台 3 丁目 6 番地 2	M1 M2
⑪	医療法人静和会 浅井病院	東金市家徳 3 8 - 1	M2
⑫	公立長生病院	茂原市本納 2 7 7 7	M2
⑬	医療法人社団上総会 山之内病院	茂原市町保 3	M2

有床診療所

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器
⑭	医療法人社団南洲会 勝浦整形外科クリニック	勝浦市墨名 485-252	M3
⑮	医療法人社団明生会 東葉クリニック大網脳神経外科	大網白里市大網 480-2	M2

無床診療所

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器
⑯	医療法人社団豊和会 とよだ整形外科医院	東金市堀上 1 3 3 9	M2
⑰	医療法人社団天栄会 茂原機能クリニック	茂原市六ツ野 1 8 3 4 - 1	M2
⑱	きたじまクリニック	茂原市大芝 8 2 1	M2

放射線治療機器 (リニアック・ガンマナイフ)

病院

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器台数	区 分
①	医療法人 SHIODA 塩田記念病院	長生郡長柄町国府里 5 5 0 - 1	1 台	病院

マンモグラフィ

精査中

病院

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器台数	区 分
①	いすみ医療センター	いすみ市苅谷 1 1 7 7	1 台	病院
②	東陽病院	山武郡横芝光町宮川 1 2 1 0 0	1 台	病院
③	医療法人 S H I O D A 塩田病院	勝浦市出水 1 2 2 1	1 台	病院
④	大網白里市立国保大網病院	大網白里市富田 8 8 4 - 1	1 台	病院
⑤	東千葉メディカルセンター	東金市丘山台三丁目 6 番地 2	1 台	病院
⑥	医療法人 静和会 浅井病院	東金市家徳 3 8 - 1	1 台	病院
⑦	社会医療法人 社団 正朋会 穴倉病院	茂原市高師 6 8 7	1 台	病院
⑧	医療法人 社団 上総会 山之内病院	茂原市町保 3	1 台	病院
⑨	公立長生病院	茂原市本納 2 7 7 7	1 台	病院

無床診療所

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器台数	区 分
⑩	医療法人 社団 鼎仁会 いちのみやクリニック	長生郡一宮町一宮 2 5 5 4 - 3	1 台	無床診療所
⑪	医療法人 社団 剛裕会 須田外科・歯科医院	茂原市高師 2 2 0 8 番地 3	1 台	無床診療所

第7節 安房保健医療圏

1 地域における外来医療の概況

安房医療圏の外来医師偏在指標は全国 335 医療圏中 259 位・県内 9 医療圏中 4 位であり、診療所における外来医療のニーズに対する診療所医師数は県内では中位ですが、全国的には平均以下となっています。

山武長生夷隅医療圏からの流入がある等、外来診療全体では1日あたり 900 人程度の流入超過と推計されます。
一般診療所に勤務する医師について主たる診療科別に見ると、皮膚科、精神科、耳鼻咽喉科の人口 10 万人あたり医師数は県内平均よりも少ない状況です。

図表 外来医師偏在指標等の状況

安房保健医療圏	
圏域内人口	128千人
外来医師偏在指標	84.2
偏在指標全国平均値	106.3
偏在指標全国順位(335圏域)	259位
偏在指標県内平均値	87.1
偏在指標県内順位(9圏域)	4位

図表 安房医療圏における外来医療の概況

	病 院	一般診療所	一般診療所 構成率	構成率の 全国平均	構成率の 千葉県平均
施 設 数	16	85			
医 師 数 (人)	430	115			
外来患者延数(人/月)	35,332	129,373	78.5%	75.5%	73.3%
通院外来患者延数(人/月)	34,996	128,256	78.6%	75.3%	73.1%
時間外等外来患者延数(人/月)	2,224	275	11.0%	54.3%	47.5%
訪問診療患者延数(人/月)	310	930	75.0%	88.3%	88.7%

資料：施設数：平成 29 年度医療施設調査（厚生労働省）医師数：平成 28 年医師・歯科医師・薬剤師調査（厚生労働省）
患者延数：平成 29 年度 NDB（厚生労働省集計）

図表 安房医療圏の外来医療に係る流出入状況【医療圏内の居住地ベース推計外来患者数：6.7 千人/日】

流出入先圏域	千葉	東葛南部	東葛北部	印旛	香取海匠	山武長生 夷隅	安房	君津	市原	県外	計
圏域内への流入	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	-	0.4	0.0	0.1	1.3
圏域外への流出	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	0.1	0.0	0.1	0.4
差引	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	-	0.3	0.0	-0.1	0.9

資料：平成 29 年度患者調査と NDB データをもとに厚生労働省が算出 対象は病院及び一般診療所 単位は千人/日

図表 一般診療所診療従事医師の主たる診療科

内科	70	感染症内科		肛門外科		リハビリ科	
呼吸器内科		小児科	2	脳神経外科		放射線科	
循環器内科	1	精神科	2	整形外科	10	麻酔科	
消化器内科	1	心療内科	2	形成外科	1	病理診断科	
腎臓内科		外科	2	美容外科		臨床検査科	
神経内科		呼吸器外科		眼科	8	救急科	
糖尿病内科	1	心臓血管外科		耳鼻咽喉科	3	臨床研修医	
血液内科		乳腺外科		小児外科		全科	
皮膚科	3	気管食道外科		産婦人科	5	その他	1
アレルギー科		消化器外科		産科		主診療科不詳	
リウマチ科		泌尿器科	2	婦人科	1	不詳	
皮膚科/人口10万	2.3	精神科/人口10万	1.6	耳鼻科/人口10万	2.3	眼科/人口10万	6.3
〃 県内平均	3.5	〃 県内平均	2.4	〃 県内平均	3.1	〃 県内平均	5.0

資料：「平成 28 年医師・歯科医師・薬剤師調査」（厚生労働省）

2 外来医療機能ごとの現況

(1) 通院外来医療

一般診療所数は 85 か所、一般診療所で診療に従事する医師は 115 人であり、診療所医師は館山市に集中しています。外来患者延数に占める診療所の受診割合は 78.5%と、全国平均よりもやや高くなっています。域内の診療所からは、小児に係る外来診療体制について不足感が強い状況です。

(2) 初期救急医療

初期救急医療については、館山市の病院内に設置されている安房郡市夜間急病診療部において毎日夜間の初期救急診療が提供されているほか、休日日中については安房医師会により在宅当番医制が運営されています。時間外等外来患者延数に占める診療所の受診割合は 11.0%と低くなっていますが、これは圏域の夜間急病診療部が病院内に設置されていることも要因です。

(3) 在宅医療

在宅医療については、在宅療養支援診療所（令和元年 10 月 1 日時点で 11 か所・うち機能強化型 10 か所）のほか、地域の診療所・病院により提供されています。訪問診療患者延数に占める診療所の受診割合は 75.0%と、全国平均よりも低くなっています。

(4) 公衆衛生（学校医・産業医・予防医療等）

公衆衛生機能については、地区医師会に所属する診療所や病院が市町から委託を受けて予防接種や健康診断、検診等を行っているほか、一般的な外来診療を行わない介護施設内診療所等でも入居者や職員向けに実施しています。域内の診療所からは、予防接種の提供体制については比較的充足感が強い一方で、学校医について不足感が強い状況です。特に学校保健については、眼科や耳鼻咽喉科の診療所医師が不在の市町もある中、担い手の不足が課題となっています。

図表 外来医療機能ごとの過不足感

	がん	脳卒中	心血管	糖尿病	精神	認知症	初期救急	周産期	小児	在宅	予防接種	健診検診	学校保健	産業保健
不足	33%	35%	35%	24%	37%	35%	46%	35%	41%	35%	15%	22%	30%	24%
充足又は過剰	17%	17%	20%	37%	20%	17%	28%	20%	20%	17%	52%	48%	33%	20%

資料：令和元年度 千葉県保健医療計画改定に係る基礎調査 外来医療実態調査
医療圏内の診療所を対象とした「地域で不足していると感じる外来医療機能」の回答集計結果。
選択肢で「全く足りない」「やや足りない」を「不足」、「十分である」「過剰である」を「充足又は過剰」として算出。

3 外来医療機能ごとの対応方針

(1) 通院外来医療

通院外来医療については、日常の外来診療機能や、小児診療等地域の診療所からの不足感が強い診療機能に関して、全国的な外来医師偏在是正の進捗、市町ごとの配置、既存の診療所の業務承継状況等も踏まえながら、地域において充実に向けた議論を進める必要があります。

(2) 初期救急医療

初期救急医療については、地域の診療所からの不足感改善を図るため、夜間急病診療所や在宅医当番制等の診療体制について、引き続き体制整備を促進します。

(3) 在宅医療

在宅医療については、地域が主導して取り組んできた体制や連携を念頭に置きながら、保健医療計画で定める在宅医療の推進方針を踏まえ、高齢化の進展や県外の医療機関に通院している患者の地元回帰に伴う需要の増加に対応できるよう、在宅医療を担う医師等の増加や多職種による連携を推進します。

(4) 公衆衛生（学校医・産業医・予防医療等）

公衆衛生機能については、課題となっている学校医等について、現在機能を担っている診療所医師の負担状況を踏まえた検討が必要です。また、現在は一定の充足感がある予防接種や健診・検診等についても、供給体制を維持していくことが重要です。

4 医療機器の共同利用に係る状況

安房医療圏には計画上の対象機器の 5 種類が全て配置されており、調整人口あたりの台数は、MRI、PET、放射線治療機器については全国平均及び千葉県平均を上回っていますが、マンモグラフィーについては両平均を下回っています。

機器 1 台あたりの年間稼働件数では、PET、マンモグラフィー、放射線治療機器について全国平均及び県内平均を上回っており、MRI も全国平均を上回る等、指標値の高い機器についても稼働数が多い地域です。

共同利用については、地域医療支援病院である医療法人鉄蕉会亀田総合病院において、CT、MRI のほか、超音波検査装置や内視鏡等の機器についても、広く域内の医療機関からの共同利用を受け入れています。そのほか、4 か所の病院、診療所において共同利用を受け入れています。

地域医療支援病院以外の医療機関を含めた、共同利用受入医療機関数の増加と可視化により、共同利用を希望する医療機関のニーズに対応するとともに、専門性の高い医療機器については医療機関連携による紹介等により、各医療機器の効率的活用を推進していく必要があります。

図表 医療機器保有状況の概況

機器の種類	指標(調整人口あたり台数)			保有台数			1台あたり年間検査数		
	安房	千葉県	全国	安房	千葉県	全国	安房	千葉県	全国
全身用CT	9.6	8.1	11.1	16	494	14,126	2,716	2,283	1,711
全身用MRI	6.4	4.7	5.5	10	292	6,996	1,964	2,044	1,907
PET	1.22	0.34	0.46	2	21	586	1,191	859	843
マンモグラフィー	3.1	3.2	3.4	4	198	4,348	1,561	608	536
放射線治療(体外照射)	1.17	0.76	0.91	2	47	1,160	*	14	21

資料： 保有台数…平成 29 年度医療施設調査/放射線治療のみ平成 29 年度 NDB を併用 検査数…平成 29 年度 NDB
(いずれも厚生労働省集計)

5 医療機器の共同利用方針

地域の「協議の場」における議論を踏まえた、本医療圏において各医療機器の共同利用を推進するための基本的方針は以下のとおりです。

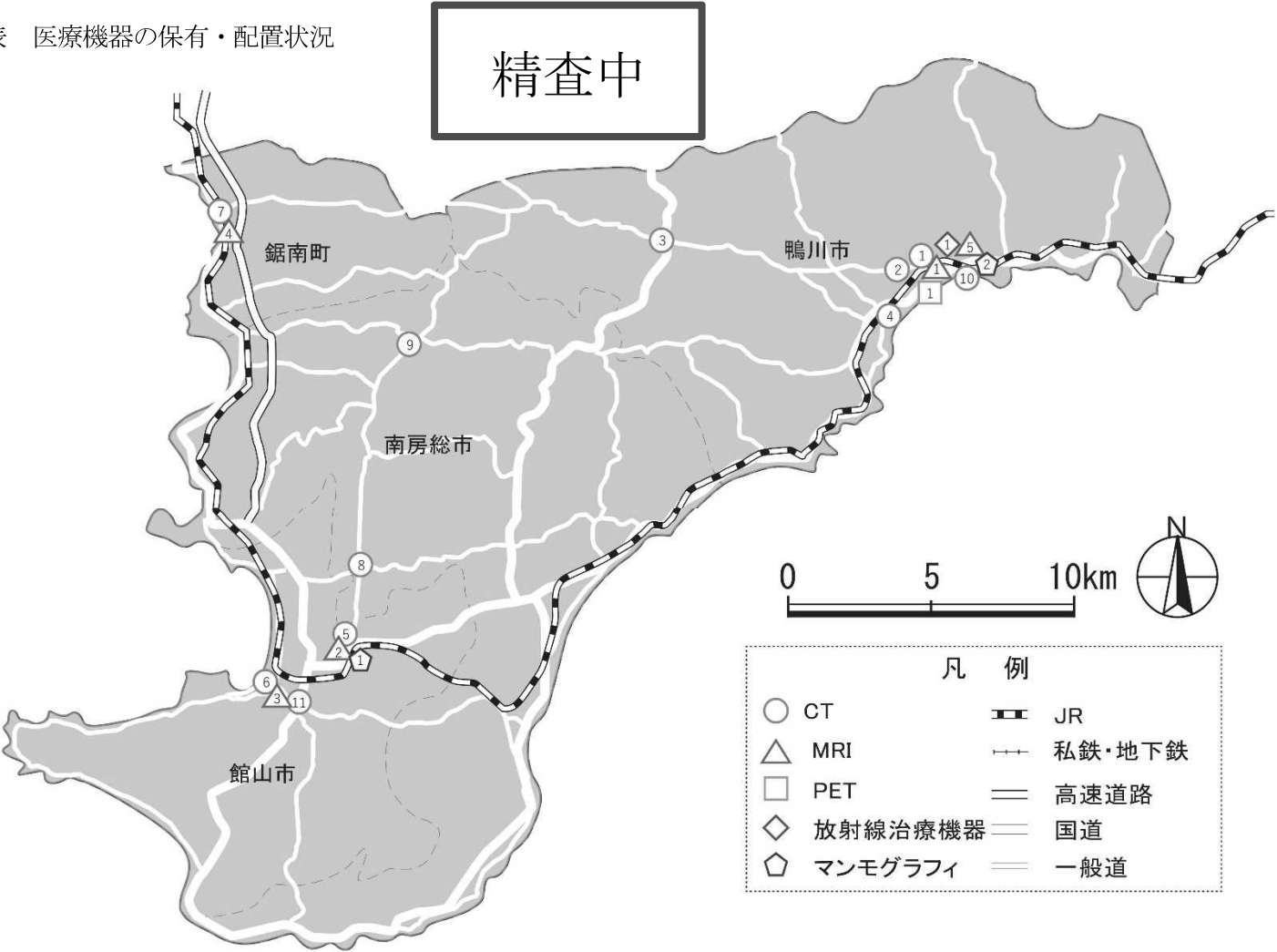
図表 医療機器ごとの共同利用方針

対象機器		共同利用の方針
全身用 CT	マルチスライス	地域医療支援病院を中心に共同利用（紹介予約制を含む）を推進します。その他、既に機器を保有している医療機関においても、検査枠に余裕がある場合は共同利用を進めます。
	マルチスライス以外	既に機器を保有している医療機関については、検査枠に余裕がある場合は共同利用を推進します。
全身用 MRI	1.5 テスラ未満	既に機器を保有している医療機関については、検査枠に余裕がある場合は共同利用を推進します。
	1.5 テスラ以上 3 テスラ未満	地域医療支援病院を中心に共同利用（紹介予約制を含む）を推進します。その他、既に機器を保有している医療機関においても、検査枠に余裕がある場合は共同利用を推進します。
	3 テスラ以上	機器を保有する医療機関を中心に、患者紹介等により機器の効率的な活用を推進します。
PET	PET	機器を保有する医療機関を中心に、患者紹介等により機器の効率的な活用を推進します。
	PET-CT	

放射線治療 (体外照射)	リニアック	機器を保有する医療機関を中心に、患者紹介等により機器の効率的な活用を推進します。
	ガンマナイフ	
マンモグラフィー		既に機器を保有している医療機関については、検査枠に余裕がある場合は共同利用を推進します。

資料（機器保有状況の把握）：令和元年度 千葉県保健医療計画改定に係る基礎調査 医療機器の共同利用に係る実態調査
及び 平成 30 年度病床機能報告（厚生労働省）

図表 医療機器の保有・配置状況



資料：令和元年度 千葉県保健医療計画改定に係る基礎調査(医療機器の共同利用に係る実態調査)
及び 平成 30 年度病床機能報告（厚生労働省）の結果を統合して作成
地図：平成 25 年 10 月 30 日時点（国土基本情報）電子国土基本地図（地図情報）（国土地理院）

CT

精査中

- 凡例
- C1** マルチスライスCT 320 列以上
 - C2** マルチスライスCT 128 列以上 320 列未満
 - C3** マルチスライスCT 64 列以上 128 列未満
 - C4** マルチスライスCT 64 列未満
- ※ 上記のマーク 1 つにつき 1 台保有

病院

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器
①	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院	鴨川市東町 9 2 9	C1 C3 × 2
②	医療法人明星会 東条病院	鴨川市広場 1 6 1 5	C3
③	鴨川市立国保病院	鴨川市宮山 2 3 3	C4
④	医療法人三紫会 小田病院	鴨川市横渚 8 8 0	C4
⑤	社会福祉法人太陽会 安房地域医療センター	館山市山本 1 1 5 5	C3 C4
⑥	社会医療法人社団木下会 館山病院	館山市長須賀 1 9 6	C3
⑦	鋸南町国民健康保険鋸南病院	安房郡鋸南町保田 3 5 9	C4
⑧	医療法人光洋会 三芳病院	南房総市本織 4 7	C4
⑨	南房総市立富山国保病院	南房総市平久里中 1 4 1 0 - 1	C4

有床診療所

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器
⑩	医療法人鉄蕉会 亀田クリニック	鴨川市東町 1 3 4 4	C3 × 2
⑪	医療法人社団渉仁会 佐々木歯科・口腔顎顔面ケアクリニック	館山市下真倉 626-1	C4

MRI

- 凡例
- M1** MRI 3 テスラ以上
 - M2** MRI1.5 テスラ以上 3 テスラ未満
 - M3** MRI1.5 テスラ未満
- ※ 上記のマーク 1 つにつき 1 台保有

病院

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器
①	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院	鴨川市東町 9 2 9	M2
②	社会福祉法人太陽会 安房地域医療センター	館山市山本 1 1 5 5	M1
③	社会医療法人社団木下会 館山病院	館山市長須賀 1 9 6	M2
④	鋸南町国民健康保険鋸南病院	安房郡鋸南町保田 3 5 9	M3

有床診療所

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器
⑤	医療法人鉄蕉会 亀田クリニック	鴨川市東町 1 3 4 4	M2 M3 × 2

PET (PETCT 含む)

有床診療所

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器台数	区 分
①	医療法人鉄蕉会 亀田クリニック	鴨川市東町 1 3 4 4	2 台	病院

放射線治療機器 (リニアック・ガンマナイフ)

病院

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器台数	区 分
①	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院	鴨川市東町 9 2 9	1 台	病院

マンモグラフィ

精査中

病院

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器台数	区 分
①	社会福祉法人太陽会 安房地域医療センター	館山市山本1 1 5 5	1 台	病院

無床診療所

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器台数	区 分
②	医療法人鉄蕉会 亀田クリニック	鴨川市東町1 3 4 4 番地	2 台	無床診療所

第8節 君津保健医療圏

1 地域における外来医療の概況

印旛医療圏の外来医師偏在指標は全国 335 医療圏中 260 位・県内 9 医療圏中 5 位であり、診療所における外来医療のニーズに対する診療所医師数は県内では中位ですが、全国的には平均以下となっています。

千葉医療圏や安房医療圏へ若干の患者流出があり、外来診療全体では 1 日あたり 700 人程度の流出超過と推計されます。

一般診療所に勤務する医師について主たる診療科別に見ると、皮膚科、眼科の人口 10 万人あたり医師数は県内平均を上回っていますが、精神科は、耳鼻咽喉科については下回っています。

図表 外来医師偏在指標等の状況

君津保健医療圏	
圏域内人口	329千人
外来医師偏在指標	84.2
偏在指標全国平均値	106.3
偏在指標全国順位(335圏域)	260位
偏在指標県内平均値	87.1
偏在指標県内順位(9圏域)	5位

図表 君津医療圏における外来医療の概況

	病 院	一般診療所	一般診療所 構成率	構成率の 全国平均	構成率の 千葉県平均
施 設 数	19	202			
医 師 数 (人)	299	192			
外来患者延数(人/月)	88,419	228,536	72.1%	75.5%	73.3%
通院外来患者延数(人/月)	88,179	225,789	71.9%	75.3%	73.1%
時間外等外来患者延数(人/月)	1,293	2,940	69.5%	54.3%	47.5%
訪問診療患者延数(人/月)	200	2,100	91.3%	88.3%	88.7%

資料：施設数：平成 29 年度医療施設調査（厚生労働省）医師数：平成 28 年医師・歯科医師・薬剤師調査（厚生労働省）
患者延数：平成 29 年度 NDB（厚生労働省集計）

図表 君津医療圏の外来医療に係る流出入状況【医療圏内の居住地ベース推計外来患者数：15.4 千人/日】

流出入先圏域	千葉	東葛南部	東葛北部	印旛	香取海匠	山武長生 夷隅	安房	君津	市原	県外	計
圏域内への流入	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	-	0.4	0.1	0.8
圏域外への流出	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	-	0.4	0.3	1.5
差引	-0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-0.3	-	-0.1	-0.2	-0.7

資料：平成 29 年度患者調査と NDB データをもとに厚生労働省が算出 対象は病院及び一般診療所 単位は千人/日

図表 一般診療所診療従事医師の主たる診療科

内科	77	感染症内科		肛門外科	1	リハビリ科	
呼吸器内科		小児科	14	脳神経外科	1	放射線科	
循環器内科	8	精神科	4	整形外科	17	麻酔科	1
消化器内科	2	心療内科		形成外科		病理診断科	
腎臓内科	1	外科	4	美容外科		臨床検査科	
神経内科		呼吸器外科		眼科	19	救急科	
糖尿病内科	3	心臓血管外科		耳鼻咽喉科	9	臨床研修医	
血液内科		乳腺外科		小児外科		全科	2
皮膚科	13	気管食道外科		産婦人科	10	その他	
アレルギー科		消化器外科	1	産科		主診療科不詳	
リウマチ科		泌尿器科	5	婦人科		不詳	
皮膚科/人口10万	4.0	精神科/人口10万	1.2	耳鼻科/人口10万	2.7	眼科/人口10万	5.8
〃 県内平均	3.5	〃 県内平均	2.4	〃 県内平均	3.1	〃 県内平均	5.0

資料：「平成 28 年医師・歯科医師・薬剤師調査」（厚生労働省）

2 外来医療機能ごとの現況

(1) 通院外来医療

一般診療所数は202か所、一般診療所で診療に従事する医師は399人であり、診療所医師は木更津市に集中しています。外来患者延数に占める診療所の受診割合は72.1%と、全国平均よりもやや低くなっています。域内の診療所からは、特に精神疾患に係る外来診療体制について不足感が強い状況です。

(2) 初期救急医療

初期救急医療については、君津郡市医師会により毎日夜間に夜間急病診療所が診療を行うことに加え、休日日中は在宅当番医制も運営されています。時間外等外来患者延数に占める診療所の受診割合は69.5%と、全国平均より約15%、県内平均からは約22%高い数値となっています。

(3) 在宅医療

在宅医療については、在宅療養支援診療所（令和元年10月1日時点で16か所・うち機能強化型4か所）のほか、地域の診療所・病院により提供されています。訪問診療患者延数に占める診療所の受診割合は91.3%と、全国平均と比較して高い数値となっています。

(4) 公衆衛生（学校医・産業医・予防医療等）

公衆衛生機能については、地区医師会に所属する診療所や病院が市町から委託を受けて予防接種や健康診断、検診等を行っているほか、一般的な外来診療を行わない介護施設内診療所等でも入居者や職員向けに実施しています。域内の診療所からは、予防接種や健診の提供体制については比較的充足感が強い一方で、学校保健や産業保健については不足感と充足感が拮抗しています。

図表 外来医療機能ごとの過不足感

	がん	脳卒中	心血管	糖尿病	精神	認知症	初期救急	周産期	小児	在宅	予防接種	健診検診	学校保健	産業保健
不足	35%	33%	32%	29%	43%	44%	53%	41%	43%	42%	13%	21%	24%	18%
充足又は過剰	16%	12%	18%	24%	12%	10%	7%	10%	15%	10%	46%	32%	25%	21%

資料：令和元年度 千葉県保健医療計画改定に係る基礎調査 外来医療実態調査
医療圏内の診療所を対象とした「地域で不足していると感じる外来医療機能」の回答集計結果。
選択肢で「全く足りない」「やや足りない」を「不足」、「十分である」「過剰である」を「充足又は過剰」として算出。

3 外来医療機能ごとの対応方針

(1) 通院外来医療

通院外来医療については、日常の外来診療機能や、精神疾患等地域の診療所からの不足感が強い診療機能に関して、全国的な外来医師偏在是正の進捗、市ごとの配置、既存の診療所の業務承継状況等も踏まえながら、地域において充実に向けた議論を進める必要があります。

(2) 初期救急医療

初期救急医療については、地域の診療所からの不足感改善を図るため、圏域内で運営されている夜間急病診療所や在宅当番医制等の診療体制について、引き続き体制整備を促進します。

(3) 在宅医療

在宅医療については、地域が主導して取り組んできた体制や連携を念頭に置きながら、保健医療計画で定める在宅医療の推進方針を踏まえ、高齢化の進展や県外の医療機関に通院している患者の地元回帰に伴う需要の増加に対応できるよう、在宅医療を担う医師等の増加や多職種による連携を推進します。

(4) 公衆衛生（学校医・産業医・予防医療等）

公衆衛生機能については、現状では一定の充足感がある項目も含め、現在機能を担っている医師の負担状況も考慮しながら供給体制を維持していくことが重要です。

4 医療機器の共同利用に係る状況

君津医療圏には計画上の対象機器のうち 5 種類全てが配置されており、調整人口あたりの台数は、CT については全国平均と県内平均の中間ですが、それ以外機器については千葉県平均を下回っています。

機器 1 台あたりの年間稼働件数では、CT では全国平均及び県内平均を下回る一方、MRI は全国平均上回り、PET 及びマンモグラフィーについては全国平均及び県内平均を上回っています。

共同利用については、地域医療支援病院である国保直営総合病院君津中央病院において、CT、MRI、PET に加え、内視鏡や超音波検査等についても、広く域内の医療機関からの共同利用を受け入れています。そのほか、8 か所の病院、診療所において共同利用を受け入れています。

地域医療支援病院以外の医療機関を含めた、共同利用受入医療機関数の増加と可視化により、共同利用を希望する医療機関のニーズに対応するとともに、専門性の高い医療機器については医療機関連携による紹介等により、各医療機器の効率的活用を推進していく必要があります。

図表 医療機器保有状況の概況

機器の種類	指標(調整人口あたり台数)			保有台数			1台あたり年間検査数		
	君津	千葉県	全国	君津	千葉県	全国	君津	千葉県	全国
全身用CT	10.1	8.1	11.1	34	494	14,126	1,655	2,283	1,711
全身用MRI	3.6	4.7	5.5	12	292	6,996	1,940	2,044	1,907
PET	0.29	0.34	0.46	1	21	586	948	859	843
マンモグラフィー	3.1	3.2	3.4	10	198	4,348	633	608	536
放射線治療(体外照射)	0.29	0.76	0.91	1	47	1,160	*	14	21

資料： 保有台数…平成 29 年度医療施設調査/放射線治療のみ平成 29 年度 NDB を併用 検査数…平成 29 年度 NDB
(いずれも厚生労働省集計)

5 医療機器の共同利用方針

地域の「協議の場」における議論を踏まえた、本医療圏において各医療機器の共同利用を推進するための基本的方針は以下のとおりです。

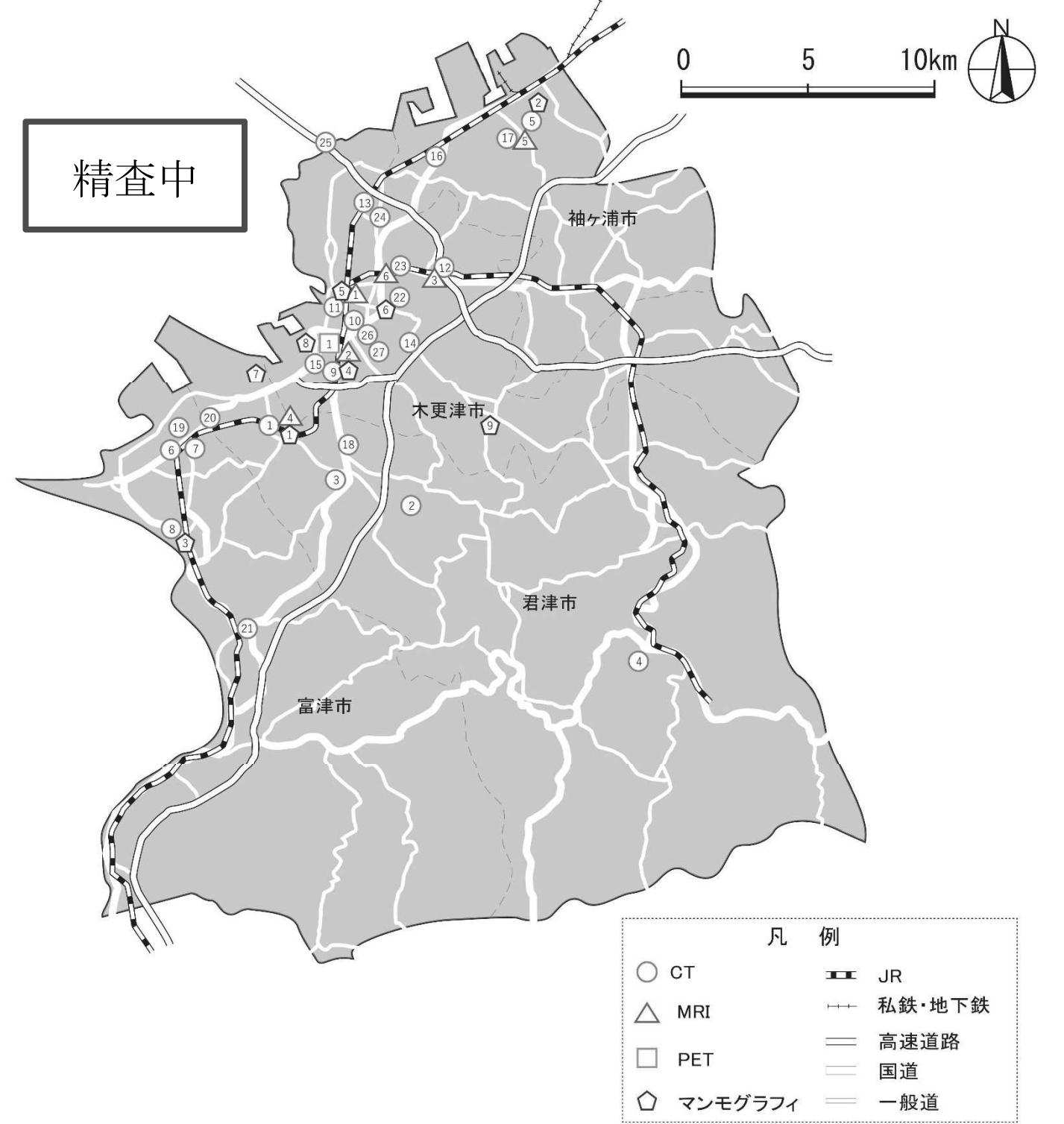
図表 医療機器ごとの共同利用方針

対象機器		共同利用の方針
全身用 CT	マルチスライス	地域医療支援病院を中心に共同利用（紹介予約制を含む）を推進します。 その他、既に機器を保有している医療機関においても、検査枠に余裕がある場合は共同利用を進めます。
	マルチスライス以外	既に機器を保有している医療機関については、検査枠に余裕がある場合は共同利用を推進します。
全身用 MRI	1.5 テスラ未満	既に機器を保有している医療機関については、検査枠に余裕がある場合は共同利用を推進します。
	1.5 テスラ以上 3 テスラ未満	既に機器を保有している医療機関については、検査枠に余裕がある場合は共同利用を推進します。
	3 テスラ以上	地域医療支援病院を中心に共同利用（紹介予約制を含む）を推進します。 その他、既に機器を保有している医療機関においても、検査枠に余裕がある場合は共同利用を推進します。
PET	PET	機器を保有する医療機関を中心に、患者紹介等により機器の効率的な活用を推進します。
	PET-CT	

放射線治療 (体外照射)	リニアック	機器を保有する医療機関を中心に、患者紹介等により機器の効率的な活用を推進します。
	ガンマナイフ	
マンモグラフィー		既に機器を保有している医療機関については、検査枠に余裕がある場合は共同利用を推進します。

資料（機器保有状況の把握）：令和元年度 千葉県保健医療計画改定に係る基礎調査 医療機器の共同利用に係る実態調査
及び 平成 30 年度病床機能報告（厚生労働省）

図表 医療機器の保有・配置状況



資料：令和元年度 千葉県保健医療計画改定に係る基礎調査(医療機器の共同利用に係る実態調査)
及び 平成 30 年度病床機能報告（厚生労働省）の結果を統合して作成
地図：平成 25 年 10 月 30 日時点（国土基本情報）電子国土基本地図（地図情報）（国土地理院）

CT

精査中

- 凡例
- C1** マルチスライスCT 320 列以上
 - C2** マルチスライスCT 128 列以上 320 列未満
 - C3** マルチスライスCT 64 列以上 128 列未満
 - C4** マルチスライスCT 64 列未満
- ※ 上記のマーク1つにつき1台保有

病院

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器
①	医療法人新都市医療研究会 「君津」会 玄々堂君津病院	君津市東坂田4-7-20	C3
②	医療法人社団周晴会 鈴木病院	君津市上238番地	C4
③	医療法人社団重光会 君津山の手病院	君津市外箕輪4-1-5	C4
④	医療法人社団芙蓉会 千葉芙蓉病院	君津市広岡297-1	C4
⑤	社会医療法人社団さつき会 袖ヶ浦さつき台病院	袖ヶ浦市長浦駅前5-21	C3
⑥	医療法人社団三友会 三枝病院	富津市青木1641	C4
⑦	医療法人社団栄陽会 東病院	富津市大堀2114番地	C4
⑧	国保直営君津中央病院大佐和分院	富津市千種新田710番地	C4
⑨	国保直営総合病院君津中央病院	木更津市桜井1010	C1 C2 C3
⑩	医療法人萩仁会 萩原病院	木更津市木更津1-1-36	C3
⑪	医療法人社団志仁会 薬丸病院	木更津市富士見2-7-1	C4
⑫	医療法人社団邦清会 木更津東邦病院	木更津市菅生725番地1	C4
⑬	医療法人社団明敬会 重城病院	木更津市万石341-1	C4
⑭	医療法人互生会 アクアリハビリテーション病院	木更津市矢那4490-5	C4
⑮	医療法人社団養真会 上総記念病院	木更津市新田1丁目11番25号	C4

有床診療所

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器
⑯	医療法人社団恒久会 山口医院	袖ヶ浦市奈良輪535-1	C4
⑰	医療法人社団健誠会 K e n クリニック	袖ヶ浦市蔵波台6-19-1	C4

無床診療所

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器
⑱	医療法人社団健恵生会 酒井医院	君津市南子安9-18-8	C4
⑲	たなかハートクリニック	富津市大堀4-1-24	C4
⑳	医療法人社団三東会 竹内医院	富津市大堀2-14-15	C4
㉑	医療法人新都市医療研究会 「君津」会 玄々堂佐貫クリニック	富津市亀田445-3	C4
㉒	医療法人社団松清医院	木更津市清見台南1丁目9番6号	C4
㉓	医療法人社団緑の会 嶋田医院	木更津市永井作1-10-12	C4
㉔	医療法人新都市医療研究会 「君津」会 玄々堂木更津クリニック	木更津市高柳4737	C4
㉕	医療法人社団恒久会 さざなみクリニック	木更津市中島2366-1	C4
㉖	医療法人知真会 木更津内科クリニック	木更津市請西1丁目18番22号	C4
㉗	わたベクリニック	木更津市請西東4-6-12	C4

MRI

- 凡例
- M1** MRI 3 テスラ以上
 - M2** MRI 1.5 テスラ以上 3 テスラ未満
 - M3** MRI 1.5 テスラ未満
- ※ 上記のマーク1つにつき1台保有

病院

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器
△1	医療法人萩仁会 萩原病院	木更津市木更津1-1-36	M1 M2
△2	国保直営総合病院君津中央病院	木更津市桜井1010	M1 M2
△3	医療法人社団邦清会 木更津東邦病院	木更津市菅生725番地1	M2
△4	医療法人新都市医療研究会 「君津」会 玄々堂君津病院	君津市東坂田4-7-20	M2
△5	社会医療法人社団さつき会 袖ヶ浦さつき台病院	袖ヶ浦市長浦駅前5-21	M2

無床診療所

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器
△6	医療法人社団緑の会 嶋田医院	木更津市永井作1-10-12	M3

PET (PETCT 含む)

精査中

病院

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器台数	区 分
1	国保直営総合病院君津中央病院	木更津市桜井 1 0 1 0	1 台	病院

マンモグラフィ

病院

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器台数	区 分
①	医療法人新都市医療研究会「君津」会 玄々堂君津病院	君津市東坂田 4 - 7 - 2 0	1 台	病院
②	社会医療法人社団さつき会 袖ヶ浦さつき台病院	袖ヶ浦市長浦駅前 5 - 2 1	1 台	病院
③	国保直営君津中央病院大佐和分院	富津市千種新出 1 0	1 台	病院
④	国保直営総合病院君津中央病院	木更津市桜井 1 0 1 0	1 台	病院
⑤	医療法人社団志仁会 薬丸病院	木更津市富士見 2 - 7 - 1	1 台	病院

有床診療所

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器台数	区 分
⑥	医療法人社団志成会 ロイヤルクリニック	木更津市清見台 3 - 6 - 5	1 台	有床診療所

無床診療所

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器台数	区 分
⑦	君津健康センター君津診療所	君津市君津 1	1 台	無床診療所
⑧	木更津乳腺クリニック・さか本	木更津市築地 1 番 4 イオンモール木更津 2 F	1 台	無床診療所
⑨	社会医療法人社団さつき会 かずさアカデミアクリニック	木更津市かずさ鎌足 2 - 3 - 9	1 台	無床診療所

第9節 市原保健医療圏

1 地域における外来医療の概況

市原医療圏の外来医師偏在指標は全国 335 医療圏中 328 位・県内 9 医療圏中 9 位であり、診療所における外来医療のニーズに対して、診療所医師が少ない地域です。

千葉医療圏への流出があり、外来患者数全体では 1 日あたり 1,000 人程度の流出超過と推計されます。

一般診療所に勤務する医師について主たる診療科別に見ると、例示した 4 つの診療科の人口 10 万人あたり医師数はいずれも県内平均を下回っており、皮膚科や眼科は県内平均の約半分となっています。

図表 外来医師偏在指標等の状況

市原保健医療圏	
圏域内人口	278千人
外来医師偏在指標	63.7
偏在指標全国平均値	106.3
偏在指標全国順位(335圏域)	328位
偏在指標県内平均値	87.1
偏在指標県内順位(9圏域)	9位

図表 市原医療圏における外来医療の概況

	病 院	一般診療所	一般診療所 構成率	構成率の 全国平均	構成率の 千葉県平均
施 設 数	13	148			
医 師 数 (人)	368	121			
外来患者延数(人/月)	57,930	186,919	76.3%	75.5%	73.3%
通院外来患者延数(人/月)	57,709	186,094	76.3%	75.3%	73.1%
時間外等外来患者延数(人/月)	1,198	1,993	62.5%	54.3%	47.5%
訪問診療患者延数(人/月)	217	662	75.4%	88.3%	88.7%

資料：施設数：平成 29 年度医療施設調査（厚生労働省）医師数：平成 28 年医師・歯科医師・薬剤師調査（厚生労働省）
患者延数：平成 29 年度 NDB（厚生労働省集計）

図表 市原医療圏の外来医療に係る流出入状況【医療圏内の居住地ベース推計外来患者数：12.3 千人/日】

流出入先圏域	千葉	東葛南部	東葛北部	印旛	香取海匠	山武長生 夷隅	安房	君津	市原	県外	計
圏域内への流入	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	0.0	0.4	-	0.1	1.4
圏域外への流出	1.6	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.4	-	0.2	2.4
差引	-1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	0.1	-	-0.2	-1.0

資料：平成 29 年度患者調査と NDB データをもとに厚生労働省が算出 対象は病院及び一般診療所 単位は千人/日

図表 一般診療所診療従事医師の主たる診療科

内科	44	感染症内科		肛門外科	1	リハビリ科	1
呼吸器内科	1	小児科	6	脳神経外科	1	放射線科	
循環器内科		精神科	6	整形外科	12	麻酔科	
消化器内科	8	心療内科		形成外科		病理診断科	
腎臓内科	3	外科	4	美容外科		臨床検査科	
神経内科		呼吸器外科		眼科	7	救急科	
糖尿病内科		心臓血管外科		耳鼻咽喉科	5	臨床研修医	
血液内科	1	乳腺外科	3	小児外科		全科	1
皮膚科	5	気管食道外科		産婦人科	7	その他	
アレルギー科		消化器外科		産科		主診療科不詳	
リウマチ科		泌尿器科	5	婦人科		不詳	
皮膚科/人口10万	1.8	精神科/人口10万	2.2	耳鼻科/人口10万	1.8	眼科/人口10万	2.5
〃 県内平均	3.5	〃 県内平均	2.4	〃 県内平均	3.1	〃 県内平均	5.0

資料：「平成 28 年医師・歯科医師・薬剤師調査」（厚生労働省）

2 外来医療機能ごとの現況

(1) 通院外来医療

一般診療所数は148 か所、一般診療所で診療に従事する医師は121 人であり、外来患者延数に占める診療所の受診割合は76.3%と、外来診療における診療所の役割が比較的大きい地域です。域内の診療所からは、精神疾患や小児に係る外来診療体制について、不足感が強い状況です。

(2) 初期救急医療

初期救急医療については、市原市医師会に所属する診療所及び病院により、毎日の夜間と休日日中に急病センターが診療を行うことに加え、休日日中は在宅 当番医制も運営されています。時間外等外来患者延数に占める診療所の受診割合は62.5%と、全国平均と比較しても高く、県内平均からは約15%高い数値となっています。

(3) 在宅医療

在宅医療については、在宅療養支援診療所（令和元年10月1日時点で11 か所・うち機能強化型3 か所）のほか、地域の診療所・病院により提供されています。訪問診療患者延数に占める診療所の受診割合は75.4%と、全国平均と比較して低い数値となっています。

(4) 公衆衛生（学校医・産業医・予防医療等）

公衆衛生機能については、地区医師会に所属する診療所や病院が市町から委託を受けて予防接種や健康診断、検診等を行っているほか、一般的な外来診療を行わない介護施設内診療所等でも入居者や職員向けに実施しています。域内の診療所からは、予防接種や健診の提供体制については比較的充足感が強い一方で、学校保健や産業保健については不足感と充足感が拮抗しています。

図表 外来医療機能ごとの過不足感

	がん	脳卒中	心血管	糖尿病	精神	認知症	初期救急	周産期	小児	在宅	予防接種	健診検診	学校保健	産業保健
不足	25%	22%	16%	15%	32%	39%	43%	27%	37%	33%	13%	15%	22%	11%
充足又は過剰	24%	22%	34%	32%	14%	10%	18%	11%	16%	8%	42%	35%	30%	19%

資料：令和元年度 千葉県保健医療計画改定に係る基礎調査 外来医療実態調査
医療圏内の診療所を対象とした「地域で不足していると感じる外来医療機能」の回答集計結果。
選択肢で「全く足りない」「やや足りない」を「不足」、「十分である」「過剰である」を「充足又は過剰」として算出。

3 外来医療機能ごとの対応方針

(1) 通院外来医療

通院外来医療については、日常の外来診療機能や、精神疾患等地域の診療所からの不足感が強い診療機能に関して、全国的な外来医師偏在是正の進捗、市町ごとの配置、既存の診療所の業務承継状況等も踏まえながら、地域において充実に向けた議論を進める必要があります。

(2) 初期救急医療

初期救急医療については、地域の診療所からの不足感改善を図るため、圏域内で運営されている急病センターや在宅当番医制等の診療体制について、引き続き体制整備を促進します。

(3) 在宅医療

在宅医療については、地域が主導して取り組んできた体制や連携を念頭に置きながら、保健医療計画で定める在宅医療の推進方針を踏まえ、高齢化の進展や県外の医療機関に通院している患者の地元回帰に伴う需要の増加に対応できるよう、在宅医療を担う医師等の増加や多職種による連携を推進します。

(4) 公衆衛生（学校医・産業医・予防医療等）

公衆衛生機能については、現状では一定の充足感がある項目も含め、現在機能を担っている医師の負担状況も考慮しながら供給体制を維持していくことが重要です。

4 医療機器の共同利用に係る状況

市原医療圏には計画上の対象機器のうち4種類が配置されており、指標においてはMRIと放射線治療機器については全国平均及び県内平均を上回っていますが、マンモグラフィーは県内平均を下回っています。

機器1台あたりの年間稼働件数では、MRIと放射線治療機器については全国平均及び千葉県平均を下回っていますが、マンモグラフィーは全国平均を上回っています。

共同利用については、地域医療支援病院である帝京大学ちば総合医療センター及び独立行政法人労働者健康安全機構千葉労災病院において、CT、MRIについて、広く域内の医療機関からの共同利用を受け入れることが可能な体制や規定の整備がなされています。そのほか、4か所の病院、診療所において共同利用を受け入れています。

地域医療支援病院以外の医療機関を含めた、共同利用受入医療機関数の増加と可視化により、共同利用を希望する医療機関のニーズに対応するとともに、専門性の高い医療機器については医療機関連携による紹介等により、各医療機器の効率的活用を推進していく必要があります。

図表 医療機器保有状況の概況

機器の種類	指標(調整人口あたり台数)			保有台数			1台あたり年間検査数		
	市原	千葉県	全国	市原	千葉県	全国	市原	千葉県	全国
全身用CT	9.4	8.1	11.1	26	494	14,126	1,831	2,283	1,711
全身用MRI	6.4	4.7	5.5	18	292	6,996	1,815	2,044	1,907
PET	0.00	0.34	0.46	0	21	586	-	859	843
マンモグラフィー	3.0	3.2	3.4	8	198	4,348	815	608	536
放射線治療(体外照射)	1.04	0.76	0.91	3	47	1,160	12	14	21

資料： 保有台数…平成29年度医療施設調査/放射線治療のみ平成29年度NDBを併用 検査数…平成29年度NDB
(いずれも厚生労働省集計)

5 医療機器の共同利用方針

地域の「協議の場」における議論を踏まえた、本医療圏において各医療機器の共同利用を推進するための基本的方針は以下のとおりです。

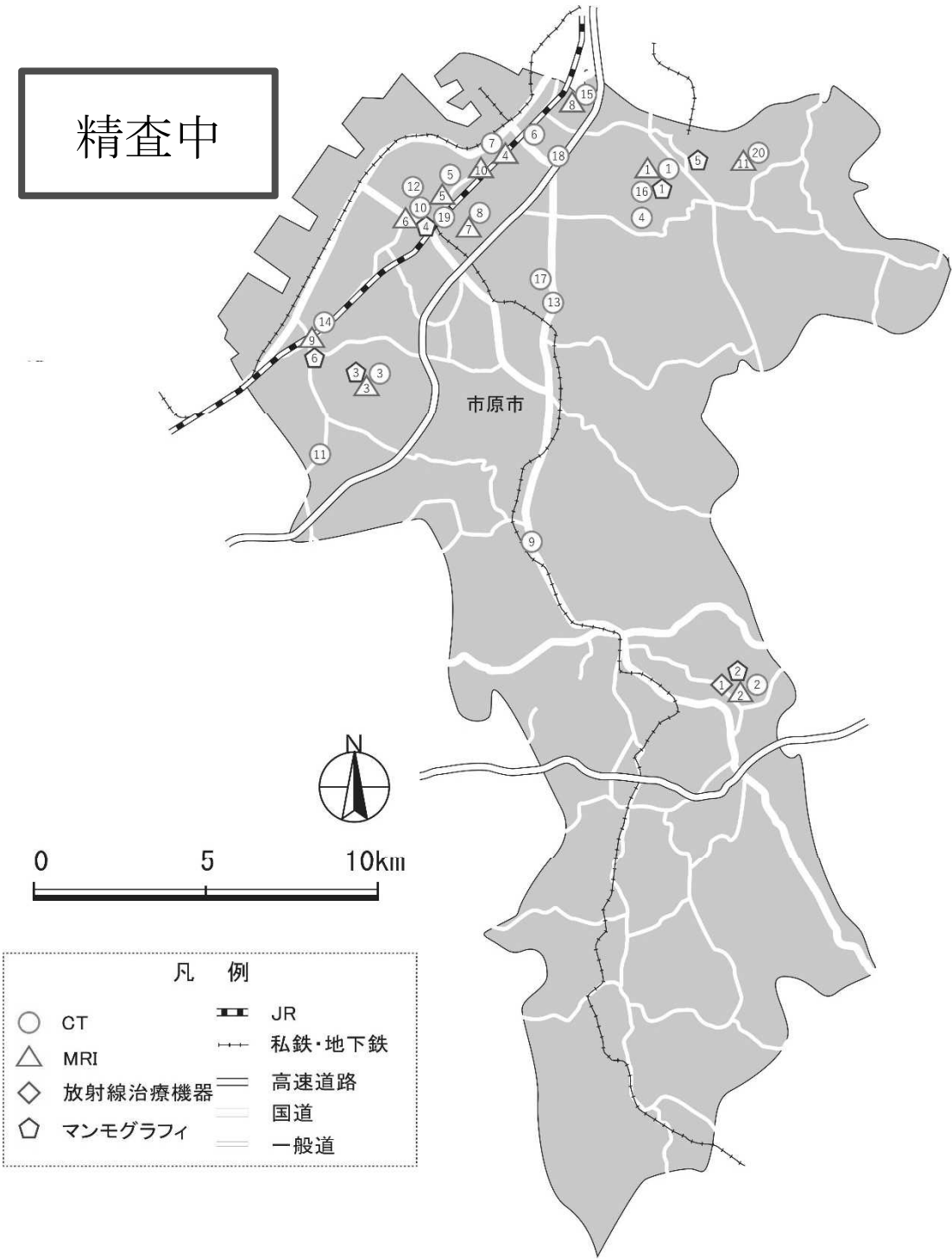
図表 医療機器ごとの共同利用方針

対象機器		共同利用の方針
全身用CT	マルチスライス	地域医療支援病院を中心に共同利用（紹介予約制を含む）を推進します。その他、既に機器を保有している医療機関においても、検査枠に余裕がある場合は共同利用を進めます。
	マルチスライス以外	既に機器を保有している医療機関については、検査枠に余裕がある場合は共同利用を推進します。
全身用MRI	1.5テスラ未満	既に機器を保有している医療機関については、検査枠に余裕がある場合は共同利用を推進します。
	1.5テスラ以上 3テスラ未満	既に機器を保有している医療機関については、検査枠に余裕がある場合は共同利用を推進します。
	3テスラ以上	地域医療支援病院を中心に共同利用（紹介予約制を含む）を推進します。その他、既に機器を保有している医療機関においても、検査枠に余裕がある場合は共同利用を推進します。
PET	PET	機器を保有する医療機関を中心に、患者紹介等により機器の効率的な活用を推進します。
	PET-CT	

放射線治療 (体外照射)	リニアック	機器を保有する医療機関を中心に、患者紹介等により機器の効率的な活用を推進します。
	ガンマナイフ	
マンモグラフィー		既に機器を保有している医療機関については、検査枠に余裕がある場合は共同利用を推進します。

資料（機器保有状況の把握）：令和元年度 千葉県保健医療計画改定に係る基礎調査 医療機器の共同利用に係る実態調査
及び 平成 30 年度病床機能報告（厚生労働省）

図表 医療機器の保有・配置状況



資料：令和元年度 千葉県保健医療計画改定に係る基礎調査(医療機器の共同利用に係る実態調査)
及び 平成 30 年度病床機能報告（厚生労働省）の結果を統合して作成
地図：平成 25 年 10 月 30 日時点（国土基本情報）電子国土基本地図（地図情報）（国土地理院）

CT

精査中

凡例

C1 マルチスライスCT 320 列以上

C2 マルチスライスCT 128 列以上 320 列未満

C3 マルチスライスCT 64 列以上 128 列未満

C4 マルチスライスCT 64 列未満

※ 上記のマーク 1 つにつき 1 台保有

病院

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器
①	独立行政法人労働者健康安全機構千葉労災病院	市原市辰巳台東 2 - 1 6	C3 × 2 C4
②	千葉県循環器病センター	市原市鶴舞 5 7 5	C1 C4
③	帝京大学ちば総合医療センター	市原市姉崎 3 4 2 6 - 3	C3 × 2
④	医療法人社団琢心会 辰巳病院	市原市辰巳台東 5 - 5 - 1	C3
⑤	医療法人芙蓉会 五井病院	市原市五井 5 1 5 5	C3
⑥	医療法人社団千寿雅会 長谷川病院	市原市八幡 1 1 5 番地 1	C4
⑦	医療法人社団白金会 白金整形外科病院	市原市白金町 1 - 7 5 - 1	C4
⑧	医療法人白金会 リハビリテーション病院さらしな	市原市更級 1 - 5 - 8	C4
⑨	医療法人社団緑祐会 永野病院	市原市馬立 8 0 2 - 2	C4
⑩	医療法人鎗田病院	市原市五井 8 9 9	C3
⑪	医療法人社団健老会 姉崎病院	市原市椎津 2 5 5 8 - 1	C4

有床診療所

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器
⑫	医療法人社団高原会 原村医院	市原市 玉前 7 6	C4
⑬	医療法人社団ゆうあい会 やりたクリニック	市原市西広 1 3 1	C4
⑭	医療法人社団慈協会 市原メディカルキュア	市原市姉崎 658	C4
⑮	医療法人社団詠冴会 市原整形外科	市原市八幡 1 8 3 6 - 3	C4

無床診療所

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器
⑯	医療法人社団裕人会 辰巳台クリニック	市原市辰巳台東 3 - 1 5 - 2	C3
⑰	医療法人社団司健会 市原健康クリニック	市原市東国分寺台 1 - 1 - 1 2	C4 × 2
⑱	清水クリニック	市原市八幡 2 5 2 - 3	C4
⑲	医療法人社団総星会 五井クリニック	市原市五井 1 9 8 0	C4
⑳	医療法人社団錦昌会 ちはら台整形外科	市原市ちはら台南 3 - 1 0 - 1	C4

MRI

精査中

凡例

- M1** MRI 3 テスラ以上
M2 MRI1.5 テスラ以上 3 テスラ未満
M3 MRI1.5 テスラ未満
 ※ 上記のマーク 1 つにつき 1 台保有

病院

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器
①	独立行政法人労働者健康安全機構千葉労災病院	市原市辰巳台東 2 - 1 6	M1 × 2
②	千葉県循環器病センター	市原市鶴舞 5 7 5	M1 M2
③	帝京大学ちば総合医療センター	市原市姉崎 3 4 2 6 - 3	M1 M2
④	医療法人社団白金会 白金整形外科病院	市原市白金町 1 - 7 5 - 1	M2
⑤	医療法人芙蓉会 五井病院	市原市五井 5 1 5 5	M2
⑥	医療法人鎗田病院	市原市五井 8 9 9	M2
⑦	医療法人白金会 リハビリテーション病院さらしな	市原市更級 1 - 5 - 8	M3

有床診療所

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器
⑧	医療法人社団詠苺会 市原整形外科	市原市八幡 1 8 3 6 - 3	M3
⑨	医療法人社団慈協会 市原メディカルキュア	市原市姉崎 658	M3

無床診療所

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器
⑩	医療法人社団白金会 白金整形外科クリニック	市原市白金町 1 - 7 0	M2
⑪	医療法人社団錦昌会 ちはら台整形外科	市原市ちはら台南 3 - 1 0 - 1	M3

放射線治療機器 (リニアック・ガンマナイフ)

病院

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器台数	区 分
①	千葉県循環器病センター	市原市鶴舞 5 7 5	1 台	病院

マンモグラフィ

病院

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器台数	区 分
①	独立行政法人労働者健康安全機構千葉労災病院	市原市辰巳台東 2 - 1 6	1 台	病院
②	千葉県循環器病センター	市原市鶴舞 5 7 5	1 台	病院
③	帝京大学ちば総合医療センター	市原市姉崎 3 4 2 6 - 3	1 台	病院
④	医療法人鎗田病院	市原市五井 8 9 9	1 台	病院

無床診療所

番号	医療機関施設名	住 所	医療機器台数	区 分
⑤	コスモクリニック	市原市ちはら台西 3-4 ショッピングモール unimo ちはら台 2 階 207 号	1 台	無床診療所
⑥	医療法人社団産幸会 飯島マザーズクリニック	市原市姉崎 2 2 2 3	1 台	無床診療所

